

平成 19・20 年度 環境省委託業務
漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査

漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査
地域検討会（三重県）報告書
資料編

平成 21 年 3 月

漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査
地域検討会（三重県）

目 次

資料編

1. 調査の概要	資-1
1.1 地点別・季節別の変化(量)	資-1
1.2 地点ごとの集計結果	資-6
1.3 他のモデル地域との比較	資-21
1.4 モデル地域における比重	資-24
1.5 分類結果(中分類)	資-25
1.5.1 三重県鳥羽市地域(答志島)	資-25
1.6 分類結果(小分類)	資-47
1.6.1 三重県鳥羽市地域(答志島)	資-47
2. 検討会の実施	資-102
(敬称略)	資-129
3. 海岸清掃活動に関わる参考資料	資-139
3.1 漂着ゴミ量の推定資料	資-139

資料編

1. 調査の概要

1.1 地点別・季節別の変化(量)

奈佐の浜では、第1回調査(2007年10月)を実施する数週間前に地元漁業者の方々により浜の清掃が実施された。この清掃は、三重県から鳥羽市が補助金を受け、地元の方々の協力により奈佐の浜(農地海岸で、三重県より管理を依頼されている)で不定期に実施されている。このため、第1回調査(2007年10月)結果は、他県で調査を実施している地域では、これまでの累積したゴミとして扱っている。しかし、三重県の奈佐の浜では、第1回調査(2007年10月)結果がこれまでの累積した結果を表現しているものではないことに注意が必要である。第2~6回調査(2007年12月~2008年9月)結果は、前回の調査終了時から当該回の調査時まで新たに漂着したゴミであると考えられる。第1~6回調査(2007年10月~2008年9月)において回収した漂着ゴミの重量(kg/100 m²)を図 1.1-1 に、容量(L/100 m²)を図 1.1-2 に示す。

重量についてみると、第1回調査(2007年10月)と第2回調査(2007年12月)を比較すると、地点2と地点4では第2回調査(2007年12月)が少なくなっているが、他の地点では第2回調査(2007年12月)の方が多くなっていた。第3回調査(2008年2月)のゴミ重量は、全ての地点において他の調査回よりも少なかった。第3回調査(2008年2月)は、2月に実施されており、北西風の強い時期でありゴミの量が増えることが予測されたが、漂流漂着ゴミの量は少なくなっていた。第4回調査(2008年4月)は、いずれの地点も第3回調査(2008年2月)よりもゴミの量が多くなっていた。これは、2~4月の北西風の影響により漂着ゴミが増加したものと考えられるが、第3回調査(2008年2月)でこの傾向がみられなかった理由は現状では不明である。ゴミの内容をみると、自然系(流木・灌木)がいずれの地点でも多く、次いでプラスチック類が多かった。時期的な特徴として上げられる漂着ゴミは、第4回調査(2008年4月)に地点3~5で多くみられた自然系(海藻)があげられる。第6回調査(2008年9月)については、総じてゴミが少ない傾向であった。

容量についてみると、重量でみられた変動と同様の傾向が見られた。ただし、容量では、プラスチックの占める割合が、重量で計算された割合よりも高い傾向がみられた。

なお奈佐の浜に漂着するゴミは、時期的な漂着ゴミである海藻を除くと、自然系(流木、灌木等)その他の人工物、プラスチック類が重量、容量のいずれにおいても多かった。

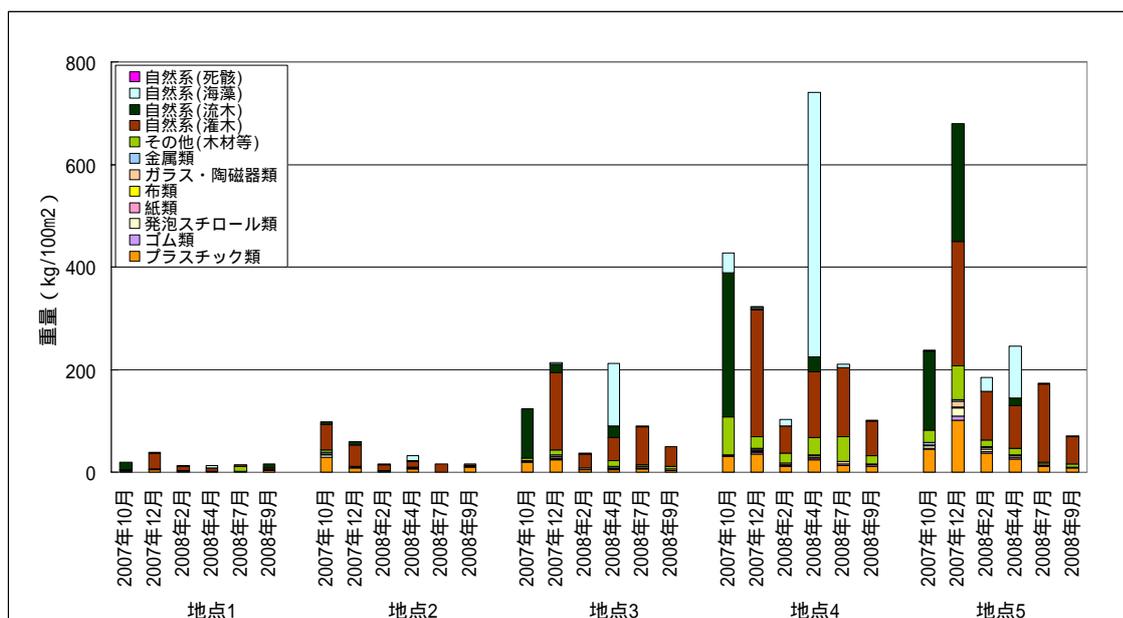


図 1.1-1 共通調査において回収したゴミ重量 (第1~6回)

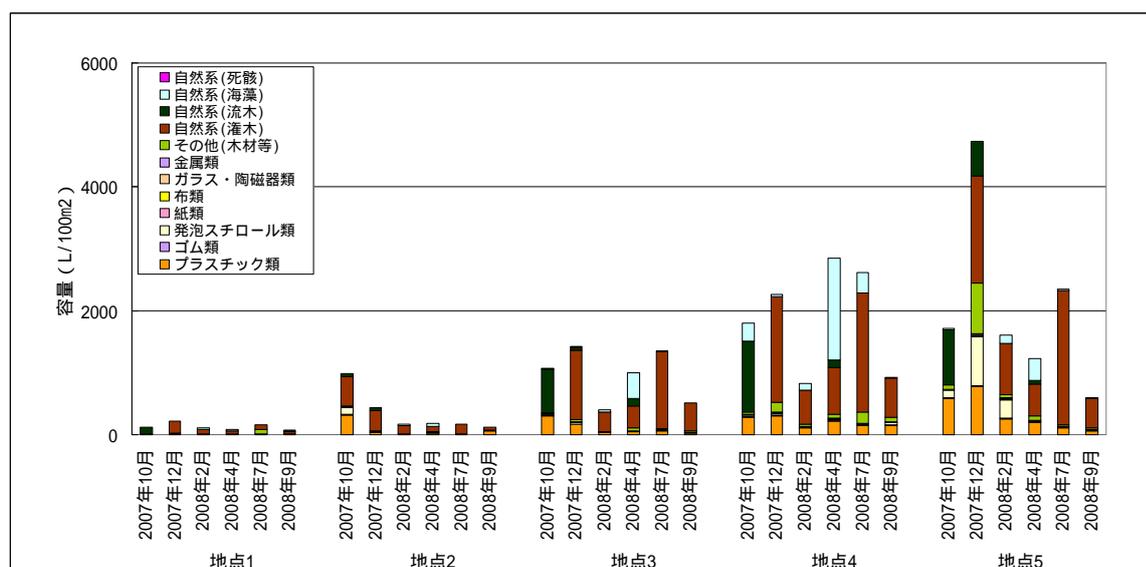


図 1.1-2 共通調査において回収したゴミ容量 (第1~6回)

また、海藻を除いた漂着ゴミの重量 (kg/100 m²) を図 1.1-3 に、容量 (L/100 m²) を図 1.1-4 に示す。

重量では、いずれの地点、調査回ともに自然系（流木、灌木等）が最も多く、次いでその他の人工物、プラスチック類の順で多かった。地点2、4は第1回調査（2007年10月）が最も多く、他の地点では、第2回調査（2007年12月）が最も多くなっていた。

容量でも、重量と同様に自然系（流木、灌木等）、その他の人工物、プラスチック類が高い比率を占めていた。地点5では、上述の種類に加えて、発泡スチロール類もみられていた。

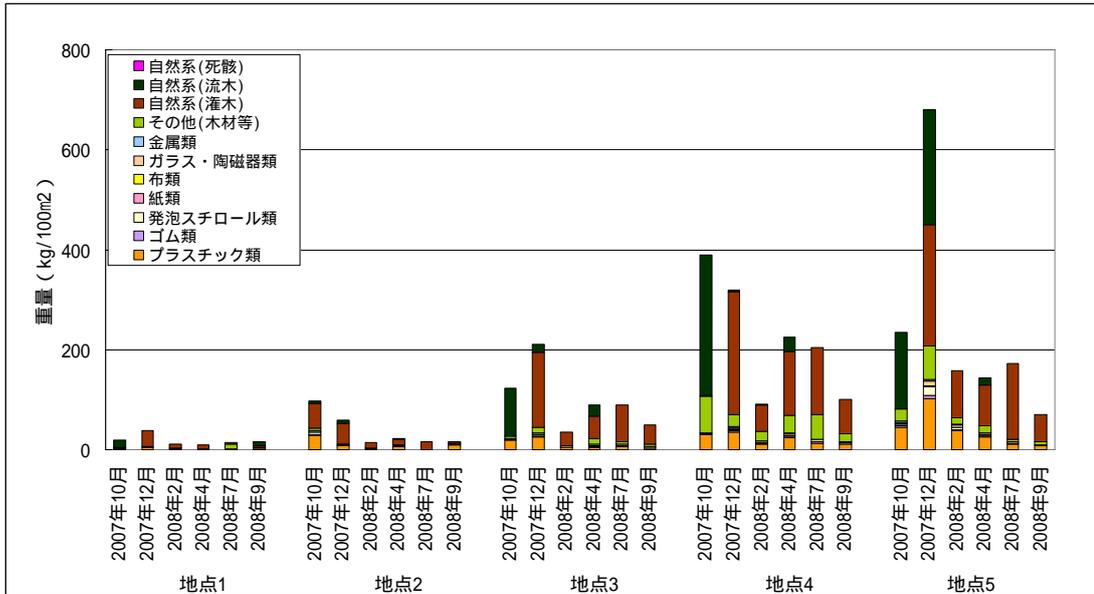


図 1.1-3 共通調査において回収したゴミ重量（第1～6回：海藻を除く）

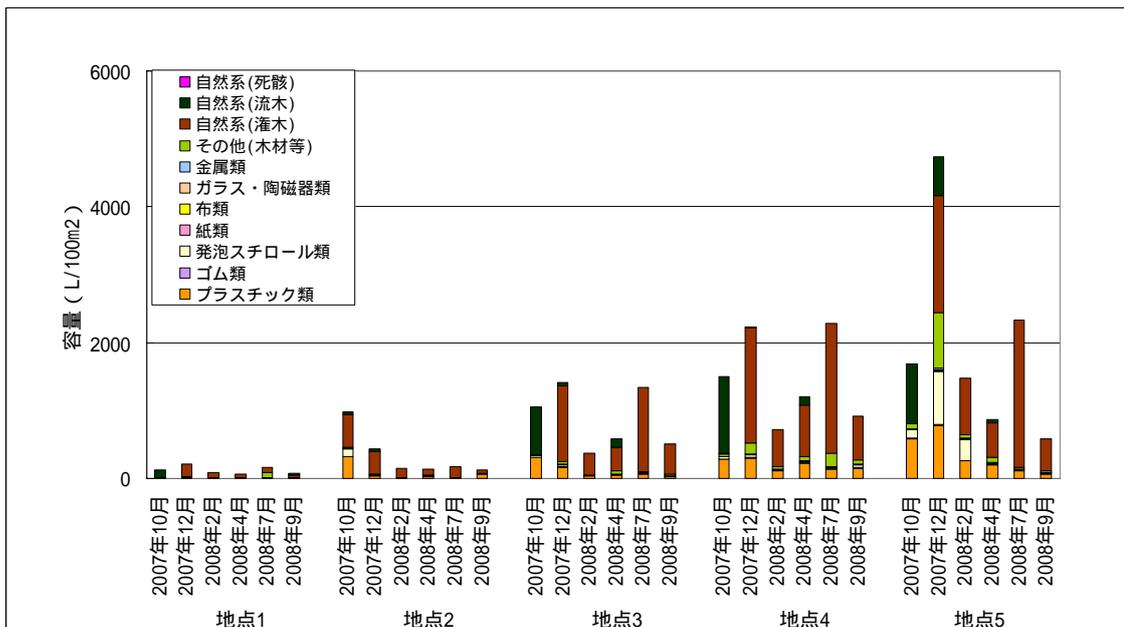


図 1.1-4 共通調査において回収したゴミ容量（第1～6回：海藻を除く）

更に、海藻以外に、自然系である流木・灌木を除いた漂着ゴミの重量 (kg/100 m²) を図 1.1-5 に、容量 (L/100 m²) を図 1.1-6 に示す。

重量では、地点 1、2、3、5 でプラスチック類が多く、次いでその他の人工物が多かった。地点 4 では、上述の地点とは異なり、プラスチック類とその他の人工物の量がほぼ同じ量であった。なお、第 2 回調査 (2007 年 10 月) 以後、調査回を重ねるごとに、ゴミの量は減少する傾向がみられた。

容量では、地点 5 の第 2 回調査 (2007 年 10 月) を除いて、プラスチック類が多かった。なお、第 2 回調査 (2007 年 10 月) の地点 5 で大量に回収されたその他の人工物は、材木が大量に回収されたものである。

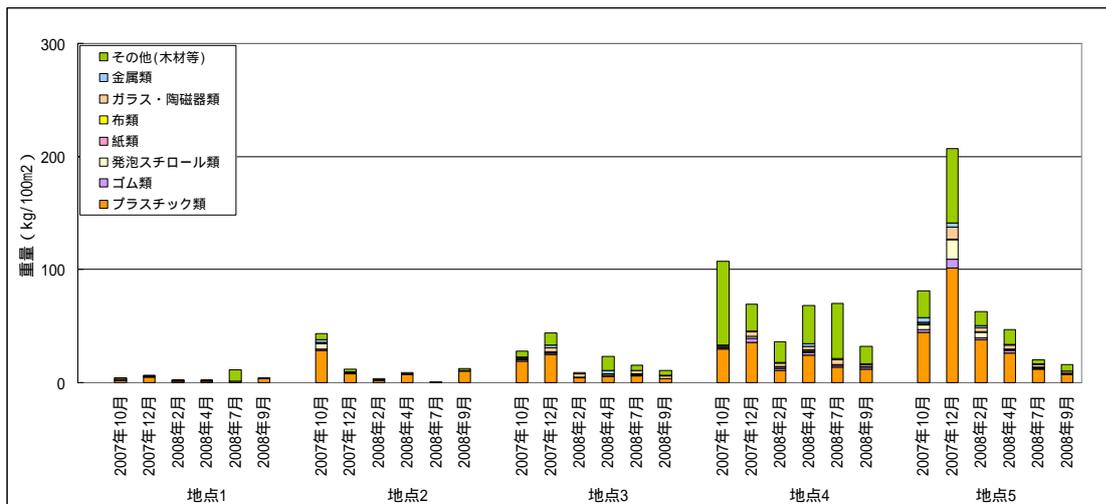


図 1.1-5 共通調査において回収したゴミ重量 (第 1~6 回 : 海藻、流木・灌木を除く)

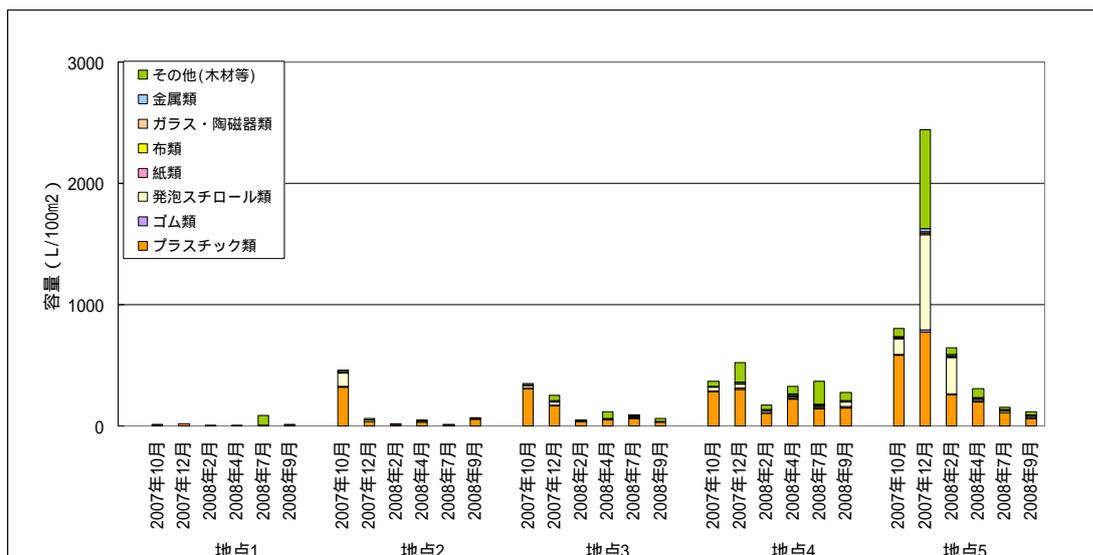


図 1.1-6 共通調査において回収したゴミ容量 (第 1~6 回 : 海藻、流木・灌木を除く)

さらに漂着ゴミの個数(個/100 m²)を図 1.1-7 に示す。海藻、灌木は個数を計数できないため人工物のみの個数で表現してある。

個数では、いずれの地点でもプラスチック類が多かった。発砲スチロールは、第1回調査(2007年10月)、第2回調査(2007年12月)にプラスチック類の次いで多かったが、第3回調査以後(2008年2月)は少なくなっていた。

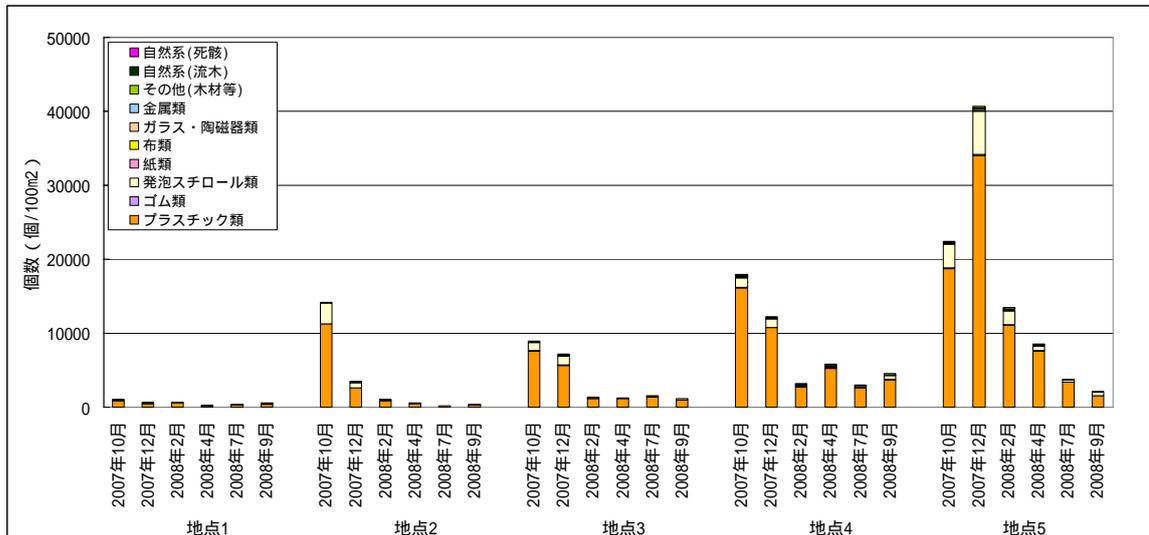


図 1.1-7 共通調査において回収したゴミ個数 (第1~6回)

1.2 地点ごとの集計結果

(1) 地点 1

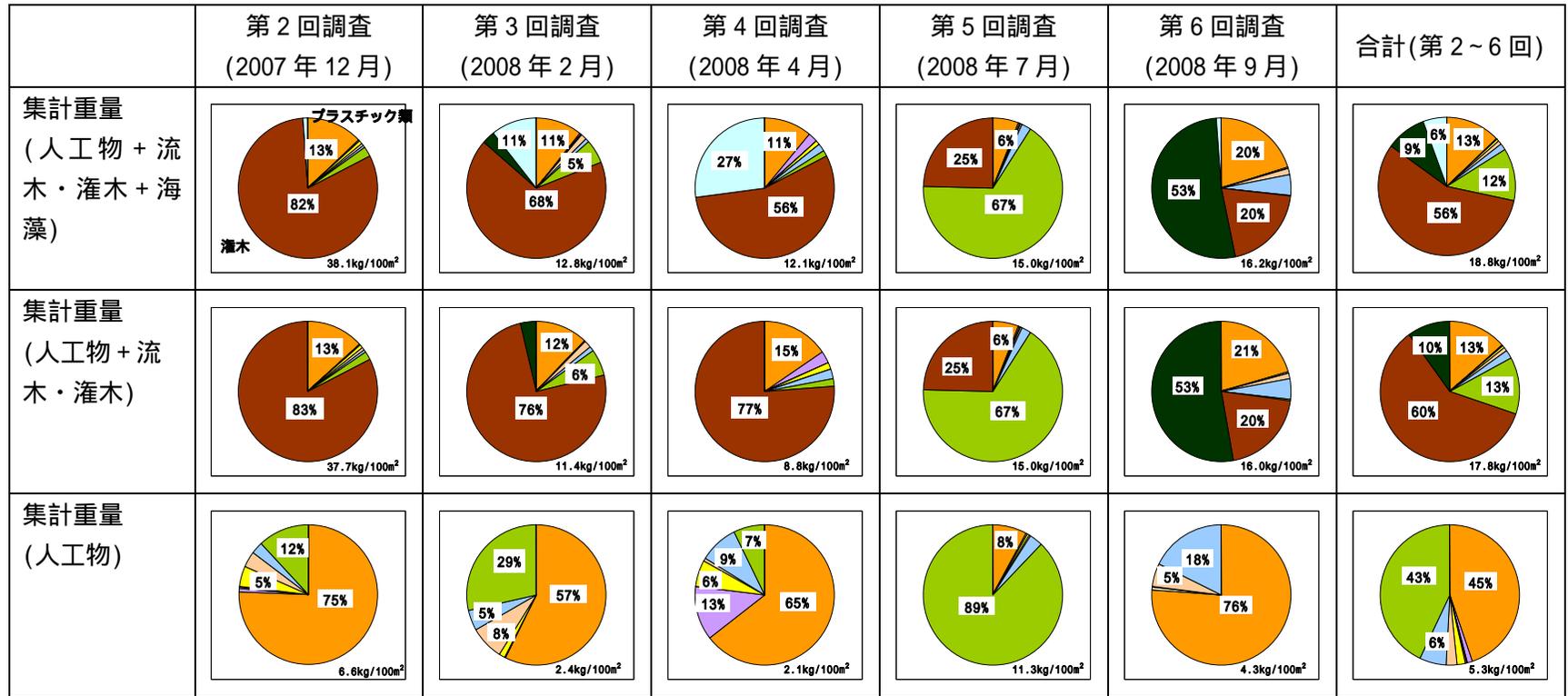
第 2～6 回調査の共通調査において回収された漂着ゴミの大分類ごとの枠内重量比率および容量比率を図 1.2-1、図 1.2-2 に示す。

地点 1 は、奈佐の浜に設定された共通調査地点のうち最も北東側に位置している。奈佐の浜は、北西方向に開いた海岸であるが、北端（地点 1 の北）から西側に岬が張り出している。このため、地点 1～2 は、北西風の吹込み時にも岬の陰になり、地点 3～5 よりも風当たりの弱い地点となっている。

重量についてみると、地点 1 は、調査回に係わらず自然系（流木・灌木）が多く、次にプラスチック類が多い傾向がみられた。なお、第 2 回調査（2007 年 12 月）から調査回を重ねるごとに自然系（海藻）の占める割合が多くなっていた。容量についても、重量でみられた傾向と同様の状況であった。

奈佐の浜で多く漂着がみられる自然系の流木・灌木および海藻を除いた人工物について着目し、比較を行った。第 2～6 回調査（2007 年 12 月～2008 年 9 月）の共通調査において回収された漂着ゴミの大分類ごとのうち、人工物の枠内重量比率および容量比率を図 1.2-1、図 1.2-2 に示す。

重量についてみると、いずれの調査回もプラスチック類が最も多かった。次に多かったのは、第 2 回調査と第 3 回調査（2008 年 2 月）がその他の人工物、第 4 回調査（2008 年 4 月）がゴム類であった。容量についても重量と同様の傾向がみられた。



凡例

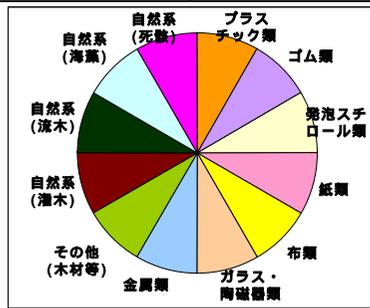
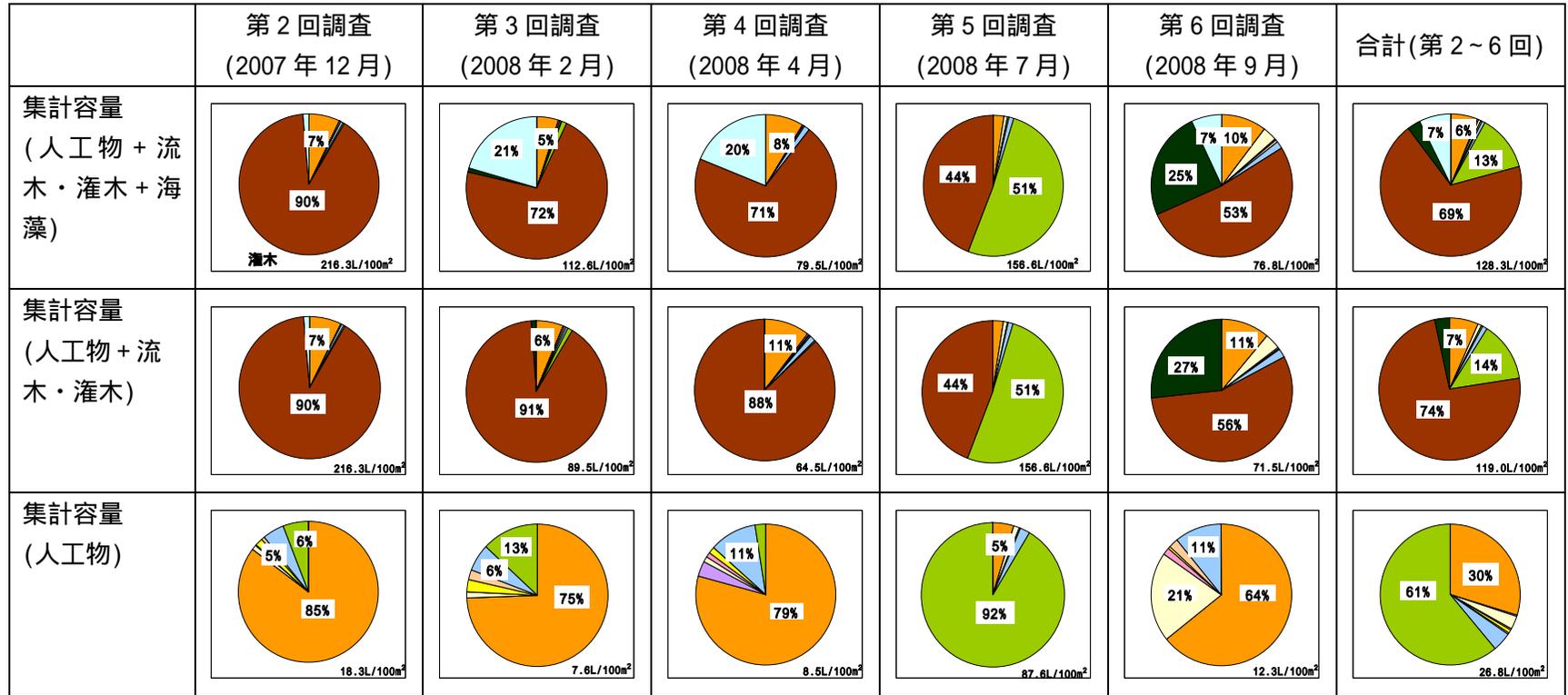


図 1.2-1 重量比率 (地点1)



凡例

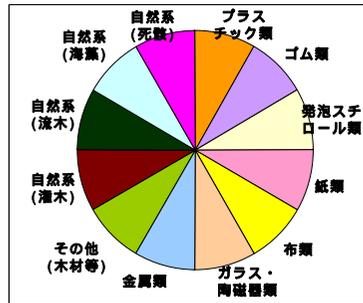


図 1.2-2 容量比率 (地点1)

(2) 地点 2

第 2～6 回調査の共通調査において回収された漂着ゴミの大分類ごとの枠内重量比率および容量比率を図 1.2-3、図 1.2-4 に示す。

重量についてみると、いずれの調査回ともに自然系（流木・灌木）が多く、次いでプラスチック類が多かった。第 3 回調査（2008 年 2 月）と第 4 回調査（2008 年 4 月）は、自然系（海藻）が多くなる傾向がみられた。これは、季節的な特徴となっているものと思われた。

容量についても、重量でみられた傾向と同様の状況であった。第 4 回調査（2008 年 4 月）の自然系（流木・灌木）は、重量でみられた比率に比べて容量での比率が高くなっており、水分含有率の低い比較的乾燥した流木等が回収されていたことが推測される。

次に、地点 1 と同様の理由で海藻を除いた漂着ゴミで比較を行った。第 2～6 回調査（2007 年 10 月～2008 年 9 月）の共通調査において回収された漂着ゴミの大分類ごとのうち、海藻を除いた枠内重量比率および容量比率を図 1.2-3、図 1.2-4 に示す。

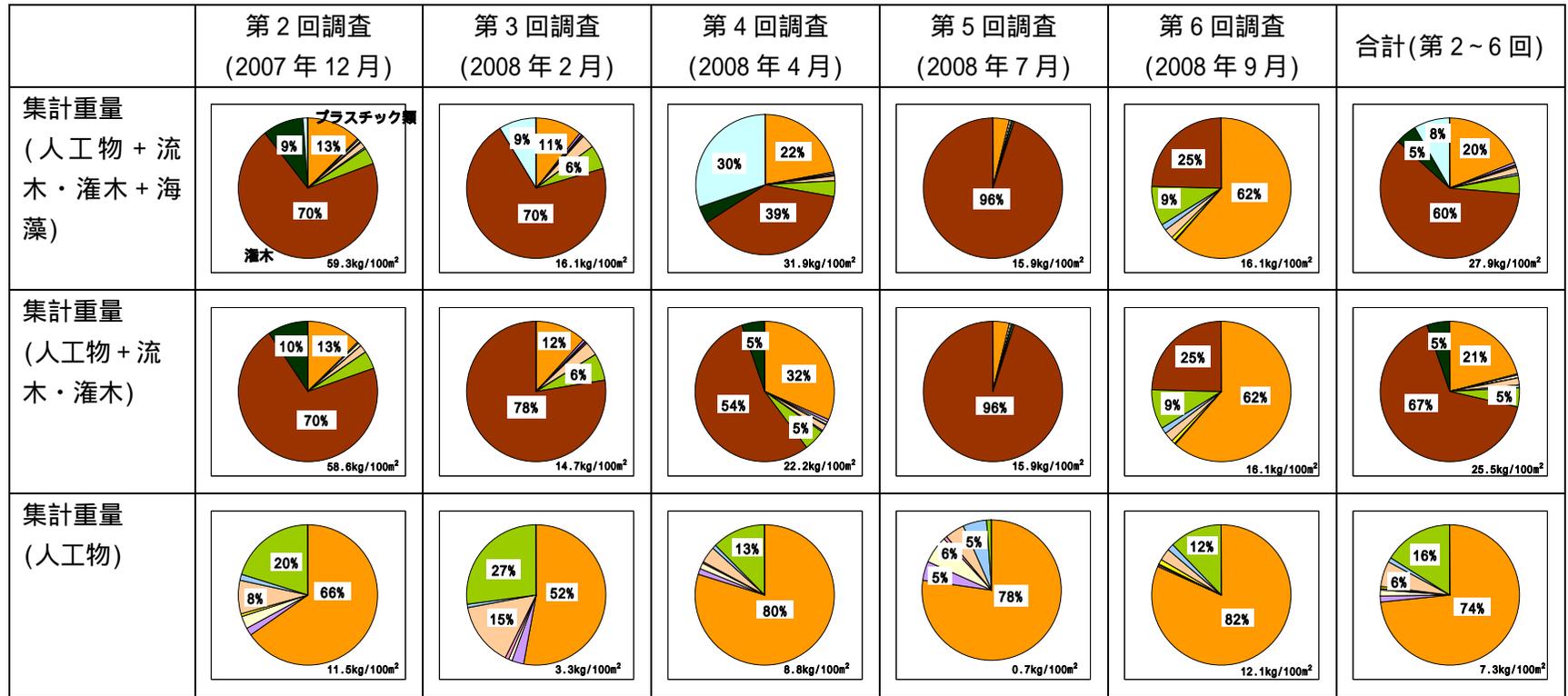
重量についてみると、第 2 回調査（2007 年 12 月）、第 3 回調査（2008 年 2 月）は、いずれの調査回も自然系（流木・灌木）が最も多く、75%を超える比率であった。第 4 回調査（2008 年 4 月）も自然系（流木・灌木）が最も多かったものの、その比率は 75%を超えなかった。自然系（流木・灌木）の比率が少なく一方、プラスチック類の占める割合は、第 2 回調査（2007 年 12 月）、第 3 回調査（2008 年 2 月）よりも多くなっていた。

容量についても、重量比率と同様の状況であったが、第 4 回目のみ発泡スチロールの出現比率が多かったことが特徴的であった。

奈佐の浜で多く漂着がみられる自然系の流木・灌木および海藻を除いた人工物について着目し、比較を行った。第 2～6 回調査（2007 年 12 月～2008 年 9 月）の共通調査において回収された漂着ゴミの大分類ごとのうち、人工物の枠内重量比率および容量比率を図 1.2-3、図 1.2-4 に示す。

重量については、いずれの調査回もプラスチック類が多く、次にその他の人工物が多かった。

容量についても、重量比率と同様の傾向がみられたものの、第 4 回調査（2008 年 4 月）は重量比率では少ない発泡スチロール類がプラスチック類の次に多くみられた。



凡例

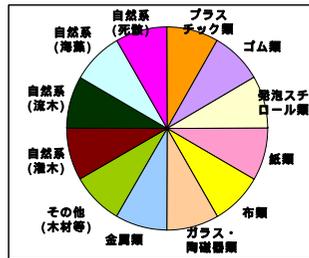
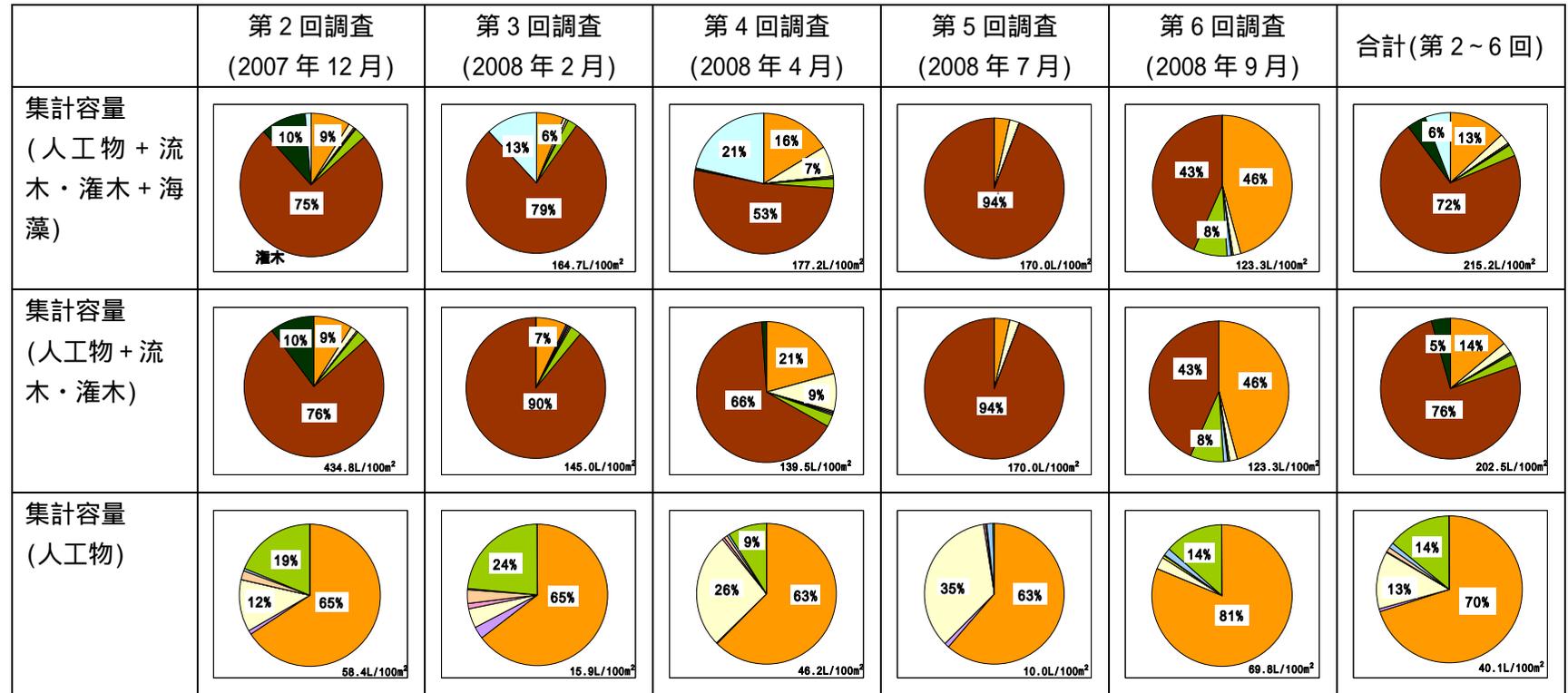


図 1.2-3 重量比率 (地点2)



凡例

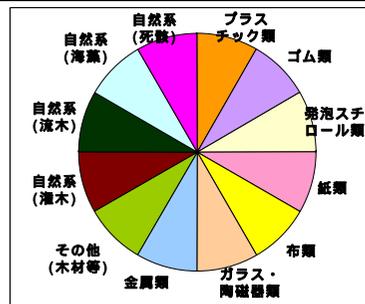


図 1.2-4 容量比率 (地点 2)

(3) 地点 3

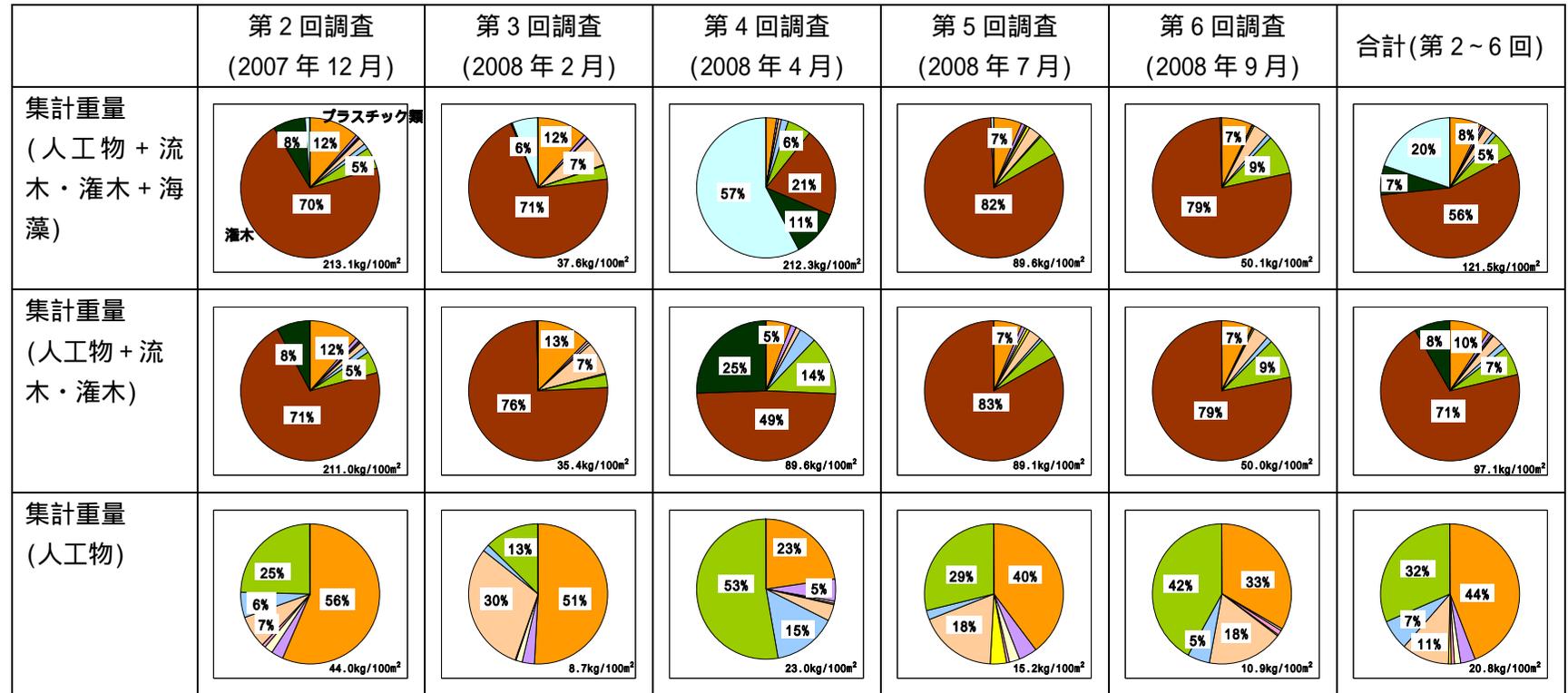
第 2～6 回調査(2007 年 10 月～2008 年 9 月)の共通調査において回収された漂着ゴミの大分類ごとの枠内重量比率および容量比率を図 1.2-5、図 1.2-6 に示す。

重量については、第 2 回調査(2007 年 12 月)と第 3 回調査(2008 年 2 月)は自然系(流木・灌木)が最も多く、第 4 回調査(2008 年 4 月)は自然系(海藻)が最も多く、次にプラスチック系が多くなっていた。

奈佐の浜で多く漂着がみられる自然系の流木・灌木および海藻を除いた人工物について着目し、比較を行った。第 2～6 回調査(2007 年 10 月～2008 年 9 月)の共通調査において回収された漂着ゴミの大分類とのうち、人工物の枠内重量比率および容量比率を図 1.2-5、図 1.2-6 に示す。

重量については、第 2 回調査(2007 年 12 月)、第 3 回調査(2008 年 2 月)は、プラスチックが最も多く、第 3 回調査(2008 年 2 月)は、その他の人工物が多かった。次に多かったものは各回により異なっており、第 2 回調査(2007 年 12 月)がその他の人工物、第 3 回調査(2008 年 2 月)がガラス・陶磁器類、第 4 回調査(2008 年 4 月)がプラスチック類であった。

容量でも重量でみられたものと同様の傾向が見られていた。



凡例

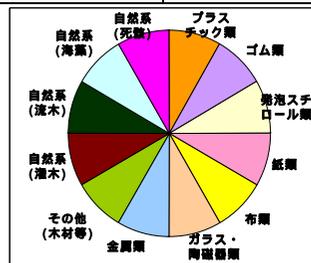
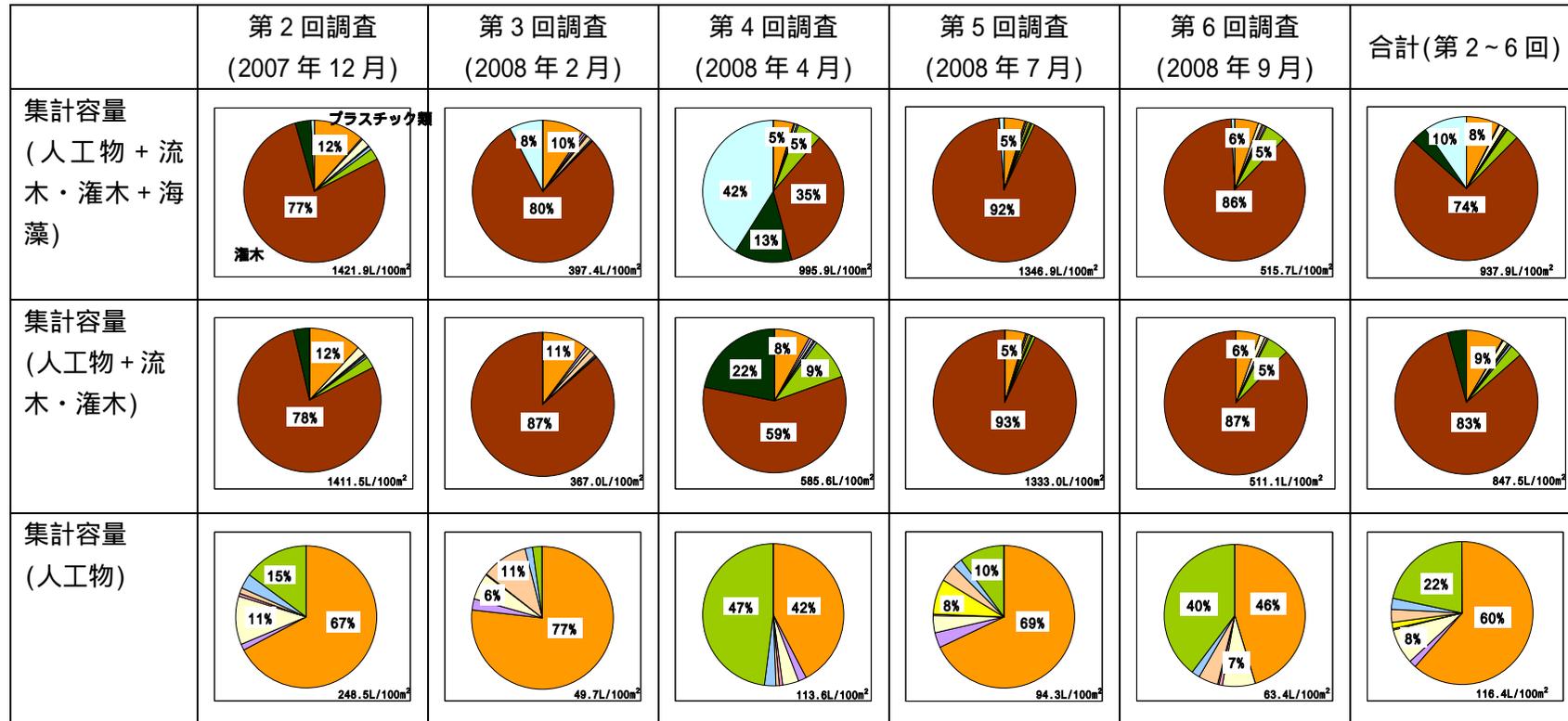


図 1.2-5 重量比率 (地点3)



凡例

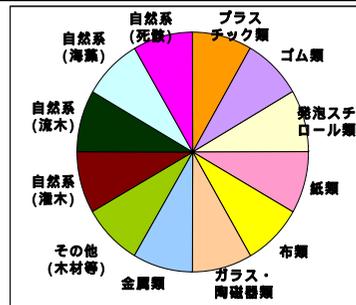


図 1.2-6 容量比率 (地点3)

(4) 地点 4

第 2～6 回調査(2007 年 10 月～2008 年 9 月)の共通調査において回収された漂着ゴミの大分類ごとの枠内重量比率および容量比率を図 1.2-7、図 1.2-8 に示す。

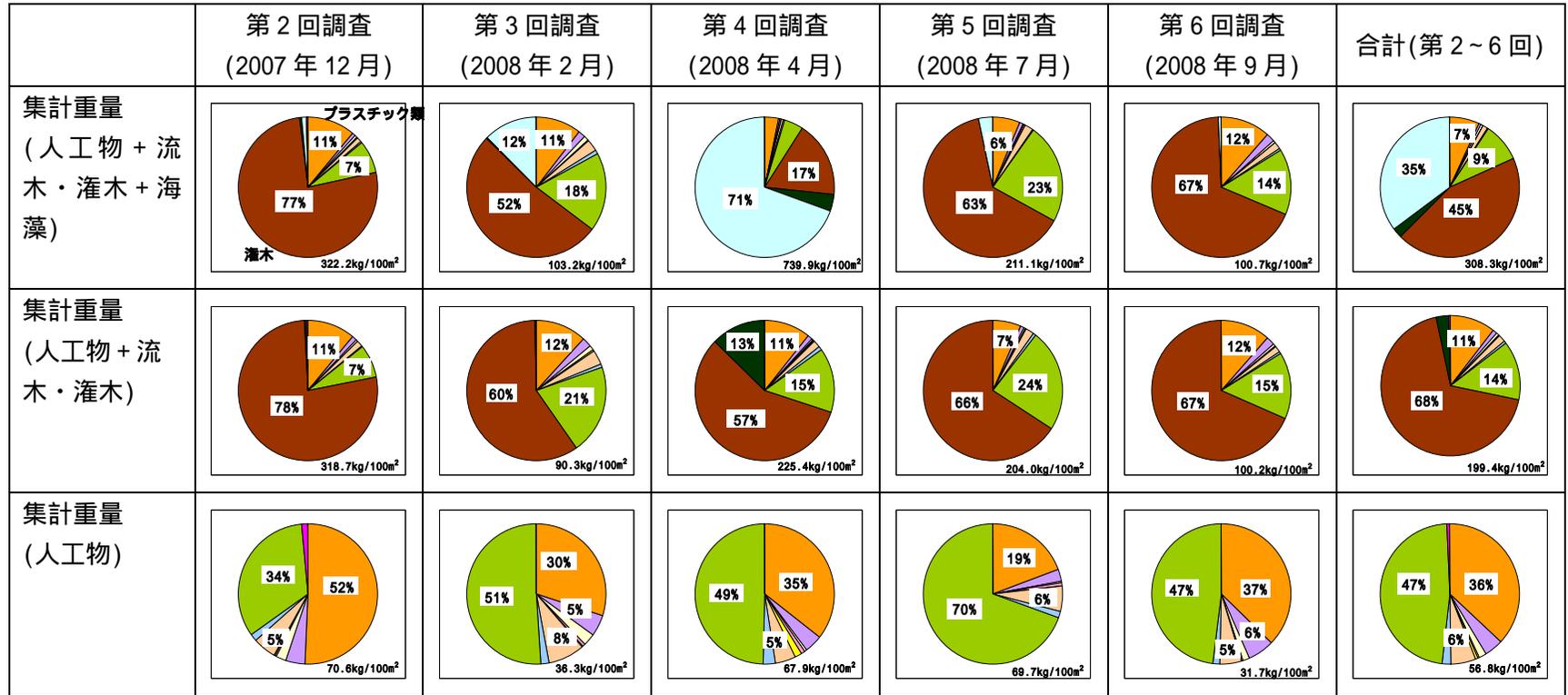
重量では、第 2 回調査(2007 年 12 月)、第 3 回調査(2008 年 2 月)は自然系(流木・灌木)が多く、第 4 回調査(2008 年 4 月)は自然系(海藻)が多かった。なお、海藻が多い第 4 回調査(2008 年 4 月)は、4 月下旬に実施している。

容量でも重量と同様の傾向がみられ、第 2 回調査(2007 年 12 月)、第 3 回調査(2008 年 2 月)は、第 1 回調査(2007 年 10 月)と比較すると、流木の容量比率が重量での比率よりも高くなっていた。

奈佐の浜で多く漂着がみられる自然系の流木・灌木および海藻を除いた人工物について着目し、比較を行った。第 2～6 回調査(2007 年 10 月～2008 年 9 月)の共通調査において回収された漂着ゴミの大分類ごとのうち、人工物の枠内重量比率および容量比率を図 1.2-7、図 1.2-8 に示す。

重量では、第 2 回調査(2007 年 12 月)がプラスチック類、その他の人工物の順で多く、第 3 回調査(2008 年 2 月)、第 4 回調査(2008 年 4 月)がその他の人工物、プラスチック類の順で多かった。

容量では、いずれの調査回もプラスチック類が最も多く、その他の人工物が次に多かった。



凡例

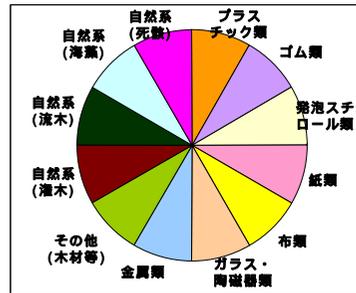


図 1.2-7 重量比率 (地点 4)

	第2回調査 (2007年12月)	第3回調査 (2008年2月)	第4回調査 (2008年4月)	第5回調査 (2008年7月)	第6回調査 (2008年9月)	合計(第2~6回)
集計容量 (人工物 + 流木・灌木 + 海藻)						
集計容量 (人工物 + 流木・灌木)						
集計容量 (人工物)						

凡例

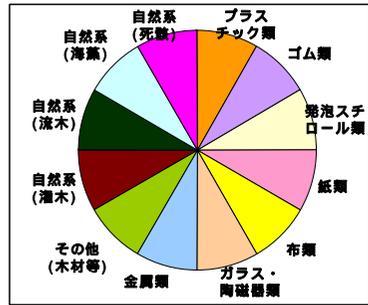


図 1.2-8 容量比率 (地点 4)

(5) 地点 5

第 2～6 回調査(2007 年 10 月～2008 年 9 月)の共通調査において回収された漂着ゴミの大分類ごとの枠内重量比率および容量比率を図 1.2-9、図 1.2-10 に示す。

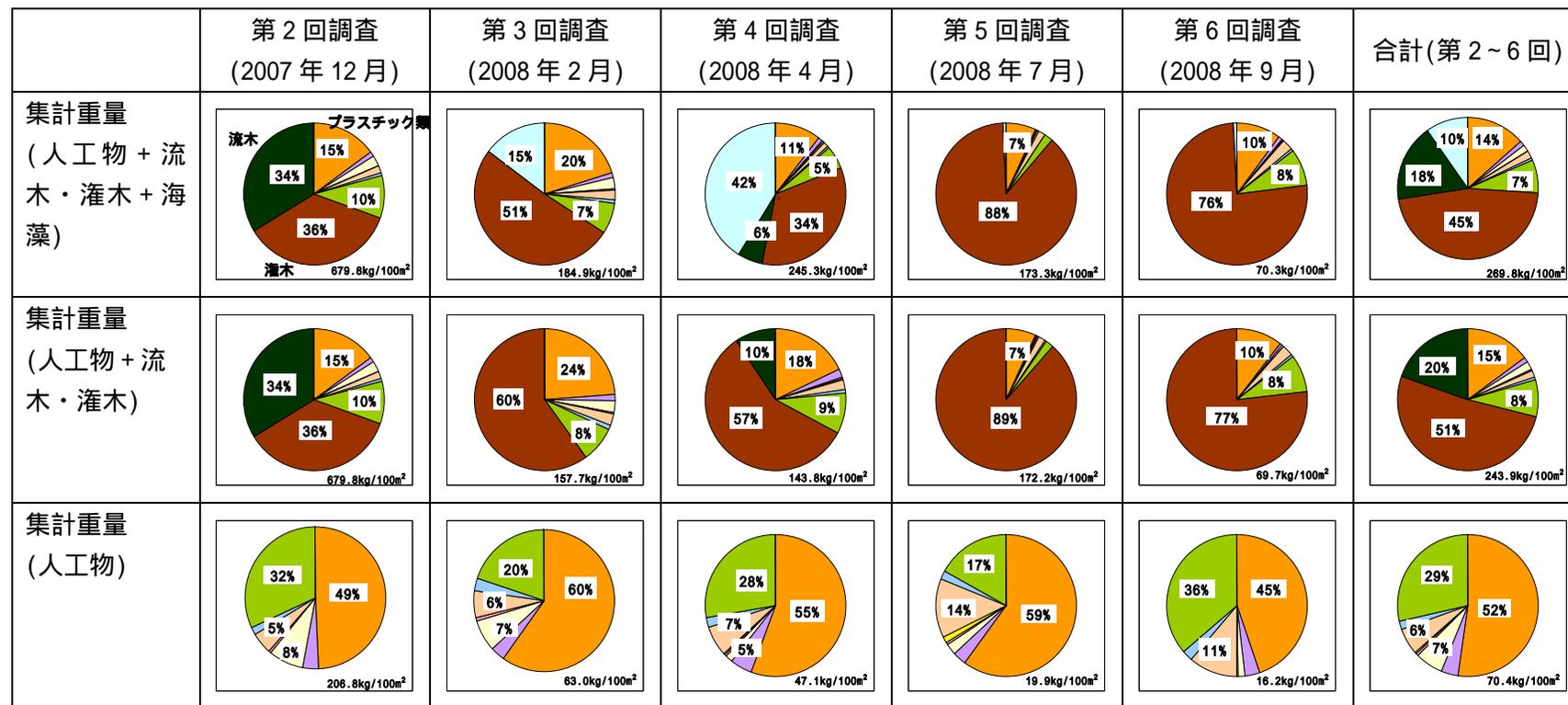
重量では、いずれの調査回も自然系(流木、灌木等)が最も多く、次いで多いものは調査回によって異なっていた。第 2 回調査(2007 年 12 月)は、その他の人工物、プラスチック類の順で、第 3 回調査(2008 年 2 月)がプラスチック類、自然系(海藻類)、第 4 回調査(2008 年 4 月)が自然系(海藻類)、プラスチック類の順で、第 3 回調査(2008 年 2 月)、第 4 回調査(2008 年 4 月)と回を重ねるごとに海藻類の出現が多くなっていた。

容量では、第 2 回調査(2007 年 12 月)がその他の人工物、プラスチック類、自然系(流木、灌木等)の順で、第 3 回調査(2008 年 2 月)が自然系(流木、灌木等)、発泡スチロール、プラスチック類、第 4 回調査(2008 年 4 月)が自然系(流木、灌木等)、自然系(海藻類)、プラスチック類の順で、調査回により出現比率が異なっていた。

奈佐の浜で多く漂着がみられる自然系の流木・灌木および海藻を除いた人工物について着目し、比較を行った。第 2～6 回調査(2007 年 10 月～2008 年 9 月)の共通調査において回収された漂着ゴミの大分類ごとのうち、人工物の枠内重量比率および容量比率を図 1.2-9、図 1.2-10 に示す。

重量では、第 2 回調査(2007 年 12 月)がその他の人工物、プラスチック類の順で多く、第 3 回調査(2008 年 2 月)、第 4 回調査(2008 年 4 月)がプラスチック類、その他の人工物の順で多かった。

容量では、第 2 回調査(2007 年 12 月)がその他の人工物、プラスチック類の順で重量比率と同様の傾向を示した。第 2 回調査(2007 年 12 月)は、プラスチック類が最も多く重量比率とも同じ傾向であったが、2 番目が容量では発泡スチロールが多く、重量と異なった結果であった。第 3 回調査(2008 年 2 月)は、重量と同様の傾向を示していた。



凡例

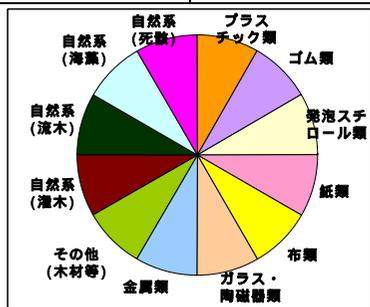
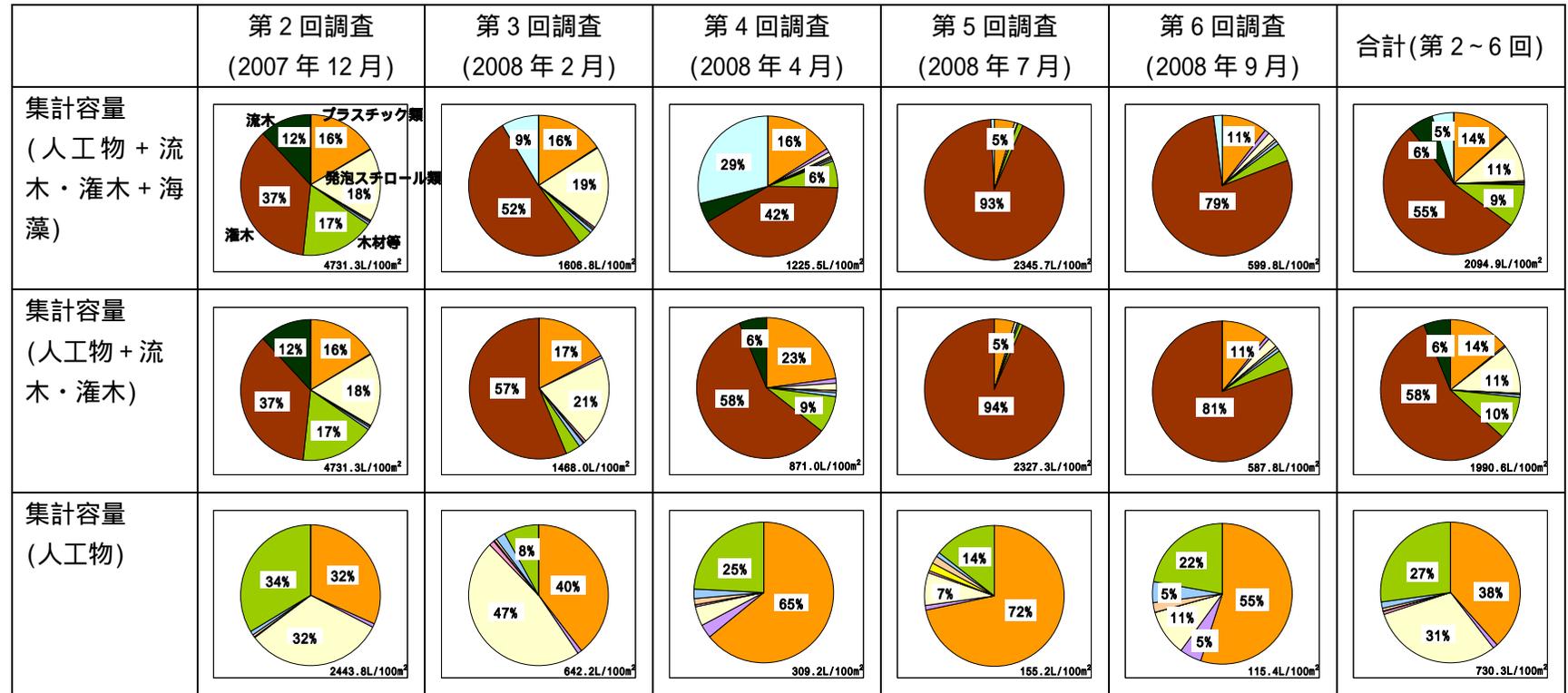


図 1.2-9 重量比率 (地点 5)



凡例

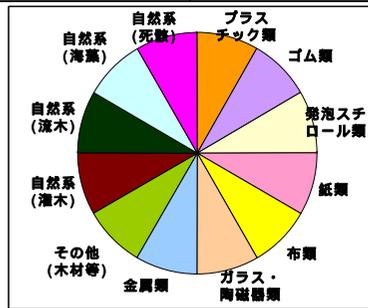


図 1.2-10 容量比率 (地点5)

1.3 他のモデル地域との比較

第1～6回調査ごとの共通調査において回収された漂着ゴミの重量を単位面積（100 m²）に換算し、図 1.3-1 に示す。

三重県鳥羽市地域は、冬季にゴミが多く、その量は全モデル地域の中でも卓越していた。また、長崎県対馬市地域の越高海岸、志多留海岸、熊本県苓北町地域の富岡海岸は、海岸が南方向に向いているため、冬季ではなく夏季にゴミの漂着が多かった。

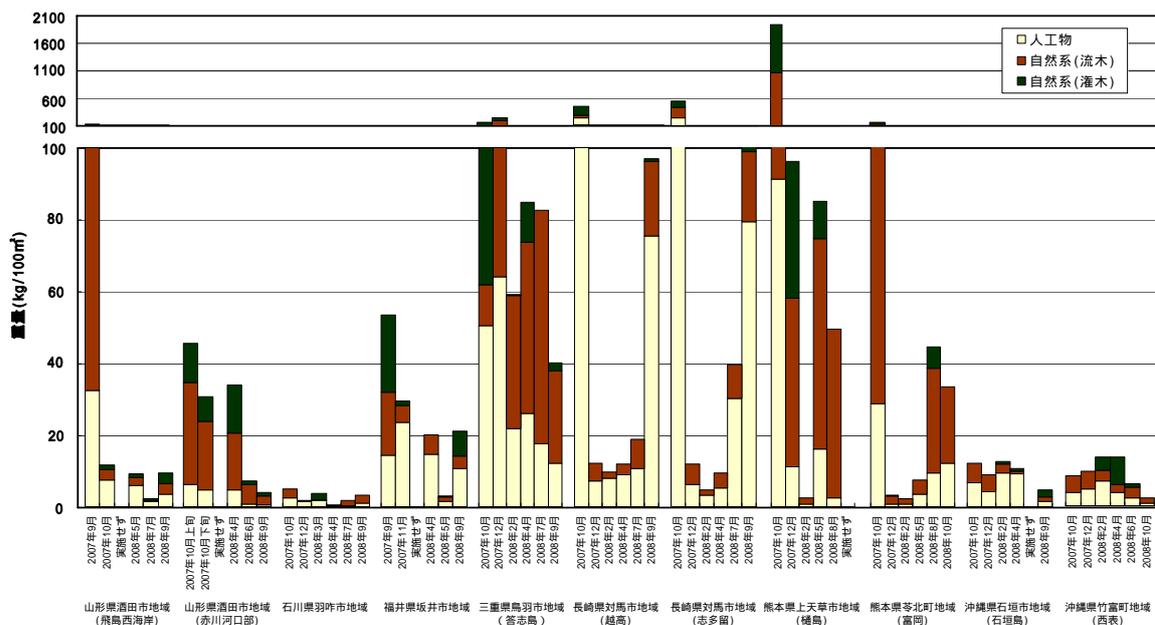


図 1.3-1 調査回別の重量（第1～6回調査）

次に、第2～6回調査ごとの共通調査において回収された漂着ゴミのうち、個数の多かった上位5項目について図1.3-2に示す。どの地域もプラスチック破片などの破片類が多かった。

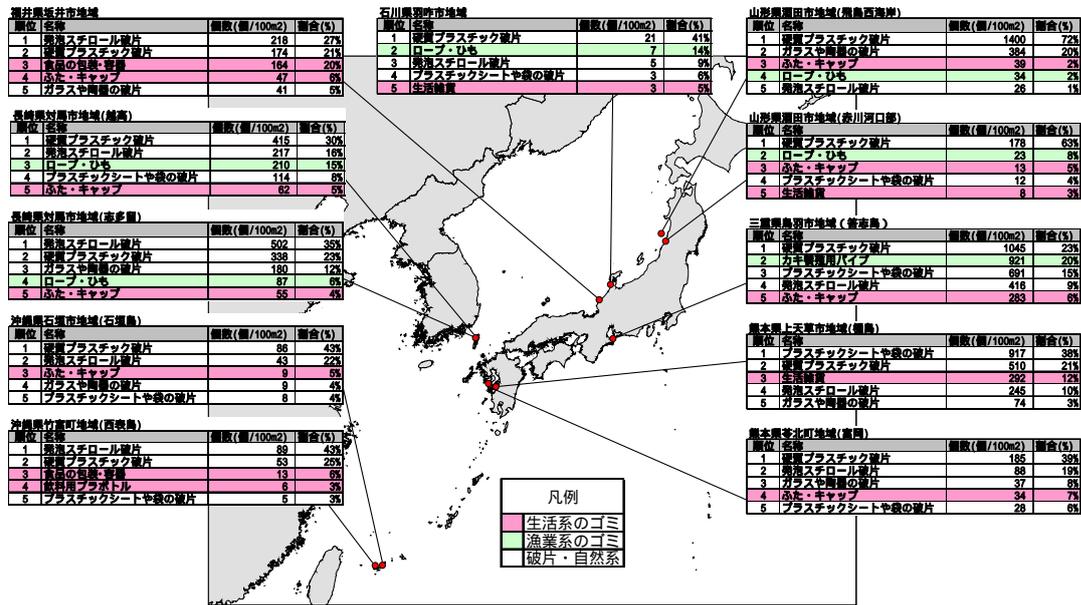


図 1.3-2 個数における上位5項目(第2～6回調査)

更に、第2～6回調査ごとの共通調査において回収された漂着ゴミのうち、破片類を除いて、個数の多かった上位5項目について図1.3-3に示す。どの地域も生活系のゴミが多く、石川県や三重県のように漁業系のゴミが目立つ地域もあった。

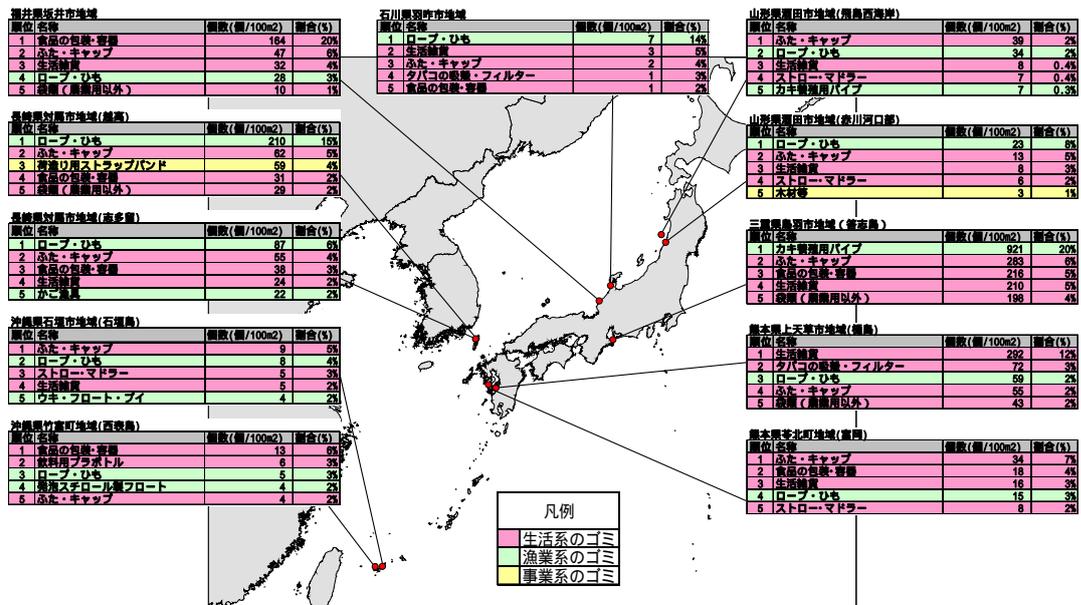


図 1.3-3 個数における上位5項目(自然系・破片類を除く、第2～6回調査)

更に、第 2～6 回調査ごとの共通調査において回収された漂着ゴミの材質別の割合を図 1.3-4 に示す。

どの地域も流木(濃暗緑) 灌木(濃茶)の割合が高く、人工物ではプラスチック(明茶)の割合が高かった。なお、その他(黄緑)の大部分が、角材や木材、合板などの木製の人工物であった。

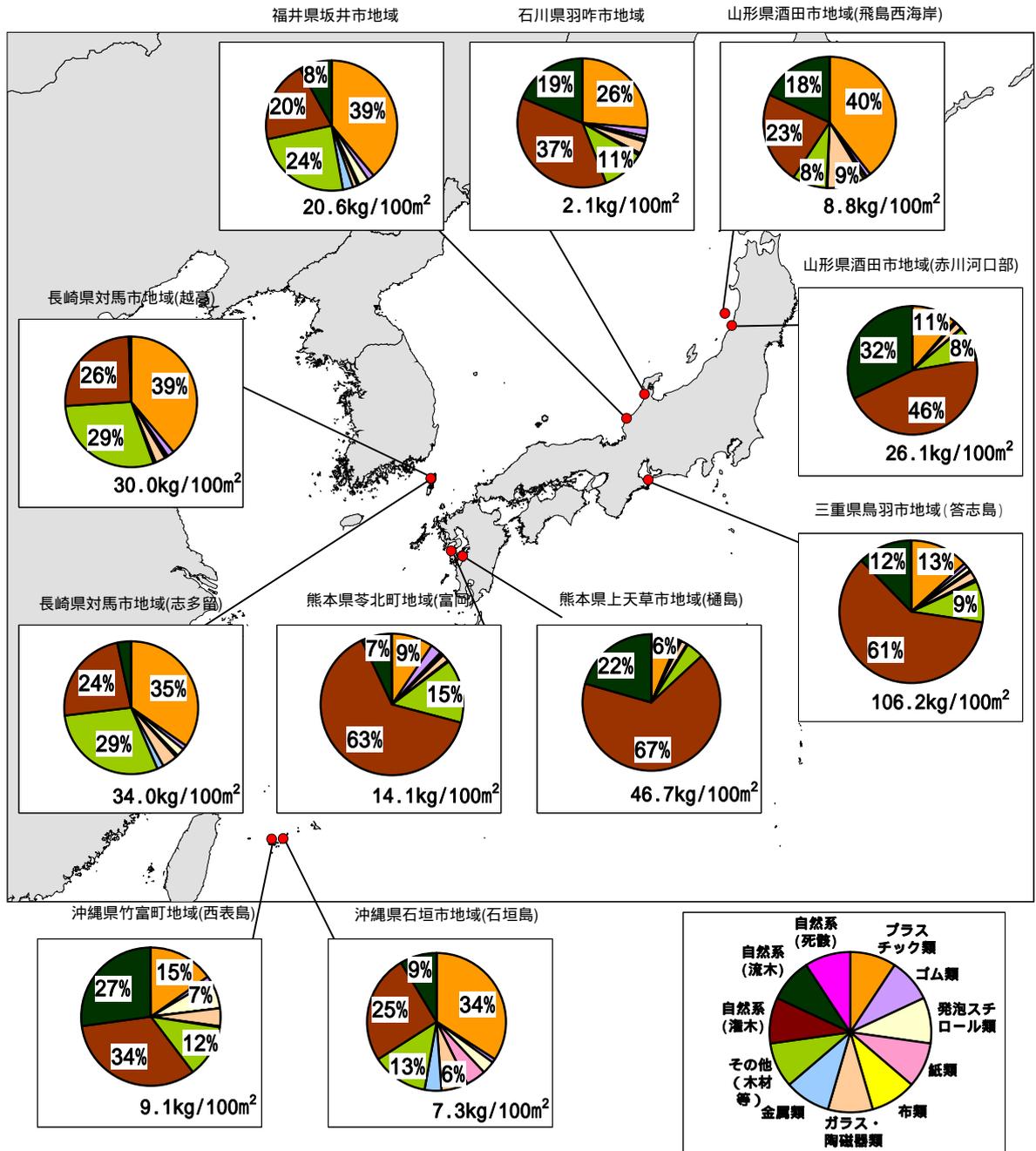


図 1.3-4 材質別割合 (第 2～6 回調査)

1.4 モデル地域における比重

回収した漂着ゴミの処分の際に、焼却炉や運搬業者の計量で、ゴミの重量もしくは容量しか正確に把握できない。モデルを構築し、経費などを試算する際には、重量、容量の両方の値を用いるため、重量から容量または容量から重量を算出する必要がある。その算出にはゴミの比重が必要となるため、第1～6回調査の共通調査において回収された漂着ゴミを総合計し、各モデル地域における比重を算出し、表 1.4-1 に示す。

モデル地域である11海岸で、共通調査において回収された漂着ゴミの比重は0.17となった。一方、最も高かったのは石川県羽咋市地域の0.29であるが、これは比重の高い湿った海藻が多かったことが原因であると考えられる。また、最も低かったのは熊本県苓北町地域（富岡海岸）の0.13であるが、これは比重の低いアシなどの灌木が多かったことが原因であると考えられる。

< 比重の算出方法 >

比重の計算式は、「比重 = 重量 (kg) ÷ 容量 (L)」である。

なお、共通調査における分析では、ペットボトルやライター、流木などは各々の「実容量」を、一方、灌木や海藻、プラスチック破片などは、バケツなどに入れた「かさ容量」で測定を行っている。そのため表 1.4-1 の比重は、「実比重」と「かさ比重」が混在した比重となっている。

表 1.4-1(1) 各モデル地域における比重

	ゴミ全量の 比重	ゴミの種類による比重		
		人工物	自然系 (流木・灌木)	自然系 (海藻)
山形県酒田市地域（飛島西海岸）	0.27	0.26	0.30	0.23
山形県酒田市地域（赤川河口部）	0.24	0.24	0.24	0.10
石川県羽咋市地域	0.29	0.24	0.19	0.42
福井県坂井市地域	0.17	0.13	0.23	0.16
三重県鳥羽市地域	0.14	0.13	0.14	0.24
長崎県対馬市地域（越高）	0.19	0.16	0.29	0.11
長崎県対馬市地域（志多留）	0.17	0.12	0.29	0.14
熊本県上天草地域（樋島海岸）	0.16	0.09	0.16	0.07
熊本県苓北町地域（富岡海岸）	0.13	0.15	0.12	0.69
沖縄県石垣市地域（石垣島）	0.17	0.15	0.21	0.16
沖縄県竹富町地域（西表島）	0.14	0.09	0.23	0.10
全モデル(11海岸)	0.17	0.15	0.18	0.21

注：各比重は、第1～6回クリーンアップ調査の共通調査結果から算出した。

表 1.4-1(2) 各モデル地域における比重

	ゴミ全量の 比重	ゴミの種類による比重	
		人工物 自然系(流・灌)	自然系 (海藻)
山形県酒田市地域（飛島西海岸）	0.27	0.29	0.23
山形県酒田市地域（赤川河口部）	0.24	0.24	0.10
石川県羽咋市地域	0.29	0.21	0.42
福井県坂井市地域	0.17	0.17	0.16
三重県鳥羽市地域	0.14	0.13	0.24
長崎県対馬市地域（越高）	0.19	0.19	0.11
長崎県対馬市地域（志多留）	0.17	0.17	0.14
熊本県上天草地域（樋島海岸）	0.16	0.16	0.07
熊本県苓北町地域（富岡海岸）	0.13	0.13	0.69
沖縄県石垣市地域（石垣島）	0.17	0.17	0.16
沖縄県竹富町地域（西表島）	0.14	0.14	0.10
全モデル(11海岸)	0.17	0.17	0.21

注：各比重は、第1～6回クリーンアップ調査の共通調査結果から算出した。

1.5 分類結果（中分類）

1.5.1 三重県鳥羽市地域（答志島）

第1～6回調査（2007年10月～2008年9月）の共通調査において回収した漂着ゴミの分類結果（中分類）を表 1.5-1～表 1.5-6 に示す。

表 1.5-1(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点1、第1回調査(2007年10月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	0.2	0.6	351.0
	2 プラボトル	0.2	2.8	6.0
	3 容器類	0.2	0.2	75.0
	4 ひも類・シート類	0.8	1.8	70.0
	5 雑貨類	0.1	0.3	56.0
	6 漁具	0.2	0.6	191.0
	7 破片類	0.3	0.3	114.0
	9 その他具体的に	0.0	0.0	2.0
	プラスチック類 計		1.9	6.5
2 ゴム類	1 ボール	0.1	0.2	1.0
	5 ゴムの破片	0.0	0.1	7.0
	6 その他具体的に	0.7	1.5	2.0
	ゴム類 計		0.8	1.8
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.1	47.0
	3 発泡スチロールの破片	0.0	1.0	32.0
	発泡スチロール類 計		0.1	1.1
4 紙類	2 包装	0.0	0.0	1.0
	4 紙片等	0.0	0.1	5.0
	5 その他具体的に	0.0	0.0	7.0
	紙類 計		0.0	0.1
5 布類	2 軍手	0.2	0.2	1.0
	3 布片	0.0	0.0	1.0
	布類 計		0.2	0.2
6 ガラス・陶磁器類	3 ガラス破片	0.1	0.2	29.0
	4 陶磁器類破片	0.0	0.0	1.0
	ガラス・陶磁器類 計		0.1	0.2
7 金属類	1 缶	0.2	0.2	1.0
	金属類 計		0.2	0.2
8 その他の人工物	1 木類	0.8	3.1	14.0
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	1.0
	その他の人工物 計		0.8	3.1
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	15.5	107.2	-
	2 海藻	0.2	0.7	-
	生物系漂着物 計	15.6	107.9	-

注1：表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2：表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3：表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4：表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-1(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点2、第1回調査(2007年10月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	5.3	54.0	1764.0
	2 プラボトル	2.6	38.0	73.0
	3 容器類	2.3	12.6	466.0
	4 ひも類・シート類	3.8	18.0	592.0
	5 雑貨類	1.2	9.5	387.0
	6 漁具	2.5	16.5	451.0
	7 破片類	8.4	168.0	7365.0
	9 その他具体的に	1.4	4.7	148.0
	プラスチック類 計	27.5	321.4	11246.0
2 ゴム類	1 ボール	0.2	0.6	3.0
	3 ゴム手袋	0.1	0.1	2.0
	5 ゴムの破片	0.1	0.2	10.0
	6 その他具体的に	0.9	3.8	7.0
	ゴム類 計	1.2	4.7	22.0
	3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	2.0	23.3
2 ブイ		0.4	9.0	34.0
3 発泡スチロールの破片		1.3	53.9	1515.0
4 魚箱(トロ箱)		1.0	23.0	41.0
5 その他具体的に		0.1	1.7	39.0
発泡スチロール類 計	4.7	110.9	2771.0	
4 紙類	1 容器類	0.0	0.3	4.0
	2 包装	0.0	0.0	2.0
	4 紙片等	0.0	0.1	3.0
	5 その他具体的に	0.0	0.0	2.0
	紙類 計	0.1	0.4	11.0
5 布類	2 軍手	0.2	0.3	2.0
	3 布片	0.1	0.3	4.0
	4 糸、毛糸	0.0	0.1	1.0
	布類 計	0.3	0.7	7.0
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.1	0.3	5.0
	3 ガラス破片	0.4	0.6	36.0
	4 陶磁器類破片	0.0	0.0	1.0
	5 その他具体的に	0.0	0.0	2.0
	ガラス・陶磁器類 計	0.5	0.9	44.0
7 金属類	1 缶	2.5	7.2	23.0
	3 雑貨類	0.0	0.0	3.0
	4 金属片	0.0	0.0	4.0
	金属類 計	2.5	7.2	30.0
8 その他の人工物	1 木類	5.1	16.3	71.0
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.5	0.4	4.0
	5 医療系廃棄物	0.0	0.1	7.0
	その他の人工物 計	5.6	16.8	82.0
	9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	54.5	519.1
2 海藻		0.2	1.2	-
生物系漂着物 計		54.7	520.3	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-1(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点3、第1回調査(2007年10月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)	
1 プラスチック類	1 袋類	1.2	39.5	1160.8	
	2 プラボトル	0.9	21.6	29.1	
	3 容器類	2.1	24.0	689.9	
	4 ひも類・シート類	4.1	73.1	402.5	
	5 雑貨類	0.9	8.4	421.5	
	6 漁具	2.4	30.9	1519.0	
	7 破片類	4.5	91.5	3119.0	
	9 その他具体的に	2.7	16.0	273.4	
	プラスチック類 計		18.8	305.1	7615.2
2 ゴム類	1 ボール	0.3	4.2	3.8	
	3 ゴム手袋	0.1	0.3	3.8	
	4 輪ゴム	0.0	0.0	3.8	
	5 ゴムの破片	0.3	0.6	20.3	
	6 その他具体的に	0.6	1.9	6.3	
	ゴム類 計		1.3	6.9	38.0
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.2	2.9	307.6	
	2 フイ	0.3	2.5	27.8	
	3 発泡スチロールの破片	0.4	10.8	741.8	
	4 魚箱(トロ箱)	0.1	3.8	8.9	
	5 その他具体的に	0.0	0.1	20.3	
発泡スチロール類 計		1.0	20.2	1106.3	
4 紙類	1 容器類	0.1	0.6	6.3	
	2 包装	0.0	0.1	3.8	
	4 紙片等	0.1	0.3	3.8	
	紙類 計		0.1	0.9	13.9
5 布類	1 衣服類	0.0	0.1	1.3	
	2 軍手	0.2	0.6	5.1	
	3 布片	0.0	0.4	6.3	
	4 糸、毛糸	0.0	0.6	2.5	
布類 計		0.2	1.7	15.2	
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.3	0.6	1.3	
	3 ガラス破片	0.1	0.2	16.5	
	4 陶磁器類破片	0.0	0.1	1.3	
	ガラス・陶磁器類 計		0.4	0.9	19.0
7 金属類	1 缶	0.8	1.3	6.3	
	3 雑貨類	0.0	0.1	2.5	
	4 金属片	0.2	0.2	20.3	
	金属類 計		1.0	1.5	29.1
8 その他の人工物	1 木類	4.5	11.9	10.1	
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.2	0.3	1.3	
	5 医療系廃棄物	0.1	0.3	32.9	
	その他の人工物 計		4.9	12.4	44.3
	9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	96.0	709.6	-
2 海藻		0.5	7.0	-	
3 その他(死骸等)		0.0	0.0	1.3	
生物系漂着物 計		96.5	716.7	1.3	

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-1(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点4、第1回調査(2007年10月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	2.2	28.4	2179.0
	2 プラボトル	1.2	20.2	38.3
	3 容器類	4.8	50.7	1013.6
	4 ひも類・シート類	2.0	14.6	956.8
	5 雑貨類	2.8	17.7	801.2
	6 漁具	4.6	35.6	3317.3
	7 破片類	6.9	88.4	6724.7
	9 その他具体的に	5.3	29.5	1108.6
	プラスチック類 計		29.8	285.2
2 ゴム類	1 ボール	0.2	0.6	6.2
	2 風船	0.0	0.0	16.0
	3 ゴム手袋	0.3	1.5	8.6
	4 輪ゴム	0.0	0.0	35.8
	5 ゴムの破片	0.1	0.4	29.6
	6 その他具体的に	0.6	1.7	7.4
ゴム類 計		1.2	4.3	103.7
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.3	7.1	282.7
	2 ブイ	0.1	1.5	33.3
	3 発泡スチロールの破片	0.6	15.5	945.7
	4 魚箱(ト口箱)	0.1	2.5	2.5
	5 その他具体的に	0.1	1.4	4.9
発泡スチロール類 計		1.1	27.9	1269.1
4 紙類	1 容器類	0.2	2.5	8.6
	4 紙片等	0.0	0.0	4.9
	5 その他具体的に	0.0	0.0	6.2
紙類 計		0.2	2.5	19.8
5 布類	1 衣服類	0.1	0.9	4.9
	2 軍手	0.1	0.4	3.7
	3 布片	0.0	0.0	2.5
布類 計		0.3	1.3	11.1
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.0	0.1	1.2
	3 ガラス破片	0.2	0.2	32.1
	4 陶磁器類破片	0.0	0.1	1.2
	ガラス・陶磁器類 計		0.2	0.5
7 金属類	1 缶	0.5	1.9	9.9
	2 釣り用品	0.0	0.0	1.2
	3 雑貨類	0.0	0.1	12.3
	4 金属片	0.1	0.9	24.7
	5 その他	0.0	0.1	1.2
金属類 計		0.7	3.1	49.4
8 その他の人工物	1 木類	15.5	39.9	34.6
	2 粗大ゴミ(具体的に)	0.0	0.0	1.2
	5 医療系廃棄物	0.2	0.5	82.7
その他の人工物 計		15.7	40.3	118.5
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	281.8	1141.0	-
	2 海藻	38.7	290.4	-
生物系漂着物 計		320.5	1431.5	-

注1：表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2：表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3：表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4：表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-1(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果
(中分類、地点5、第1回調査(2007年10月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)	
1 プラスチック類	1 袋類	2.3	51.0	1324.4	
	2 プラボトル	2.3	51.9	67.4	
	3 容器類	7.3	149.7	2254.7	
	4 ひも類・シート類	2.4	24.0	533.7	
	5 雑貨類	3.4	39.1	1016.3	
	6 漁具	6.0	39.8	5761.6	
	7 破片類	14.9	181.2	7180.2	
	9 その他具体的に	5.7	45.2	588.4	
	プラスチック類 計		44.3	581.8	18726.7
	2 ゴム類	1 ボール	0.2	0.4	9.3
2 風船		0.0	0.0	9.3	
3 ゴム手袋		0.0	0.2	1.2	
4 輪ゴム		0.0	0.0	4.7	
5 ゴムの破片		0.6	1.6	16.3	
6 その他具体的に		1.9	7.6	19.8	
ゴム類 計		2.9	9.8	60.5	
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	1.1	16.6	776.7	
	2 フイ	1.3	36.7	84.9	
	3 発泡スチロールの破片	1.4	60.2	2325.6	
	4 魚箱(トコ箱)	0.1	12.8	27.9	
	5 その他具体的に	0.2	0.9	30.2	
	発泡スチロール類 計		4.1	127.2	3245.3
4 紙類	1 容器類	0.4	3.0	15.1	
	2 包装	0.1	0.4	4.7	
	4 紙片等	0.3	2.8	10.5	
	5 その他具体的に	0.0	0.0	7.0	
	紙類 計		0.8	6.2	37.2
5 布類	2 軍手	0.3	0.2	2.3	
	3 布片	0.0	0.1	1.2	
	布類 計		0.3	0.3	3.5
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.2	0.3	1.2	
	2 陶磁器類	0.0	0.0	1.2	
	3 ガラス破片	0.8	1.6	84.9	
	4 陶磁器類破片	0.3	0.2	5.8	
	5 その他具体的に	0.1	0.1	1.2	
	ガラス・陶磁器類 計		1.3	2.2	94.2
7 金属類	1 缶	3.6	7.3	45.3	
	3 雑貨類	0.0	0.1	4.7	
	4 金属片	0.2	0.6	17.4	
	5 その他	0.0	0.1	1.2	
	金属類 計		3.8	8.1	68.6
8 その他の人工物	1 木類	23.3	65.0	44.2	
	2 粗大ゴミ(具体的に)	0.0	0.0	1.2	
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.3	0.3	5.8	
	5 医療系廃棄物	0.2	1.8	89.5	
	その他の人工物 計		23.7	67.1	140.7
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	154.2	885.2	-	
	2 海藻	2.6	24.7	-	
	生物系漂着物 計		156.8	909.9	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-2(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果
(中分類、地点1、第2回調査(2007年12月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	16.0
	2 プラボトル	0.1	1.7	4.0
	3 容器類	0.1	0.4	36.0
	4 ひも類・シート類	1.1	7.3	39.0
	5 雑貨類	0.1	0.3	48.0
	6 漁具	0.1	0.3	68.0
	7 破片類	0.4	1.9	193.0
	9 その他具体的に	3.0	3.8	122.0
	プラスチック類 計		5.0	15.8
2 ゴム類	2 風船	0.0	0.0	3.0
	3 ゴム手袋	0.0	0.0	1.0
	6 その他具体的に	0.0	0.0	1.0
	ゴム類 計		0.0	0.1
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	7.0
	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.2	20.0
	発泡スチロール類 計		0.0	0.2
4 紙類	2 包装	0.0	0.0	2.0
	4 紙片等	0.0	0.0	1.0
	5 その他具体的に	0.0	0.0	3.0
	紙類 計		0.0	0.0
5 布類	2 軍手	0.3	0.3	2.0
	6 その他具体的に	0.0	0.0	1.0
	布類 計		0.3	0.3
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.2	0.2	1.0
	3 ガラス破片	0.0	0.0	5.0
	ガラス・陶磁器類 計		0.2	0.2
7 金属類	1 缶	0.1	0.9	8.0
	3 雑貨類	0.0	0.0	9.0
	4 金属片	0.0	0.1	13.0
	金属類 計		0.2	1.0
8 その他の人工物	1 木類	0.7	1.1	60.0
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.1	0.1	1.0
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	3.0
	その他の人工物 計		0.8	1.1
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	31.1	194.8	-
	2 海藻	0.4	3.3	-
	生物系漂着物 計		31.5	198.1

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-2(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点2、第2回調査(2007年12月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)	
1	プラスチック類	1 袋類	0.3	1.6	230.0
		2 プラボトル	0.2	1.9	6.0
		3 容器類	0.4	2.1	126.0
		4 ひも類・シート類	1.4	7.6	183.0
		5 雑貨類	0.4	1.4	225.0
		6 漁具	0.6	2.8	380.0
		7 破片類	2.6	17.2	1328.0
		9 その他具体的に	1.8	4.1	165.0
		プラスチック類 計	7.5	38.8	2643.0
2	ゴム類	1 ボール	0.0	0.0	1.0
		2 風船	0.0	0.0	2.0
		4 輪ゴム	0.0	0.0	2.0
		5 ゴムの破片	0.1	0.1	10.0
		6 その他具体的に	0.1	0.3	2.0
		ゴム類 計	0.2	0.4	17.0
3	発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.1	0.4	54.0
		2 フイ	0.0	0.0	8.0
		3 発泡スチロールの破片	0.3	6.9	540.0
		発泡スチロール類 計	0.4	7.3	602.0
4	紙類	1 容器類	0.0	0.0	1.0
		4 紙片等	0.0	0.0	2.0
紙類 計	0.0	0.0	3.0		
5	布類	1 衣服類	0.1	0.1	1.0
		3 布片	0.0	0.0	2.0
		6 その他具体的に	0.0	0.0	3.0
		布類 計	0.1	0.1	6.0
6	ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.4	0.6	4.0
		3 ガラス破片	0.5	0.5	70.0
		4 陶磁器類破片	0.0	0.0	1.0
		ガラス・陶磁器類 計	0.9	1.0	75.0
7	金属類	1 缶	0.1	0.3	5.0
		2 釣り用品	0.0	0.0	1.0
		3 雑貨類	0.0	0.0	28.0
		4 金属片	0.0	0.1	12.0
		金属類 計	0.2	0.4	46.0
8	その他の人工物	1 木類	2.0	10.8	41.0
		4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.2	0.1	4.0
		5 医療系廃棄物	0.2	0.2	14.0
		6 その他具体的に	0.0	0.0	1.0
		その他の人工物 計	2.4	11.0	60.0
		9	生物系漂着物	1 流木、灌木等	47.1
2 海藻	0.7	5.8	-		
生物系漂着物 計	47.8	382.2	-		

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-2(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果
(中分類、地点3、第2回調査(2007年12月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	1.0	11.2	474.7
	2 プラボトル	1.8	30.1	58.2
	3 容器類	2.5	20.7	754.4
	4 ひも類・シート類	10.3	42.5	383.5
	5 雑貨類	1.0	6.1	413.9
	6 漁具	1.8	10.3	1557.0
	7 破片類	4.4	32.8	1840.5
	9 その他具体的に	2.0	13.2	187.3
	プラスチック類 計	24.9	166.9	5669.6
2 ゴム類	1 ボール	0.2	0.3	3.8
	2 風船	0.0	0.0	5.1
	3 ゴム手袋	0.0	0.1	1.3
	4 輪ゴム	0.0	0.0	1.3
	5 ゴムの破片	0.2	0.4	31.6
	6 その他具体的に	0.8	2.7	5.1
ゴム類 計	1.2	3.4	48.1	
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.1	0.7	60.8
	3 発泡スチロールの破片	0.7	27.1	1083.5
	発泡スチロール類 計	0.8	27.8	1144.3
4 紙類	2 包装	0.4	1.3	6.3
	5 その他具体的に	0.0	0.0	2.5
	紙類 計	0.4	1.3	8.9
5 布類	2 軍手	0.1	0.3	1.3
	布類 計	0.1	0.3	1.3
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	2.7	3.2	27.8
	3 ガラス破片	0.6	0.6	62.0
	4 陶磁器類破片	0.0	0.0	1.3
	ガラス・陶磁器類 計	3.3	3.8	91.1
7 金属類	1 缶	0.7	6.3	27.8
	3 雑貨類	1.1	0.5	40.5
	4 金属片	0.8	1.3	20.3
	金属類 計	2.6	8.2	88.6
8 その他の人工物	1 木類	7.4	31.0	25.3
	2 粗大ゴミ(具体的に)	0.2	0.6	1.3
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	3.2	5.2	30.4
	5 医療系廃棄物	0.1	0.2	30.4
	その他の人工物 計	10.9	37.1	87.3
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	166.9	1163.0	-
	2 海藻	2.1	10.4	-
	生物系漂着物 計	169.0	1173.4	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-2(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点4、第2回調査(2007年12月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)	
1	プラスチック類	1 袋類	2.5	35.3	972.2
		2 プラボトル	2.8	44.7	88.2
		3 容器類	5.2	50.6	996.5
		4 ひも類・シート類	3.7	29.7	475.6
		5 雑貨類	3.8	19.6	875.9
		6 漁具	5.4	24.6	2943.2
		7 破片類	8.6	80.6	4056.8
		9 その他具体的に	3.8	17.4	331.8
		プラスチック類 計	35.8	302.4	10740.1
	2	ゴム類	1 ボール	0.9	1.2
2 風船			0.0	0.1	11.6
3 ゴム手袋			0.3	1.2	4.6
4 輪ゴム			0.0	0.0	7.0
5 ゴムの破片			0.3	0.8	11.6
6 その他具体的に			1.6	6.7	7.0
ゴム類 計		3.1	9.9	55.7	
3	発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.1	1.0	49.9
		2 ブイ	0.0	0.0	2.3
		3 発泡スチロールの破片	1.3	24.5	1077.7
		4 魚箱(トコ箱)	0.3	5.8	1.2
		5 その他具体的に	0.0	0.6	1.2
	発泡スチロール類 計	1.7	32.0	1132.3	
4	紙類	1 容器類	0.1	0.8	7.0
		4 紙片等	0.0	0.1	1.2
	紙類 計	0.2	0.9	8.1	
5	布類	2 軍手	0.1	0.2	2.3
		3 布片	0.1	0.8	2.3
布類 計	0.2	1.0	4.6		
6	ガラス・陶磁器類	1 ガラス	2.4	4.7	24.4
		3 ガラス破片	1.2	1.1	60.3
		4 陶磁器類破片	0.1	0.1	2.3
		ガラス・陶磁器類 計	3.8	5.8	87.0
7	金属類	1 缶	0.5	6.8	24.4
		2 釣り用品	0.2	0.2	1.2
		3 雑貨類	0.1	0.4	55.7
		4 金属片	0.4	1.2	18.6
	金属類 計	1.1	8.5	99.8	
8	その他の人工物	1 木類	23.5	161.0	121.8
		4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.1	0.2	5.8
		5 医療系廃棄物	0.0	0.1	19.7
		その他の人工物 計	23.7	161.2	147.3
9	生物系漂着物	1 流木、灌木等	248.0	1707.1	-
		2 海藻	3.5	30.5	-
		3 その他(死骸等)	1.0	5.8	1.2
		生物系漂着物 計	252.6	1743.4	1.2

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「流木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-2(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果
(中分類、地点5、第2回調査(2007年12月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	5.0	58.6	2330.2
	2 プラボトル	6.6	83.4	205.8
	3 容器類	14.3	173.0	3669.8
	4 ひも類・シート類	6.6	37.0	943.0
	5 雑貨類	11.1	87.9	2387.2
	6 漁具	10.8	54.7	9827.9
	7 破片類	33.9	208.0	13093.0
	9 その他具体的に	13.3	73.2	1482.6
	プラスチック類 計	101.5	775.7	33939.5
2 ゴム類	1 ボール	3.0	3.9	74.4
	2 風船	0.0	0.0	10.5
	3 ゴム手袋	0.3	0.4	5.8
	4 輪ゴム	0.0	0.0	2.3
	5 ゴムの破片	0.5	0.8	69.8
	6 その他具体的に	4.0	11.0	29.1
ゴム類 計	7.8	16.1	191.9	
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.8	22.5	1552.3
	2 ブイ	9.5	616.5	84.9
	3 発泡スチロールの破片	3.3	134.4	4267.4
	4 魚箱(ト口箱)	3.2	13.4	4.7
発泡スチロール類 計	16.9	786.8	5909.3	
4 紙類	1 容器類	0.6	9.7	36.0
	2 包装	0.0	0.1	7.0
	4 紙片等	0.3	1.4	12.8
	5 その他具体的に	0.0	0.0	1.2
	紙類 計	0.9	11.1	57.0
5 布類	2 軍手	0.2	0.4	3.5
	3 布片	0.0	0.1	2.3
布類 計	0.2	0.5	5.8	
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	9.0	11.2	90.7
	2 陶磁器類	0.2	0.1	5.8
	3 ガラス破片	0.9	0.6	93.0
	4 陶磁器類破片	0.1	0.0	5.8
ガラス・陶磁器類 計	10.2	11.8	195.3	
7 金属類	1 缶	2.8	20.2	83.7
	3 雑貨類	0.3	0.5	75.6
	4 金属片	0.6	2.3	57.0
	金属類 計	3.6	23.0	216.3
8 その他の人工物	1 木類	64.8	815.7	45.3
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.7	1.2	37.2
	5 医療系廃棄物	0.1	1.6	101.2
	6 その他具体的に	0.2	0.3	1.2
	その他の人工物 計	65.9	818.9	184.9
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	473.0	2287.6	-
	生物系漂着物 計	473.0	2287.6	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-3(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点1、第3回調査(2008年2月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)	
1	プラスチック類	1 袋類	0.0	0.2	37.0
		3 容器類	0.0	0.1	21.0
		4 ひも類・シート類	0.5	2.8	293.0
		5 雑貨類	0.0	0.0	17.0
		6 漁具	0.0	0.1	48.0
		7 破片類	0.1	0.4	122.0
		9 その他具体的に	0.7	2.1	24.0
		プラスチック類 計	1.4	5.7	562.0
	2	ゴム類	2 風船	0.0	0.0
4 輪ゴム			0.0	0.0	1.0
5 ゴムの破片			0.0	0.0	5.0
ゴム類 計		0.0	0.0	7.0	
3	発泡スチロール類	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.1	13.0
		発泡スチロール類 計	0.0	0.1	13.0
4	紙類	5 その他具体的に	0.0	0.0	5.0
		紙類 計	0.0	0.0	5.0
5	布類	2 軍手	0.0	0.1	1.0
		6 その他具体的に	0.0	0.1	13.0
	布類 計	0.0	0.2	14.0	
6	ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.1	0.1	1.0
		3 ガラス破片	0.0	0.1	11.0
	ガラス・陶磁器類 計	0.2	0.2	12.0	
7	金属類	1 缶	0.1	0.4	2.0
		3 雑貨類	0.0	0.0	3.0
		4 金属片	0.1	0.1	11.0
	金属類 計	0.1	0.5	16.0	
8	その他の人工物	1 木類	0.7	1.0	37.0
		その他の人工物 計	0.7	1.0	37.0
9	生物系漂着物	1 流木、灌木等	9.0	81.9	-
		2 海藻	1.4	23.1	-
	生物系漂着物 計	10.4	105.0	-	

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「流木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-3(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点2、第3回調査(2008年2月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)	
1	プラスチック類	1 袋類	0.0	0.2	26.0
		2 プラボトル	0.1	0.6	4.0
		3 容器類	0.1	0.8	85.0
		4 ひも類・シート類	0.3	3.0	88.0
		5 雑貨類	0.1	0.2	16.0
		6 漁具	0.1	0.6	165.0
		7 破片類	0.5	3.4	429.0
		9 その他具体的に	0.5	1.5	56.0
		プラスチック類 計	1.8	10.3	869.0
	2	ゴム類	2 風船	0.0	0.0
4 輪ゴム			0.0	0.0	3.0
5 ゴムの破片			0.0	0.0	5.0
6 その他具体的に			0.1	0.4	1.0
ゴム類 計			0.1	0.4	13.0
3		発泡スチロール類	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.7
	発泡スチロール類 計		0.0	0.7	62.0
4	紙類	1 容器類	0.0	0.2	3.0
		5 その他具体的に	0.0	0.0	12.0
紙類 計	0.0	0.2	15.0		
6	ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.2	0.2	2.0
		3 ガラス破片	0.2	0.2	49.0
		4 陶磁器類破片	0.1	0.1	1.0
	ガラス・陶磁器類 計	0.5	0.5	52.0	
7	金属類	3 雑貨類	0.0	0.0	6.0
		4 金属片	0.0	0.0	5.0
金属類 計	0.0	0.0	11.0		
8	その他の人工物	1 木類	0.9	3.8	6.0
		5 医療系廃棄物	0.0	0.0	1.0
	その他の人工物 計	0.9	3.8	7.0	
9	生物系漂着物	1 流木、灌木等	11.5	129.1	-
		2 海藻	1.4	19.8	-
生物系漂着物 計	12.9	148.8	-		

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「流木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-3(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点3、第3回調査(2008年2月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)	
1 プラスチック類	1 袋類	0.1	3.0	117.7	
	2 プラボトル	0.3	5.1	13.9	
	3 容器類	0.8	6.9	111.4	
	4 ひも類・シート類	1.3	8.4	167.1	
	5 雑貨類	0.1	1.2	46.8	
	6 漁具	0.7	3.0	284.8	
	7 破片類	0.6	7.3	332.9	
	9 その他具体的に	0.5	3.2	74.7	
	プラスチック類 計		4.4	38.1	1149.4
2 ゴム類	1 ボール	0.1	0.3	5.1	
	3 ゴム手袋	0.0	0.3	1.3	
	5 ゴムの破片	0.0	0.3	5.1	
	6 その他具体的に	0.1	0.4	2.5	
	ゴム類 計		0.2	1.2	13.9
	3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.1	16.5
2 ブイ		0.1	0.5	20.3	
3 発泡スチロールの破片		0.1	2.4	84.8	
発泡スチロール類 計		0.1	3.1	121.5	
4 紙類	1 容器類	0.0	0.1	1.3	
	2 包装	0.0	0.0	1.3	
	5 その他具体的に	0.0	0.0	5.1	
	紙類 計		0.0	0.1	7.6
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	2.6	5.2	16.5	
	3 ガラス破片	0.0	0.1	7.6	
	ガラス・陶磁器類 計		2.6	5.3	24.1
7 金属類	1 缶	0.1	0.7	2.5	
	3 雑貨類	0.0	0.0	1.3	
	4 金属片	0.1	0.2	8.9	
	金属類 計		0.1	0.9	12.7
8 その他の人工物	1 木類	1.0	0.6	15.2	
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.0	0.0	3.8	
	5 医療系廃棄物	0.1	0.3	7.6	
	その他の人工物 計		1.1	1.0	26.6
	9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	26.7	317.4	-
2 海藻		2.3	30.4	-	
生物系漂着物 計		29.0	347.7	-	

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。
 注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-3(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点4、第3回調査(2008年2月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)	
1 プラスチック類	1 袋類	0.4	4.0	185.6	
	2 プラボトル	1.7	24.6	46.4	
	3 容器類	1.3	11.3	230.9	
	4 ひも類・シート類	1.5	15.8	378.2	
	5 雑貨類	0.3	1.3	107.9	
	6 漁具	0.5	4.3	600.9	
	7 破片類	3.9	34.0	1038.3	
	9 その他具体的に	1.3	10.3	150.8	
	プラスチック類 計		10.9	105.6	2739.0
2 ゴム類	1 ボール	0.6	1.9	10.4	
	2 風船	0.0	0.1	5.8	
	3 ゴム手袋	0.2	1.2	7.0	
	5 ゴムの破片	0.0	0.1	5.8	
	6 その他具体的に	1.0	4.1	5.8	
	ゴム類 計		1.8	7.4	34.8
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.6	15.1	
	2 ブイ	0.0	0.0	1.2	
	3 発泡スチロールの破片	1.0	10.8	165.9	
	発泡スチロール類 計		1.0	11.4	182.1
4 紙類	1 容器類	0.2	0.9	7.0	
	2 包装	0.0	0.1	3.5	
	5 その他具体的に	0.0	0.0	8.1	
	紙類 計		0.2	1.0	18.6
5 布類	2 軍手	0.1	0.1	1.2	
	布類 計		0.1	0.1	1.2
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	2.5	2.4	22.0	
	3 ガラス破片	0.3	0.5	53.4	
	4 陶磁器類破片	0.2	0.3	7.0	
	ガラス・陶磁器類 計		3.1	3.2	82.4
7 金属類	1 缶	0.5	3.4	11.6	
	3 雑貨類	0.0	0.3	24.4	
	4 金属片	0.2	1.9	29.0	
	金属類 計		0.7	5.6	65.0
8 その他の人工物	1 木類	18.4	40.0	54.5	
	5 医療系廃棄物	0.0	0.1	12.8	
	6 その他具体的に	0.0	0.3	1.2	
	その他の人工物 計		18.5	40.5	68.4
	9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	54.1	541.5	-
2 海藻		12.9	113.7	-	
生物系漂着物 計		66.9	655.2	-	

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。
 注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-3(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点5、第3回調査(2008年2月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	0.9	16.1	774.4
	2 プラボトル	2.3	36.2	58.1
	3 容器類	5.3	44.2	1408.1
	4 ひも類・シート類	1.0	10.2	524.4
	5 雑貨類	2.4	12.9	490.7
	6 漁具	7.2	38.3	2705.8
	7 破片類	8.8	69.7	4151.2
	9 その他具体的に	7.8	28.6	1003.5
	プラスチック類 計	35.6	256.3	11116.3
2 ゴム類	1 ホール	0.8	0.9	24.4
	2 風船	0.0	0.1	15.1
	3 ゴム手袋	0.1	0.2	1.2
	4 輪ゴム	0.0	0.0	15.1
	5 ゴムの破片	0.3	1.1	32.6
	6 その他具体的に	0.8	4.7	7.0
ゴム類 計	2.0	7.0	95.3	
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.1	1.1	258.1
	2 ブイ	4.1	277.3	26.7
	3 発泡スチロールの破片	0.5	23.7	1531.4
	5 その他具体的に	0.0	0.1	4.7
	発泡スチロール類 計	4.7	302.3	1820.9
4 紙類	1 容器類	0.3	6.4	7.0
	2 包装	0.0	0.0	4.7
	4 紙片等	0.0	0.4	48.8
	5 その他具体的に	0.0	0.0	3.5
	紙類 計	0.4	6.8	64.0
5 布類	6 その他具体的に	0.1	2.3	16.3
布類 計	0.1	2.3	16.3	
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	3.5	3.9	33.7
	2 陶磁器類	0.1	0.1	2.3
	3 ガラス破片	0.3	0.4	36.0
	4 陶磁器類破片	0.1	0.1	2.3
ガラス・陶磁器類 計	4.0	4.4	74.4	
7 金属類	1 缶	1.4	12.2	29.1
	3 雑貨類	0.1	0.3	46.5
	4 金属片	0.1	0.2	11.6
	金属類 計	1.6	12.7	87.2
8 その他の人工物	1 木類	12.4	52.0	157.0
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.2	0.4	7.0
	5 医療系廃棄物	0.1	0.3	59.3
その他の人工物 計	12.7	52.6	223.3	
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	94.7	825.9	-
	2 海藻	27.2	139.2	-
生物系漂着物 計	121.9	965.1	-	

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「流木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-4(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点1、第4回調査(2008年4月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)	
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	8.0	
	2 プラボトル	0.1	1.5	3.0	
	3 容器類	0.0	0.6	6.0	
	4 ひも類・シート類	0.2	0.9	40.0	
	5 雑貨類	0.0	0.0	2.0	
	6 漁具	0.1	1.3	29.0	
	7 破片類	0.2	0.5	76.0	
	9 その他具体的に	0.7	1.9	75.0	
	プラスチック類 計		1.4	6.7	239.0
	2 ゴム類	5 ゴムの破片	0.3	0.3	7.0
ゴム類 計		0.3	0.3	7.0	
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	2.0	
	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.1	2.0	
	発泡スチロール類 計	0.0	0.1	4.0	
4 紙類	5 その他具体的に	0.0	0.1	13.0	
	紙類 計	0.0	0.1	13.0	
5 布類	2 軍手	0.1	0.1	1.0	
	3 布片	0.0	0.0	3.0	
	布類 計	0.1	0.1	4.0	
6 ガラス・陶磁器類	3 ガラス破片	0.0	0.0	6.0	
	ガラス・陶磁器類 計	0.0	0.0	6.0	
7 金属類	1 缶	0.2	0.9	3.0	
	3 雑貨類	0.0	0.0	5.0	
	4 金属片	0.0	0.0	2.0	
	5 その他	0.0	0.0	1.0	
	金属類 計	0.2	0.9	11.0	
8 その他の人工物	1 木類	0.2	0.2	3.0	
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	2.0	
	その他の人工物 計	0.2	0.2	5.0	
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	6.7	56.0	-	
	2 海藻	3.3	15.0	-	
	生物系漂着物 計	10.0	71.0	-	

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。
 注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-4(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点2、第4回調査(2008年4月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)	
1 プラスチック類	1 袋類	0.1	0.8	26.0	
	2 プラボトル	0.3	6.3	7.0	
	3 容器類	0.1	0.8	38.0	
	4 ひも類・シート類	0.1	0.4	28.0	
	5 雑貨類	0.1	0.3	31.0	
	6 漁具	0.1	0.7	88.0	
	7 破片類	0.4	3.5	244.0	
	9 その他具体的に	6.0	16.3	70.0	
	プラスチック類 計		7.1	29.0	532.0
	2 ゴム類	1 ボール	0.1	0.2	1.0
2 風船		0.0	0.0	1.0	
4 輪ゴム		0.0	0.0	1.0	
5 ゴムの破片		0.0	0.0	3.0	
ゴム類 計		0.1	0.2	6.0	
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.1	9.0	
	3 発泡スチロールの破片	0.1	12.1	19.0	
	発泡スチロール類 計	0.1	12.2	28.0	
4 紙類	1 容器類	0.0	0.2	2.0	
	5 その他具体的に	0.0	0.0	5.0	
	紙類 計	0.0	0.2	7.0	
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.1	0.2	2.0	
	3 ガラス破片	0.2	0.2	28.0	
	4 陶磁器類破片	0.0	0.0	1.0	
	ガラス・陶磁器類 計	0.3	0.4	31.0	
7 金属類	1 缶	0.0	0.2	1.0	
	3 雑貨類	0.0	0.0	4.0	
	4 金属片	0.0	0.1	3.0	
	金属類 計	0.1	0.3	8.0	
8 その他の人工物	1 木類	1.1	4.1	11.0	
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.0	0.1	1.0	
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	1.0	
	その他の人工物 計	1.1	4.1	13.0	
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	13.4	93.3	-	
	2 海藻	9.7	37.8	-	
	生物系漂着物 計	23.1	131.0	-	

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。
 注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-4(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点3、第4回調査(2008年4月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)	
1 プラスチック類	1 袋類	0.1	0.5	68.8	
	2 プラボトル	1.3	16.1	42.5	
	3 容器類	0.4	2.8	111.3	
	4 ひも類・シート類	0.3	2.3	49.8	
	5 雑貨類	0.3	2.3	52.7	
	6 漁具	0.5	3.0	212.3	
	7 破片類	1.5	14.9	544.7	
	9 その他具体的に	1.0	6.0	43.9	
	プラスチック類 計		5.3	47.9	1125.9
2 ゴム類	1 ボール	0.6	1.0	7.3	
	4 輪ゴム	0.0	0.0	2.9	
	5 ゴムの破片	0.1	0.2	7.3	
	6 その他具体的に	0.4	1.0	1.5	
	ゴム類 計		1.2	2.3	19.0
	3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	1.1	32.2
3 発泡スチロールの破片		0.1	3.1	58.6	
発泡スチロール類 計			0.1	4.2	90.8
4 紙類	1 容器類	0.1	0.7	4.4	
	紙類 計		0.1	0.7	4.4
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.7	0.7	10.2	
	3 ガラス破片	0.2	0.2	13.2	
	ガラス・陶磁器類 計		0.9	0.9	23.4
7 金属類	1 缶	0.1	0.9	4.4	
	3 雑貨類	0.0	0.1	11.7	
	4 金属片	3.3	2.1	5.9	
	金属類 計		3.4	3.1	22.0
8 その他の人工物	1 木類	12.2	54.5	19.0	
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	2.9	
	その他の人工物 計		12.2	54.5	22.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	66.6	472.0	-	
	2 海藻	122.7	410.3	-	
生物系漂着物 計		189.3	882.3	-	

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-4(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点4、第4回調査(2008年4月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	2.1	16.8	483.7
	2 プラボトル	3.4	57.2	80.1
	3 容器類	2.3	20.1	431.4
	4 ひも類・シート類	1.8	13.1	269.6
	5 雑貨類	2.4	22.5	243.5
	6 漁具	0.9	6.8	1160.1
	7 破片類	7.1	65.5	2321.9
	9 その他具体的に	4.3	20.8	284.3
	プラスチック類 計		24.2	222.8
2 ゴム類	2 風船	0.0	0.0	4.9
	3 ゴム手袋	0.3	0.8	4.9
	4 輪ゴム	0.0	0.0	4.9
	5 ゴムの破片	0.0	0.1	6.5
	6 その他具体的に	2.4	6.2	14.7
	ゴム類 計		2.7	7.1
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.2	4.9	67.0
	2 フイ	0.1	1.3	3.3
	3 発泡スチロールの破片	0.2	4.7	81.7
	発泡スチロール類 計		0.5	10.9
4 紙類	1 容器類	0.5	4.9	13.1
	4 紙片等	0.0	0.2	6.5
	5 その他具体的に	0.0	0.0	8.2
	紙類 計		0.5	5.1
5 布類	2 軍手	0.5	1.6	4.9
	3 布片	0.6	1.1	3.3
	布類 計		1.1	2.7
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	1.0	1.9	11.4
	3 ガラス破片	0.5	0.4	53.9
	4 陶磁器類破片	1.7	1.6	11.4
	ガラス・陶磁器類 計		3.2	3.9
7 金属類	1 缶	1.2	10.6	39.2
	3 雑貨類	0.3	0.5	63.7
	4 金属片	0.3	1.6	13.1
	金属類 計		1.9	12.7
8 その他の人工物	1 木類	32.4	54.8	24.5
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	1.4	2.0	9.8
	5 医療系廃棄物	0.0	0.6	29.4
	その他の人工物 計		33.8	57.4
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	157.5	878.1	-
	2 海藻	514.5	1651.8	-
生物系漂着物 計		672.1	2529.9	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-4(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点5、第4回調査(2008年4月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	1.2	12.1	314.0
	2 プラボトル	1.8	27.8	65.1
	3 容器類	2.4	23.5	677.9
	4 ひも類・シート類	1.5	11.8	246.5
	5 雑貨類	3.0	18.7	353.5
	6 漁具	4.4	31.2	2416.3
	7 破片類	7.7	54.0	3207.0
	9 その他具体的に	4.1	19.6	329.1
	プラスチック類 計	26.2	198.8	7609.3
2 ゴム類	1 ボール	0.3	0.6	8.1
	2 風船	0.0	0.0	5.8
	3 ゴム手袋	0.0	0.1	1.2
	4 輪ゴム	0.0	0.0	16.3
	5 ゴムの破片	0.3	1.3	11.6
	6 その他具体的に	1.8	7.0	9.3
ゴム類 計	2.4	9.1	52.3	
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.1	4.2	229.1
	2 フイ	0.3	1.6	3.5
	3 発泡スチロールの破片	0.3	8.0	354.7
発泡スチロール類 計	0.7	13.9	587.2	
4 紙類	1 容器類	0.2	1.3	8.1
	2 包装	0.1	0.1	1.2
	4 紙片等	0.0	0.1	2.3
	5 その他具体的に	0.0	0.0	4.7
	紙類 計	0.3	1.5	16.3
5 布類	3 布片	0.1	0.2	4.7
布類 計	0.1	0.2	4.7	
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	2.5	3.8	18.6
	3 ガラス破片	0.4	0.2	55.8
	4 陶磁器類破片	0.3	0.2	9.3
	ガラス・陶磁器類 計	3.2	4.2	83.7
7 金属類	1 缶	0.8	5.8	18.6
	3 雑貨類	0.1	0.2	36.0
	4 金属片	0.2	1.2	22.1
	金属類 計	1.1	7.2	76.7
8 その他の人工物	1 木類	9.3	50.5	24.4
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	3.7	23.6	39.5
	5 医療系廃棄物	0.1	0.3	38.4
	その他の人工物 計	13.1	74.5	102.3
	9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	96.7	561.8
2 海藻		101.5	354.5	-
生物系漂着物 計	198.3	916.3	-	

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-5(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点1、第5回調査(2008年7月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	3.0
	2 プラボトル	0.1	0.8	2.0
	3 容器類	0.0	0.1	4.0
	4 ひも類・シート類	0.1	0.2	28.0
	5 雑貨類	0.0	0.1	4.0
	6 漁具	0.1	0.3	107.0
	7 破片類	0.1	0.5	96.0
	9 その他具体的に	0.5	2.0	60.0
	プラスチック類 計		0.9	4.1
2 ゴム類	5 ゴムの破片	0.0	0.0	1.0
	ゴム類 計	0.0	0.0	1.0
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	3.0
	3 発泡スチロールの破片	0.0	1.2	9.0
	発泡スチロール類 計	0.0	1.2	12.0
4 紙類	2 包装	0.0	0.0	1.0
	4 紙片等	0.0	0.1	7.0
	紙類 計	0.0	0.1	8.0
5 布類	2 軍手	0.0	0.1	1.0
	3 布片	0.0	0.0	8.0
	布類 計	0.0	0.1	9.0
6 ガラス・陶磁器類	3 ガラス破片	0.0	0.0	14.0
	4 陶磁器類破片	0.0	0.0	2.0
	ガラス・陶磁器類 計	0.0	0.0	16.0
7 金属類	1 缶	0.3	2.0	1.0
	3 雑貨類	0.0	0.0	4.0
	4 金属片	0.0	0.0	8.0
	金属類 計	0.4	2.1	13.0
8 その他の人工物	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	9.9	80.0	6.0
	その他の人工物 計	9.9	80.0	6.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	3.7	69.0	-
	生物系漂着物 計	3.7	69.0	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。
 注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-5(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点2、第5回調査(2008年7月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.2	14.0
	2 プラボトル	0.2	2.5	6.0
	3 容器類	0.1	0.5	9.0
	4 ひも類・シート類	0.0	0.0	6.0
	5 雑貨類	0.0	0.0	1.0
	6 漁具	0.2	2.3	84.0
	7 破片類	0.1	0.4	72.0
	9 その他具体的に	0.0	0.2	9.0
	プラスチック類 計		0.6	6.2
2 ゴム類	6 その他具体的に	0.0	0.1	1.0
	ゴム類 計	0.0	0.1	1.0
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.9	12.0
	3 発泡スチロールの破片	0.0	2.7	11.0
	発泡スチロール類 計	0.1	3.5	23.0
4 紙類	2 包装	0.0	0.0	2.0
	紙類 計	0.0	0.0	2.0
5 布類	3 布片	0.0	0.0	1.0
	布類 計	0.0	0.0	1.0
6 ガラス・陶磁器類	3 ガラス破片	0.0	0.0	9.0
	ガラス・陶磁器類 計	0.0	0.0	9.0
7 金属類	1 缶	0.0	0.1	1.0
	4 金属片	0.0	0.1	3.0
	金属類 計	0.0	0.1	4.0
8 その他の人工物	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	1.0
	その他の人工物 計	0.0	0.0	1.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	15.2	160.0	-
	生物系漂着物 計	15.2	160.0	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。
 注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-5(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点3、第5回調査(2008年7月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)	
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.5	55.6	
	2 プラボトル	0.6	9.3	20.5	
	3 容器類	0.3	2.4	93.7	
	4 ひも類・シート類	0.5	3.6	73.2	
	5 雑貨類	0.4	2.5	68.8	
	6 漁具	2.5	22.8	200.6	
	7 破片類	1.1	11.3	757.0	
	9 その他具体的に	0.6	11.7	65.9	
	プラスチック類 計		6.0	64.1	1335.3
2 ゴム類	2 風船	0.0	0.0	2.9	
	4 輪ゴム	0.0	0.0	1.5	
	5 ゴムの破片	0.1	0.2	7.3	
	6 その他具体的に	0.6	2.9	2.9	
	ゴム類 計		0.7	3.1	14.6
	3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.2	51.2
2 ブイ		0.3	1.8	2.9	
3 発泡スチロールの破片		0.0	1.8	63.0	
発泡スチロール類 計			0.4	3.8	117.1
4 紙類	1 容器類	0.0	0.3	2.9	
	4 紙片等	0.0	0.1	1.5	
	5 その他具体的に	0.0	0.0	5.9	
	紙類 計		0.0	0.4	10.2
5 布類	3 布片	0.6	7.6	4.4	
布類 計		0.6	7.6	4.4	
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	2.4	3.4	14.6	
	3 ガラス破片	0.3	0.2	49.8	
	4 陶磁器類破片	0.0	0.0	1.5	
	5 その他具体的に	0.0	0.0	1.5	
	ガラス・陶磁器類 計		2.7	3.6	67.3
7 金属類	1 缶	0.2	1.8	4.4	
	3 雑貨類	0.0	0.0	2.9	
	4 金属片	0.1	0.1	4.4	
	金属類 計		0.4	2.0	11.7
8 その他の人工物	1 木類	4.0	9.5		
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.4	0.2	5.9	
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	2.9	
	その他の人工物 計		4.4	9.7	8.8
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	73.9	1238.7	-	
	2 海藻	0.5	13.9	-	
	生物系漂着物 計		74.5	1252.6	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。
 注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-5(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点4、第5回調査(2008年7月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)	
1 プラスチック類	1 袋類	0.8	11.7	378.9	
	2 プラボトル	3.6	51.5	105.4	
	3 容器類	1.2	12.0	235.4	
	4 ひも類・シート類	4.2	26.5	172.6	
	5 雑貨類	0.6	2.4	132.3	
	6 漁具	0.3	1.3	157.0	
	7 破片類	2.1	28.5	1385.7	
	9 その他具体的に	0.7	7.4	98.7	
	プラスチック類 計		13.5	141.4	2665.9
2 ゴム類	1 ボール	0.2	0.4	4.5	
	3 ゴム手袋	0.1	0.1	2.2	
	5 ゴムの破片	0.2	0.2	6.7	
	6 その他具体的に	1.6	4.7	9.0	
	ゴム類 計		2.0	5.5	22.4
	3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.1	3.9	76.2
2 ブイ		0.0	0.1	2.2	
3 発泡スチロールの破片		0.2	9.0	103.1	
発泡スチロール類 計			0.3	13.0	181.6
4 紙類	1 容器類	0.4	5.9	29.1	
	2 包装	0.0	0.1	2.2	
	4 紙片等	0.0	0.2	4.5	
	5 その他具体的に	0.0	0.0	2.2	
	紙類 計		0.4	6.2	38.1
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	4.0	5.6	28.9	
	3 ガラス破片	0.2	0.1	15.7	
	ガラス・陶磁器類 計		4.2	5.7	42.6
7 金属類	1 缶	0.7	6.3	20.2	
	3 雑貨類	0.0	0.2	24.7	
	4 金属片	0.0	0.1	13.5	
	5 その他	0.2	0.3	2.2	
	金属類 計		1.0	6.9	60.5
8 その他の人工物	1 木類	48.3	188.3		
	5 医療系廃棄物	0.0	0.1	13.5	
	その他の人工物 計		48.3	188.5	13.5
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	134.3	1917.0	-	
	2 海藻	7.2	329.6	-	
	生物系漂着物 計		141.5	2246.6	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。
 注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-5(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点5、第5回調査(2008年7月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	0.3	3.5	226.7
	2 プラボトル	1.8	32.1	62.8
	3 容器類	1.3	10.8	286.0
	4 ひも類・シート類	0.8	6.7	105.8
	5 雑貨類	0.7	3.1	146.5
	6 漁具	1.9	16.8	946.5
	7 破片類	3.1	31.6	1461.6
	9 その他具体的に	2.1	6.8	153.5
	プラスチック類 計		12.0	111.4
2 ゴム類	1 ボール	0.5	0.9	10.5
	4 輪ゴム	0.0	0.0	4.7
	5 ゴムの破片	0.1	0.1	11.6
	6 その他具体的に	0.1	0.8	1.2
	ゴム類 計		0.6	1.8
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.1	2.0	115.1
	2 フイ	0.2	1.2	10.5
	3 発泡スチロールの破片	0.2	8.3	144.2
発泡スチロール類 計		0.5	11.5	269.8
4 紙類	1 容器類	0.1	0.8	4.7
	5 その他具体的に	0.0	0.0	2.3
紙類 計		0.1	0.8	7.0
5 布類	2 軍手	0.1	0.1	1.2
	3 布片	0.2	3.0	4.7
布類 計		0.3	3.1	5.8
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	1.4	2.2	14.0
	3 ガラス破片	0.1	0.1	14.0
	4 陶磁器類破片	1.1	0.3	1.2
	ガラス・陶磁器類 計		2.7	2.6
7 金属類	1 缶	0.3	1.9	9.3
	3 雑貨類	0.0	0.1	8.1
	4 金属片	0.0	0.0	7.0
	金属類 計		0.4	2.0
8 その他の人工物	1 木類	3.4	22.1	
	5 医療系廃棄物	0.0	0.2	26.7
その他の人工物 計		3.4	22.3	26.7
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	152.3	2172.1	-
	2 海藻	1.1	18.4	-
生物系漂着物 計		153.4	2190.5	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-6(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点1、第6回調査(2008年9月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)	
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.2	20.0	
	3 容器類	0.1	0.5	14.0	
	4 ひも類・シート類	0.0	0.1	21.0	
	5 雑貨類	0.1	0.8	14.0	
	6 漁具	0.5	2.0	27.0	
	7 破片類	0.1	0.9	129.0	
	9 その他具体的に	2.6	3.5	192.0	
	プラスチック類 計		3.3	7.9	417.0
	2 ゴム類	2 風船	0.0	0.0	1.0
5 ゴムの破片		0.0	0.0	1.0	
ゴム類 計		0.0	0.0	2.0	
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.5	28.0	
	3 発泡スチロールの破片	0.0	2.0	25.0	
発泡スチロール類 計		0.0	2.5	53.0	
4 紙類	2 包装	0.0	0.1	2.0	
	4 紙片等	0.0	0.1	14.0	
	5 その他具体的に	0.0	0.0	2.0	
紙類 計		0.0	0.2	18.0	
5 布類	3 布片	0.0	0.1	5.0	
	布類 計		0.0	0.1	5.0
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.1	0.2	2.0	
	3 ガラス破片	0.1	0.1	40.0	
	ガラス・陶磁器類 計		0.2	0.3	42.0
7 金属類	1 缶	0.0	0.3	1.0	
	3 雑貨類	0.0	0.0	3.0	
	4 金属片	0.8	1.0	4.0	
	金属類 計		0.8	1.3	8.0
8 その他の人工物	1 木類	0.0	0.0	5.0	
	その他の人工物 計		0.0	0.0	5.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	11.7	59.2	-	
	2 海藻	0.2	5.3	-	
生物系漂着物 計		11.9	64.5	-	

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-6(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点2、第6回調査(2008年9月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	0.1	1.3	29.0
	2 プラボトル	0.2	2.6	5.0
	3 容器類	0.1	0.7	17.0
	4 ひも類・シート類	0.0	0.3	14.0
	5 雑貨類	0.0	0.4	15.0
	6 漁具	8.7	47.7	22.0
	7 破片類	0.3	2.5	148.0
	9 その他具体的に	0.4	1.0	36.0
	プラスチック類 計	10.0	56.6	286.0
2 ゴム類	2 風船	0.0	0.0	2.0
	6 その他具体的に	0.0	0.0	1.0
ゴム類 計	0.0	0.0	3.0	
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.2	10.0
	3 発泡スチロールの破片	0.0	1.8	8.0
発泡スチロール類 計	0.0	2.0	18.0	
4 紙類	2 包装	0.0	0.0	1.0
	紙類 計	0.0	0.0	1.0
5 布類	1 衣服類	0.1	0.3	1.0
	布類 計	0.1	0.3	1.0
6 ガラス・陶磁器類	3 ガラス破片	0.1	0.1	26.0
	4 陶磁器類破片	0.2	0.1	4.0
	ガラス・陶磁器類 計	0.4	0.2	30.0
7 金属類	1 缶	0.2	1.0	3.0
	3 雑貨類	0.0	0.0	4.0
	4 金属片	0.0	0.2	5.0
	金属類 計	0.2	1.2	12.0
8 その他の人工物	1 木類	1.5	9.5	19.0
	その他の人工物 計	1.5	9.5	19.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	4.0	53.5	-
	生物系漂着物 計	4.0	53.5	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-6(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点3、第6回調査(2008年9月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.7	47.7
	2 プラボトル	1.5	12.9	40.0
	3 容器類	0.4	5.1	96.9
	4 ひも類・シート類	0.0	0.4	72.3
	5 雑貨類	0.4	1.3	70.8
	6 漁具	0.5	2.5	101.5
	7 破片類	0.5	3.7	493.8
	9 その他具体的に	0.3	2.2	84.6
	プラスチック類 計	3.6	28.8	1007.7
2 ゴム類	5 ゴムの破片	0.0	0.0	1.5
	ゴム類 計	0.0	0.0	1.5
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	1.4	61.5
	3 発泡スチロールの破片	0.1	3.3	49.2
発泡スチロール類 計	0.1	4.6	110.8	
4 紙類	1 容器類	0.1	0.6	3.1
	2 包装	0.0	0.0	1.5
	5 その他具体的に	0.0	0.0	3.1
紙類 計	0.1	0.6	7.7	
5 布類	3 布片	0.0	0.2	1.5
	布類 計	0.0	0.2	1.5
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	1.8	2.5	16.9
	3 ガラス破片	0.1	0.2	13.8
	4 陶磁器類破片	0.0	0.0	1.5
	ガラス・陶磁器類 計	1.9	2.7	32.3
7 金属類	1 缶	0.6	1.1	3.1
	3 雑貨類	0.0	0.0	1.5
	4 金属片	0.0	0.2	3.1
	金属類 計	0.6	1.2	7.7
8 その他の人工物	1 木類	4.3	24.6	27.7
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.3	0.5	3.1
	5 医療系廃棄物	0.0	0.2	3.1
	その他の人工物 計	4.6	25.2	33.8
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	39.1	447.7	-
	2 海藻	0.2	4.6	-
生物系漂着物 計	39.2	452.3	-	

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-6(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点4、第6回調査(2008年9月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	0.5	7.1	377.8
	2 プラボトル	2.4	37.2	74.1
	3 容器類	1.3	19.4	337.0
	4 ひも類・シート類	0.8	19.0	196.3
	5 雑貨類	0.5	3.0	170.4
	6 漁具	0.3	1.3	344.4
	7 破片類	3.2	33.7	1985.2
	9 その他具体的に	2.9	24.6	233.3
	プラスチック類 計		11.8	145.4
2 ゴム類	1 ボール	0.0	0.0	3.7
	2 風船	0.0	0.0	3.7
	3 ゴム手袋	0.1	0.4	3.7
	4 輪ゴム	0.0	0.0	3.7
	5 ゴムの破片	0.0	0.1	14.8
	6 その他具体的に	1.8	14.8	22.2
ゴム類 計		2.0	15.3	51.9
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.6	29.6
	3 発泡スチロールの破片	0.5	37.0	459.3
	発泡スチロール類 計		0.5	37.6
4 紙類	1 容器類	0.2	1.5	7.4
	紙類 計		0.2	1.5
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	1.3	2.2	22.2
	3 ガラス破片	0.3	0.6	37.0
	ガラス・陶磁器類 計		1.6	2.8
7 金属類	1 缶	0.3	4.4	14.8
	3 雑貨類	0.0	0.1	22.2
	4 金属片	0.2	1.5	29.6
	金属類 計		0.5	6.1
8 その他の人工物	1 木類	15.2	66.7	133.3
	5 医療系廃棄物	0.0	0.1	14.8
	その他の人工物 計		15.3	66.8
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	68.5	638.9	-
	2 海藻	0.5	5.6	-
	生物系漂着物 計		69.0	644.4

注1：表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2：表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3：表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4：表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-6(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点5、第6回調査(2008年9月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	0.1	0.8	44.3
	2 プラボトル	2.5	30.4	51.1
	3 容器類	0.7	6.6	186.4
	4 ひも類・シート類	0.3	1.6	53.4
	5 雑貨類	0.4	2.6	92.0
	6 漁具	0.4	1.8	383.0
	7 破片類	1.5	10.8	627.3
	9 その他具体的に	1.4	8.9	142.0
	プラスチック類 計		7.3	63.4
2 ゴム類	1 ボール	0.1	0.3	3.4
	5 ゴムの破片	0.0	0.0	4.5
	6 その他具体的に	0.5	5.7	4.5
ゴム類 計		0.5	5.9	12.5
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.1	4.0	167.0
	3 発泡スチロールの破片	0.2	8.3	261.4
	発泡スチロール類 計		0.3	12.3
4 紙類	1 容器類	0.0	0.1	1.1
	5 その他具体的に	0.0	0.0	1.1
紙類 計		0.0	0.1	2.3
5 布類	3 布片	0.0	0.0	1.1
	布類 計		0.0	0.0
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	1.5	2.2	12.5
	3 ガラス破片	0.1	0.1	11.4
	4 陶磁器類破片	0.2	0.1	2.3
	ガラス・陶磁器類 計		1.8	2.4
7 金属類	1 缶	0.3	5.5	11.4
	3 雑貨類	0.0	0.0	4.5
	4 金属片	0.1	0.2	5.7
	金属類 計		0.4	5.7
8 その他の人工物	1 木類	5.9	25.6	47.7
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	1.1
	その他の人工物 計		5.9	25.6
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	53.5	472.4	-
	2 海藻	0.6	12.0	-
生物系漂着物 計		54.1	484.4	-

注1：表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2：表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3：表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4：表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

1.6 分類結果（小分類）

1.6.1 三重県鳥羽市地域（答志島）

第1～6回調査（2007年10月～2008年9月）の共通調査において回収した漂着ゴミの分類結果（小分類）を表1.6-1～表1.6-6に示す。

表 1.6-1(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第1回調査(2007年10月))

地域		三重県鳥羽市地域(答志島)				
回収面積(m ²)		446.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類						
1. 袋類						
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)		469	316	306	306
	2. スーパー・コンビニの袋		46	2	1	2
	3. お菓子の袋	49	733	194	576	564
	4. 6パックホルダー		1			
	5. 農薬・肥料袋	1	74	23	22	31
	6. その他の袋	301	441	382	860	236
2. プラボトル						
	1. 飲料用(ペットボトル)	1	50	20	19	55
	2. 飲料用(ペットボトル以外)	5	6	1	3	
	3. 洗剤・漂白剤		4		1	
	4. 市販薬品(農薬含む)					
	5. 化粧品容器					
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)		3	2	3	2
	7. その他のプラボトル		10		5	1
3. 容器類						
	1. カップ、食器	34	68	16	89	3
	2. 食品の容器					
	3. 食品トレイ		141	47	49	94
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)	2	9	11	20	64
	5. ふた・キャップ	28	181	335	553	1450
	6. その他の容器類	11	67	136	110	328
4. ひも類・シート類						
	1. ひも(ねじれ無し)	9	50	53	57	37
	2. ロープ(ねじれ有り)	29	256	153	524	267
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	29	285	111	194	155
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)	3	1	1		
5. 雑貨類						
	1. ストロー	10	56	92	182	300
	2. タバコのフィルター					
	3. ライター	2	11	17	40	91
	4. おもちゃ	11	5	15	70	29
	5. 文房具		6	6	14	13
	6. 苗木ポット	3	161	28	90	98
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)			1		
	8. その他の雑貨類	30	148	174	253	343
6. 漁具						
	1. 釣り糸				3	2
	2. 釣りのルアー・浮き	4	8	4	3	21
	3. フイ	1	5		1	
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)					
	5. 魚網	4	14	1	74	4
	6. かご漁具					1
	7. カキ養殖用パイプ	78	418	1188	2565	4913
	8. カキ養殖用コード					
	9. 釣りえさ袋・容器		2	1	3	3
	10. その他の漁具	104	4	6	38	11
7. 破片類						
	1. シートや袋の破片(シートの破片)	12	5261	28	679	43
	2. シートや袋の破片(袋の破片)		516	1134	2429	2810
	3. プラスチックの破片	102	1588	1302	2339	3322
	4. 漁具の破片					
	5. ペットボトルラベルの破片					
8. レジンベレット(プラスチック粒)						
9. その他具体的に						
	1. 燃え殻	1	117	157	400	410
	2. コード配線類		2	15		2
	3. 薬きょう(猟銃の弾丸の殻)		1	1		
	4. ウレタン	1	28	40	41	92
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)					
	6. 不明			3	457	2
2. ゴム類						
	1. ボール	1	3	3	5	8
	2. 風船				13	8
	3. ゴム手袋		2	3	7	1
	4. 輪ゴム			3	29	4
	5. ゴムの破片	7	10	16	24	14
6. その他具体的に						
	1. ゴムサンダル					
	2. 複合素材サンダル		6	2	2	14
	3. くつ・靴底	2	1	3	4	3

表 1.6-1(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第1回調査(2007年10月))

地域		三重県鳥羽市地域(答志島)				
回収面積(m ²)		446.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3.発泡スチロール類						
1.容器・包装等						
	1.食品トレイ	15	574	115	151	373
	2.飲料用カップ					
	3.弁当・ラーメン等容器	29	560	127	75	289
	4.梱包資材	3	8	1	3	6
	2.パイ		34	22	27	73
	3.発泡スチロールの破片	32	1515	586	766	2000
	4.魚箱(ト口箱)		41	7	2	24
	5.その他具体的に		39	16	4	26
4.紙類						
1.容器類						
	1.紙コップ			1		
	2.飲料用紙パック		4	4	7	13
	3.紙皿					
2.包装						
	1.紙袋					
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)	1	2	2		3
	3.菓子類包装紙			1		
	4.段ボール(箱、板等)					1
	5.ボール紙箱					
3.花火の筒						
4.紙片等						
	1.新聞、雑誌、広告			1		1
	2.ティッシュ、鼻紙			1		
	3.紙片	5	3	1	4	8
5.その他具体的に						
	1.タバコの吸殻	7	2		5	6
	2.葉巻などの吸い口					
5.布類						
1.衣服類						
	2.軍手	1	2	4	3	2
	3.布片	1	4	5	2	1
	4.糸、毛糸		1	2		
5.布ひも						
6.その他具体的に						
	1.毛布・カーペット					
	2.覆い(シート類)					
6.ガラス・陶磁器類						
1.ガラス						
	1.飲料用容器					1
	2.食品用容器			1		
	3.化粧品容器					
	4.市販薬品(農薬含む)容器					
	5.食器(コップ、ガラス皿等)					
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)		3			
	7.電球(金属部のみも含む)		2		1	
2.陶磁器類						
	1.食器					
	2.タイル・レンガ					1
3.ガラス破片						
	4.陶磁器類破片	1	1	1	1	5
5.その他具体的に						
			2			1
7.金属類						
1.缶						
	1.アルミ製飲料用缶	1	23	5	8	39
	2.スチール製飲料用缶					
	3.食品用缶					
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)					
	5.潤滑油缶・ボトル					
	6.ドラム缶					
	7.その他の缶					
2.釣り用品						
	1.釣り針(糸のついたものを含む)					
	2.おもり				1	
	3.その他の釣り用品					
3.雑貨類						
	1.ふた・キャップ		2	2	10	2
	2.ブルタブ					
	3.針金		1			2
	4.釘(くぎ)					
	5.電池					

表 1.6-1(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果
(小分類、個数、第1回調査(2007年10月))

地域		三重県鳥羽市地域(答志島)					
回収面積(m ²)		446.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	
4. 金属片	1. 金属片		4	16	20	15	
	2. アルミホイル・アルミ箔						
	5. その他						
	1. コード配線類				1	1	
	8. その他の人工物						
1. 木類	1. 木材・木片(角材・板)	14	67	7	10	17	
	2. 花火(手持ち花火)						
	3. 割り箸					2	
	4. つま楊枝						
	5. マッチ						
	6. 木炭(炭)		4	1	18	17	
	7. 物流用パレット						
	8. 梱包用木箱						
	9. その他具体的に					2	
	2. 粗大ゴミ(具体的に)	1. 家電製品・家具					
		2. バッテリー					
		3. 自転車・バイク					
		4. タイヤ					
		5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
		6. その他具体的に				1	1
	3. オイルボール						
	4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)		4	1		5	
	5. 医療系廃棄物	1. 注射器		1	5	3	14
		2. バイアル					
		3. アンブル					
		4. 点滴パック					
		5. 錠剤パック					
		6. 点眼・点鼻薬容器					
		7. コンドーム					
		8. タンボンのアプリケーション					
		9. 紙おむつ					
		10. その他の医療系廃棄物	1	6	21	64	63
	6. その他具体的に	1. 革製品					
		2. 船(FRP等材質を記入)					
	9. 生物系漂着物	1. 流木、灌木等					
		1. 灌木	0	0	0	0	0
		2. 流木	7	2	33	139	74
		2. 海藻	0	0	1	25	1
		3. その他(死骸等)					
		1. 死骸等(具体的に)					
2. その他具体的に			1				

表 1.6-1(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果
(小分類、重量(kg)、第1回調査(2007年10月))

地域		三重県鳥羽市地域(答志島)				
回収面積(m ²)		446.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類						
1. 袋類						
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)		0.80	0.23	0.39	0.43
	2. スーパー・コンビニの袋		1.09	0.08	0.03	0.02
	3. お菓子の袋	0.06	1.74	0.08	0.31	0.34
	4. 6パックホルダー		0.01			
	5. 農薬・肥料袋	0.00	0.70	0.24	0.41	0.84
	6. その他の袋	0.09	0.95	0.34	0.61	0.37
2. プラボトル						
	1. 飲料用(ペットボトル)	0.01	1.96	0.62	0.52	1.88
	2. 飲料用(ペットボトル以外)	0.15	0.05	0.02	0.05	
	3. 洗剤、漂白剤		0.19		0.04	
	4. 市販薬品(農薬含む)					
	5. 化粧品容器					
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)		0.01	0.05	0.08	0.01
	7. その他のプラボトル		0.35		0.30	0.06
3. 容器類						
	1. カップ、食器	0.04	0.23	0.05	0.41	0.05
	2. 食品の容器					
	3. 食品トレイ		0.37	0.20	0.29	0.62
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)	0.00	0.00	0.01	0.02	0.07
	5. ふた・キャップ	0.14	0.56	0.90	1.83	3.20
	6. その他の容器類	0.00	1.13	0.46	1.34	2.36
4. ひも類・シート類						
	1. ひも(ねじれ無し)	0.20	0.02	0.12	0.02	0.06
	2. ロープ(ねじれ有り)	0.08	3.39	2.69	1.46	1.80
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.02	0.42	0.34	0.18	0.19
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)	0.50	0.01	0.09		
5. 雑貨類						
	1. ストロー	0.00	0.01	0.05	0.09	0.19
	2. タバコのフィルター					
	3. ライター	0.02	0.13	0.20	0.47	1.10
	4. おもちゃ	0.01	0.01	0.09	0.48	0.31
	5. 文房具		0.01	0.05	0.11	0.13
	6. 苗木ポット	0.01	0.79	0.13	0.64	0.49
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)			0.00		
	8. その他の雑貨類	0.08	0.21	0.19	0.48	0.66
6. 漁具						
	1. 釣り糸				0.01	0.04
	2. 釣りのルアー・浮き	0.00	0.04	0.03	0.01	0.26
	3. プイ	0.01	1.72		0.08	
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)					
	5. 魚網	0.01	0.19	0.06	1.62	0.01
	6. かがし漁具					0.03
	7. カキ養殖用パイプ	0.03	0.30	0.98	1.81	3.70
	8. カキ養殖用コード					
	9. 釣りえさ袋・容器		0.04	0.05	0.04	0.14
	10. その他の漁具	0.12	0.17	0.75	0.16	0.96
7. 破片類						
	1. シートや袋の破片(シートの破片)	0.00	3.03	0.17	0.56	0.04
	2. シートや袋の破片(袋の破片)		0.32	0.59	1.28	1.54
	3. プラスチックの破片	0.30	5.09	2.83	3.76	11.27
	4. 漁具の破片					
	5. ペットボトルラベルの破片					
8. レジンペレット(プラスチック粒)						
9. その他具体的に						
	1. 燃え殻	0.00	1.18	0.95	2.54	3.65
	2. コード配線類		0.17	0.05		0.01
	3. 葉きょう(猟銃の弾丸の殻)		0.01	0.01		
	4. ウレタン	0.00	0.07	1.12	0.57	1.24
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)					
	6. 不明			0.02	1.18	0.00
2. ゴム類						
	1. ボール	0.10	0.22	0.25	0.15	0.21
	2. 風船				0.01	0.01
	3. ゴム手袋		0.05	0.05	0.21	0.03
	4. 輪ゴム			0.00	0.01	0.01
	5. ゴムの破片	0.02	0.07	0.22	0.07	0.55
6. その他具体的に						
	1. ゴムサンダル					
	2. 複合素材サンダル		0.74	0.33	0.16	1.38
	3. くつ・靴底	0.72	0.16	0.17	0.32	0.27

表 1.6-1(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果
(小分類、重量(kg)、第1回調査(2007年10月))

地域		三重県鳥羽市地域(答志島)				
回収面積(m ²)		446.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3.発泡スチロール類						
1.容器・包装等						
	1.食品トレイ	0.02	1.58	0.05	0.14	0.75
	2.飲料用カップ					
	3.弁当・ラーメン等容器	0.02	0.37	0.07	0.09	0.15
	4.梱包資材	0.00	0.03	0.00	0.00	0.05
2.フイ						
	3.発泡スチロールの破片	0.03	0.43	0.21	0.07	1.11
	4.魚箱(ト口箱)		0.97	0.07	0.08	0.06
	5.その他具体的に		0.10	0.03	0.09	0.14
4.紙類						
1.容器類						
	1.紙コップ			0.01		
	2.飲料用紙パック		0.04	0.05	0.13	0.35
	3.紙皿					
2.包装						
	1.紙袋					
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)	0.00	0.00	0.00		0.01
	3.菓子類包装紙			0.00		
	4.段ボール(箱、板等)					0.11
	5.ボール紙箱					
3.花火の筒						
4.紙片等						
	1.新聞、雑誌、広告			0.05		0.09
	2.ティッシュ、鼻紙			0.00		
	3.紙片	0.01	0.03	0.00	0.00	0.14
5.その他具体的に						
	1.タバコの吸殻	0.00	0.00		0.00	0.00
	2.葉巻などの吸い口					
5.布類						
1.衣服類						
	2.軍手	0.16	0.24	0.15	0.11	0.22
	3.布片	0.00	0.07	0.01	0.01	0.02
	4.糸、毛糸		0.01	0.02		
5.布ひも						
6.その他具体的に						
	1.毛布・カーペット					
	2.覆い(シート類)					
6.ガラス・陶磁器類						
1.ガラス						
	1.飲料用容器					0.14
	2.食品用容器			0.20		
	3.化粧品容器					
	4.市販薬品(農薬含む)容器					
	5.食器(コップ、ガラス皿等)					
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)		0.02			
	7.電球(金属部のみも含む)		0.03		0.01	
2.陶磁器類						
	1.食器					
	2.タイル・レンガ					0.00
	3.ガラス破片	0.09	0.38	0.09	0.13	0.69
	4.陶磁器類破片	0.02	0.02	0.01	0.03	0.24
	5.その他具体的に		0.02			0.07
7.金属類						
1.缶						
	1.アルミ製飲料用缶	0.15	2.48	0.62	0.44	3.11
	2.スチール製飲料用缶					
	3.食品用缶					
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)					
	5.潤滑油缶・ボトル					
	6.ドラム缶					
	7.その他の缶					
2.釣り用品						
	1.釣り針(糸のついたものを含む)					
	2.おもり				0.00	
	3.その他の釣り用品					
3.雑貨類						
	1.ふた・キャップ		0.00	0.00	0.01	0.00
	2.フルタブ					
	3.針金		0.00			0.01
	4.釘(くぎ)					
	5.電池					

表 1.6-1(6) 共通調査における漂着ゴミ分類結果
(小分類、重量(kg)、第1回調査(2007年10月))

地域		三重県鳥羽市地域(答志島)				
回収面積(m ²)		446.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
4. 金属片	1. 金属片		0.01	0.15	0.09	0.14
	2. アルミホイル・アルミ箔					
	5. その他					
	1. コード配線類				0.01	0.02
	8. その他の人工物					
1. 木類	1. 木材・木片(角材・板)	0.80	5.12	3.58	12.50	19.89
	2. 花火(手持ち花火)					
	3. 割り箸					0.00
	4. つま楊枝					
	5. マッチ					
	6. 木炭(炭)		0.00	0.00	0.05	0.08
	7. 物流用パレット					
	8. 梱包用木箱					
	9. その他具体的に					0.03
	2. 粗大ゴミ(具体的に)					
	1. 家電製品・家具					
	2. バッテリー					
	3. 自転車・バイク					
	4. タイヤ					
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
	6. その他具体的に				0.00	0.00
	3. オイルボール					
	4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)		0.49	0.19		0.23
	5. 医療系廃棄物					
	1. 注射器		0.00	0.01	0.01	0.03
	2. バイアル					
	3. アンブル					
	4. 点滴パック					
	5. 錠剤パック					
	6. 点眼・点鼻薬容器					
	7. コンドーム					
	8. タンポンのアプリケーター					
	9. 紙おむつ					
	10. その他の医療系廃棄物	0.00	0.01	0.06	0.18	0.14
	6. その他具体的に					
1. 革製品						
2. 船(FRP等材質を記入)						
9. 生物系漂着物						
1. 流木、灌木等						
1. 灌木	0.21	49.97	0.01	0.88	0.05	
2. 流木	15.26	4.52	75.83	227.35	132.58	
2. 海藻	0.17	0.23	0.37	31.38	2.25	
3. その他(死骸等)						
1. 死骸等(具体的に)						
2. その他具体的に			0.00			

表 1.6-1(7) 共通調査における漂着ゴミ分類結果
(小分類、容量(L)、第1回調査(2007年10月))

地域	三重県鳥羽市地域(答志島)				
	446.0				
回収面積(m ²)	地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1.プラスチック類					
1.1.袋類					
1.1.1.食品用・包装用(食品の包装・容器)		8.24	10.77	4.35	7.60
1.1.2.スーパー・コンビニの袋		14.80	2.10	1.00	0.20
1.1.3.お菓子の袋	0.10	8.45	4.80	5.15	10.35
1.1.4.6パックホルダー		0.05			
1.1.5.農薬・肥料袋	0.00	6.70	2.70	3.40	15.01
1.1.6.その他の袋	0.50	15.77	10.86	9.10	10.70
2.プラボトル					
2.1.飲料用(ペットボトル)	0.25	29.46	16.28	11.60	43.80
2.2.飲料用(ペットボトル以外)	2.50	0.85	0.20	0.80	
2.3.洗剤・漂白剤		2.40		0.50	
2.4.市販薬品(農薬含む)					
2.5.化粧品容器					
2.6.食品用(マヨネーズ・醤油等)		0.16	0.60	0.50	0.30
2.7.その他のプラボトル		5.10		3.00	0.50
3.容器類					
3.1.カップ、食器	0.05	3.18	0.90	5.60	0.64
3.2.食品の容器					
3.3.食品トレイ		4.90	2.67	7.26	28.95
3.4.小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)	0.00	0.05	0.04	0.23	0.80
3.5.ふた・キャップ	0.10	2.25	6.42	14.15	44.50
3.6.その他の容器類	0.01	2.25	8.95	13.85	53.81
4.ひも類・シート類					
4.1.ひも(ねじれ無し)	0.20	0.30	17.00	0.30	2.51
4.2.ロープ(ねじれ有り)	0.51	11.64	30.54	8.37	14.15
4.3.テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.10	5.96	8.21	3.18	3.97
4.4.シート状プラスチック(ブルーシート)	1.00	0.10	2.00		
5.雑貨類					
5.1.ストロー	0.00	0.19	0.51	0.97	2.41
5.2.タバコのフィルター					
5.3.ライター	0.11	0.16	2.06	0.46	1.68
5.4.おもちゃ	0.10	0.15	0.93	1.51	2.08
5.5.文房具		0.10	0.37	0.62	0.46
5.6.苗木ポット	0.03	6.98	1.95	6.70	21.05
5.7.生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)			0.00		
5.8.その他の雑貨類	0.03	1.91	0.82	4.11	5.98
6.漁具					
6.1.釣り糸				0.10	0.10
6.2.釣りのルアー・浮き	0.00	0.25	0.22	0.10	2.16
6.3.ブイ	0.10	12.25		0.10	
6.4.釣りの蛍光棒(ケミホタル)					
6.5.魚網	0.05	1.80	1.00	15.65	0.01
6.6.かご漁具					0.50
6.7.カキ養殖用パイプ	0.11	1.23	10.61	10.62	24.53
6.8.カキ養殖用コード					
6.9.釣りえさ袋・容器		0.50	0.20	1.20	0.90
6.10.その他の漁具	0.31	0.51	12.40	1.05	6.00
7.破片類					
7.1.シートや袋の破片(シートの破片)	0.02	95.95	2.51	4.90	0.83
7.2.シートや袋の破片(袋の破片)		7.00	29.15	37.30	52.75
7.3.プラスチックの破片	0.30	65.07	40.61	29.43	102.25
7.4.漁具の破片					
7.5.ペットボトルラベルの破片					
8.レジンペレット(プラスチック粒)					
9.その他具体的に					
9.1.燃え殻	0.01	3.21	9.35	15.56	21.45
9.2.コード配線類		0.50	1.20		0.04
9.3.棄きよう(猟銃の弾丸の殻)		0.05	0.10		
9.4.ウレタン	0.03	0.97	1.89	2.90	17.40
9.5.農業資材(ビニールハウスのパッカー等)			0.10	5.40	0.01
9.6.不明					
2.ゴム類					
2.1.ボール	0.20	0.60	3.30	0.50	0.32
2.2.風船				0.03	0.04
2.3.ゴム手袋		0.10	0.20	1.20	0.20
2.4.輪ゴム			0.01	0.03	0.03
2.5.ゴムの破片	0.10	0.20	0.45	0.30	1.36
2.6.その他具体的に					
2.6.1.ゴムサンダル					
2.6.2.複合素材サンダル		3.30	1.00	0.40	5.50
2.6.3.くつ・靴底	1.50	0.50	0.50	1.00	1.00

表 1.6-1(8) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第1回調査(2007年10月))

地域		三重県鳥羽市地域(答志島)				
回収面積(m ²)		446.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3. 発泡スチロール類						
1. 容器・包装等						
	1. 食品トレイ	0.02	12.76	1.11	3.68	9.25
	2. 飲料用カップ					
	3. 弁当・ラーメン等容器	0.10	9.24	1.20	2.01	5.01
	4. 梱包資材	0.00	1.30	0.00	0.02	0.02
	2. プイ		9.00	2.00	1.20	31.60
	3. 発泡スチロールの破片	1.00	53.92	8.51	12.58	51.75
	4. 魚箱(ト口箱)		23.00	3.00	2.00	11.00
	5. その他具体的に		1.70	0.11	1.10	0.74
4. 紙類						
1. 容器類						
	1. 紙コップ			0.05		
	2. 飲料用紙パック		0.30	0.40	2.00	2.55
	3. 紙皿					
2. 包装						
	1. 紙袋					
	2. タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)	0.02	0.00	0.05		0.15
	3. 菓子類包装紙			0.00		
	4. 段ボール(箱、板等)					0.20
	5. ボール紙箱					
3. 花火の筒						
4. 紙片等						
	1. 新聞、雑誌、広告			0.20		0.70
	2. ティッシュ、鼻紙			0.01		
	3. 紙片	0.10	0.10	0.00	0.03	1.75
5. その他具体的に						
	1. タバコの吸殻	0.01	0.02		0.03	0.02
	2. 葉巻などの吸い口					
5. 布類						
1. 衣服類						
	2. 軍手	0.20	0.30	0.50	0.30	0.20
	3. 布片	0.00	0.30	0.30	0.02	0.10
	4. 糸、毛糸		0.05	0.50		
5. 布ひも						
6. その他具体的に						
	1. 毛布・カーペット					
	2. 覆い(シート類)					
6. ガラス・陶磁器類						
1. ガラス						
	1. 飲料用容器					0.30
	2. 食品用容器			0.50		
	3. 化粧品容器					
	4. 市販薬品(農薬含む)容器					
	5. 食器(コップ、ガラス皿等)					
	6. 蛍光灯(金属部のみ含む)		0.10			
	7. 電球(金属部のみ含む)		0.22		0.10	
2. 陶磁器類						
	1. 食器					
	2. タイル・レンガ					0.01
	3. ガラス破片	0.20	0.55	0.14	0.20	1.35
	4. 陶磁器類破片	0.02	0.03	0.05	0.10	0.13
	5. その他具体的に		0.02			0.10
7. 金属類						
1. 缶						
	1. アルミ製飲料用缶	0.20	7.20	1.00	1.55	6.30
	2. スチール製飲料用缶					
	3. 食品用缶					
	4. スプレー缶(カセットボンベを含む)					
	5. 潤滑油缶・ボトル					
	6. ドラム缶					
	7. その他の缶					
2. 釣り用品						
	1. 釣り針(糸のついたものを含む)					
	2. おもり				0.00	
	3. その他の釣り用品					
3. 雑貨類						
	1. ふた・キャップ		0.00	0.05	0.11	0.05
	2. プルタブ					
	3. 針金		0.00			0.01
	4. 釘(くぎ)					
	5. 電池					

表 1.6-1(9) 共通調査における漂着ゴミ分類結果
 (小分類、容量(L)、第1回調査(2007年10月))

地域		三重県鳥羽市地域(答志島)				
回収面積(m ²)		446.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
4. 金属片	1. 金属片		0.01	0.14	0.71	0.55
	2. アルミホイル・アルミ箔					
5. その他	1. コード配線類				0.10	0.05
8. その他の人工物						
1. 木類	1. 木材・木片(角材・板)	3.10	16.30	9.40	32.10	55.51
	2. 花火(手持ち花火)					
	3. 割り箸					0.03
	4. つま楊枝					
	5. マッチ					
	6. 木炭(炭)		0.00	0.01	0.20	0.20
	7. 物流用パレット					
	8. 梱包用木箱					
	9. その他具体的に					0.15
2. 粗大ゴミ(具体的に)						
	1. 家電製品・家具					
	2. バッテリー					
	3. 自転車・バイク					
	4. タイヤ					
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
	6. その他具体的に				0.00	0.02
3. オイルボール						
4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)			0.40	0.20		0.25
5. 医療系廃棄物						
	1. 注射器		0.00	0.01	0.01	0.01
	2. バイアル					
	3. アンブル					
	4. 点滴パック					
	5. 錠剤パック					
	6. 点眼・点鼻薬容器					
	7. コンドーム					
	8. タンボンのアプリケーション					
	9. 紙おむつ					
	10. その他の医療系廃棄物	0.01	0.10	0.21	0.37	1.51
6. その他具体的に						
	1. 革製品					
	2. 船(FRP等材質を記入)					
9. 生物系漂着物						
1. 流木、灌木等	1. 灌木	1.20	478.10	0.11	3.25	0.30
	2. 流木	106.00	41.00	560.50	921.00	761.00
2. 海藻		0.65	1.20	5.55	235.26	21.21
3. その他(死骸等)	1. 死骸等(具体的に)					
	2. その他具体的に			0.01		

表 1.6-2(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果
(小分類、個数、第2回調査(2007年12月))

地域		三重県鳥羽市地域(答志島)				
回収面積(m ²)		451.2				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1.プラスチック類						
1.袋類						
	1.食品用・包装用(食品の包装・容器)	6	39	73	221	490
	2.スーパー・コンビニの袋		4	6	6	4
	3.お菓子の袋	5	153	178	458	988
	4.6パックホルダー					
	5.農薬・肥料袋	1	3	11	21	126
	6.その他の袋	4	31	107	132	396
2.プラボトル						
	1.飲料用(ペットボトル)	3	2	37	57	97
	2.飲料用(ペットボトル以外)	1		1	3	7
	3.洗剤、漂白剤				6	13
	4.市販薬品(農薬含む)		1	1	3	13
	5.化粧品容器		3	2	2	20
	6.食品用(マヨネーズ・醤油等)			3	2	13
	7.その他のプラボトル			2	3	14
3.容器類						
	1.カップ、食器			32		16
	2.食品の容器	2	27	39	103	729
	3.食品トレイ		2	7	31	161
	4.小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)	2	8	13	22	148
	5.ふた・キャップ	27	84	481	572	1998
	6.その他の容器類	5	5	24	131	104
4.ひも類・シート類						
	1.ひも(ねじれ無し)	11	21	1	49	7
	2.ロープ(ねじれ有り)	18	109	237	258	542
	3.テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	10	53	65	100	262
	4.シート状プラスチック(ブルーシート)				3	
5.雑貨類						
	1.ストロー	15	45	90	192	639
	2.タバコのフィルター		1			1
	3.ライター	1	5	16	34	131
	4.おもちゃ	1	28	5	43	24
	5.文房具		7	3	8	27
	6.苗木ポット		9	6	54	227
	7.生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)	2	1	1	7	48
	8.その他の雑貨類	29	129	206	417	956
6.漁具						
	1.釣り糸					
	2.釣りのルアー・浮き	2	4	14	6	37
	3.ブイ		46	3	4	43
	4.釣りの蛍光棒(ケミホタル)			1		2
	5.魚網	3	15	5	4	13
	6.かご漁具					
	7.カキ養殖用パイプ	63	315	1204	2491	8263
	8.カキ養殖用コード				1	57
	9.釣りえさ袋・容器				20	17
	10.その他の漁具			3	11	20
7.破片類						
	1.シートや袋の破片(シートの破片)	1	76	241	329	613
	2.シートや袋の破片(袋の破片)	52	774	438	1592	4602
	3.プラスチックの破片	140	477	775	1575	5861
	4.漁具の破片					
	5.ペットボトルラベルの破片		1		1	184
8.レジンペレット(プラスチック粒)						
9.その他具体的に						
	1.燃え殻	119	135	105	226	814
	2.コード配線類		5	6	11	22
	3.葉きょう(猟銃の弾丸の殻)	1	5	19	21	143
	4.ウレタン	1	17	18	15	295
	5.農業資材(ビニールハウスのパッカー等)	1			12	
	6.不明		3		1	1
2.ゴム類						
	1.ボール		1	3	12	64
	2.風船	3	2	4	10	9
	3.ゴム手袋	1		1	4	5
	4.輪ゴム		2	1	6	2
	5.ゴムの破片		10	25	10	60
6.その他具体的に						
	1.ゴムサンダル		1	3	2	12
	2.複合素材サンダル					3
	3.くつ・靴底	1	1	1	4	10

表 1.6-2(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果
(小分類、個数、第2回調査(2007年12月))

地域		三重県鳥羽市地域(答志島)				
回収面積(m ²)		451.2				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3.発泡スチロール類						
1.容器・包装等						
	1.食品トレイ	7	38	43	36	1245
	2.飲料用カップ					
	3.弁当・ラーメン等容器		6	2	6	64
	4.梱包資材		10	3	1	26
	2.フイ		8		2	73
	3.発泡スチロールの破片	20	540	856	929	3670
	4.魚箱(ト口箱)				1	4
	5.その他具体的に				1	
4.紙類						
1.容器類						
	1.紙コップ				1	
	2.飲料用紙パック		1		5	31
	3.紙皿					
	2.包装					
	1.紙袋			5		
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)	2				5
	3.菓子類包装紙					1
	4.段ボール(箱、板等)					
	5.ボール紙箱					
	3.花火の筒					
	4.紙片等					
	1.新聞、雑誌、広告					
	2.ティッシュ、鼻紙					
	3.紙片	1	2		1	11
	5.その他具体的に					
	1.タバコの吸殻	3		2		1
	2.葉巻などの吸い口					
5.布類						
	1.衣服類		1			
	2.軍手	2		1	2	3
	3.布片	2	2		2	2
	4.糸、毛糸					
	5.布ひも					
	6.その他具体的に					
	1.毛布・カーペット		3			
	2.覆い(シート類)	1				
6.ガラス・陶磁器類						
1.ガラス						
	1.飲料用容器	1	3	18	16	67
	2.食品用容器				2	2
	3.化粧品容器					
	4.市販薬品(農薬含む)容器				2	2
	5.食器(コップ、ガラス皿等)					
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)		1		1	1
	7.電球(金属部のみも含む)			4		6
	2.陶磁器類					
	1.食器					
	2.タイル・レンガ					5
	3.ガラス破片	5	70	49	52	80
	4.陶磁器類破片		1	1	2	5
	5.その他具体的に					
7.金属類						
1.缶						
	1.アルミ製飲料用缶	5	4	17	17	50
	2.スチール製飲料用缶	2			1	9
	3.食品用缶			3		
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)	1	1	1	1	11
	5.潤滑油缶・ボトル					1
	6.ドラム缶					
	7.その他の缶			1	2	1
	2.釣り用品					
	1.釣り針(糸のついたものを含む)					
	2.おもり		1		1	
	3.その他の釣り用品					
	3.雑貨類					
	1.ふた・キャップ	8	20	20	48	63
	2.フルタブ	1	7	1		
	3.針金		1			
	4.釘(くぎ)			1		
	5.電池			10		2

表 1.6-2(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第2回調査(2007年12月))

地域		三重県鳥羽市地域(答志島)					
回収面積(m ²)		451.2					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	
4. 金属片	1. 金属片	9	7	16	16	49	
	2. アルミホイル・アルミ箔	4	5				
	5. その他						
	1. コード配線類						
8. その他の人工物							
1. 木類	1. 木材・木片(角材・板)	3	40	17	105	37	
	2. 花火(手持ち花火)						
	3. 割り箸						
	4. つま楊枝						
	5. マッチ						
	6. 木炭(炭)	57				0	
	7. 物流用パレット						
	8. 梱包用木箱						
	9. その他具体的に		1	3		2	
	2. 粗大ゴミ(具体的に)						
		1. 家電製品・家具			1		
		2. バッテリー					
		3. 自転車・バイク					
		4. タイヤ					
		5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
		6. その他具体的に					
	3. オイルボール						
	4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)		1	4	24	5	32
	5. 医療系廃棄物						
		1. 注射器				1	9
		2. バイアル			2		1
		3. アンブル					
		4. 点滴パック					1
		5. 錠剤パック		8	1	12	30
		6. 点眼・点鼻薬容器			3	2	1
		7. コンドーム	2				1
		8. タンポンのアプリケーター					1
		9. 紙おむつ					
		10. その他の医療系廃棄物	1	6	18	2	43
	6. その他具体的に						
		1. 革製品		1			
		2. 船(FRP等材質を記入)					1
	9. 生物系漂着物						
1. 流木、灌木等	1. 灌木	0	28	2	38	0	
	2. 流木		1	1	0	3	
	2. 海藻	1	1	0	0		
3. その他(死骸等)							
	1. 死骸等(具体的に)				1		
	2. その他具体的に						

表 1.6-2(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第2回調査(2007年12月))

地域		三重県鳥羽市地域(答志島)				
回収面積(m ²)		451.2				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類						
1. 袋類						
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)	0.01	0.13	0.12	0.65	0.97
	2. スーパー・コンビニの袋		0.05	0.09	0.09	0.08
	3. お菓子の袋	0.00	0.07	0.17	0.68	0.55
	4. 6パックホルダー					
	5. 農薬・肥料袋	0.00	0.00	0.27	0.23	2.18
	6. その他の袋	0.00	0.02	0.15	0.54	0.49
2. プラボトル						
	1. 飲料用(ペットボトル)	0.11	0.09	1.08	2.04	3.57
	2. 飲料用(ペットボトル以外)	0.04		0.07	0.04	0.17
	3. 洗剤・漂白剤				0.23	0.73
	4. 市販薬品(農薬含む)		0.00	0.08	0.01	0.17
	5. 化粧品容器		0.07	0.00	0.01	0.33
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)			0.09	0.01	0.28
	7. その他のプラボトル			0.07	0.04	0.41
3. 容器類						
	1. カップ、食器			0.11		0.08
	2. 食品の容器	0.01	0.17	0.11	0.36	3.08
	3. 食品トレイ		0.00	0.01	0.16	0.89
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)	0.00	0.01	0.01	0.03	0.20
	5. ふた・キャップ	0.06	0.17	1.22	1.51	6.08
	6. その他の容器類	0.03	0.07	0.47	2.40	1.97
4. ひも類・シート類						
	1. ひも(ねじれ無し)	0.05	0.01	0.37	0.17	0.02
	2. ロープ(ねじれ有り)	1.09	1.36	7.67	2.04	5.30
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.01	0.06	0.12	0.99	0.33
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)					0.00
5. 雑貨類						
	1. ストロー	0.01	0.02	0.06	0.79	0.33
	2. タバコのフィルター		0.00			0.00
	3. ライター	0.01	0.06	0.21	0.44	1.70
	4. おもちゃ	0.07	0.03	0.08	0.41	0.11
	5. 文房具		0.04	0.02	0.08	0.23
	6. 苗木ポット		0.04	0.02	0.25	1.08
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)	0.01	0.00	0.00	0.06	0.25
	8. その他の雑貨類	0.02	0.17	0.44	1.23	5.85
6. 漁具						
	1. 釣り糸					
	2. 釣りのルアー・浮き	0.03	0.02	0.18	0.03	0.35
	3. ブイ		0.12	0.17	0.44	0.75
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)			0.00		0.00
	5. 魚網	0.01	0.16	0.12	0.13	0.07
	6. かご漁具					
	7. カキ養殖用パイプ	0.05	0.29	0.98	1.84	7.51
	8. カキ養殖用コード				0.00	0.01
	9. 釣りえさ袋・容器				0.06	0.17
	10. その他の漁具			0.01	2.13	0.45
7. 破片類						
	1. シートや袋の破片(シートの破片)	0.00	0.07	1.01	0.48	9.58
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	0.18	1.50	0.16	1.80	2.46
	3. プラスチックの破片	0.25	0.98	2.32	5.15	17.01
	4. 漁具の破片					
	5. ペットボトルラベルの破片		0.00		0.00	0.07
8. レジンペレット(プラスチック粒)						
9. その他具体的に						
	1. 燃え殻	2.63	1.52	0.97	2.99	9.21
	2. コード配線類		0.01	0.05	0.04	0.31
	3. 薬きょう(猟銃の弾丸の殻)	0.00	0.02	0.06	0.06	0.37
	4. ウレタン	0.00	0.15	0.50	0.16	1.25
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)	0.33			0.00	
	6. 不明		0.06		0.07	0.28
2. ゴム類						
	1. ボール		0.00	0.14	0.81	2.60
	2. 風船	0.00	0.00	0.01	0.00	0.01
	3. ゴム手袋	0.02		0.03	0.22	0.23
	4. 輪ゴム		0.00	0.00	0.00	0.00
	5. ゴムの破片		0.05	0.15	0.29	0.40
6. その他具体的に						
	1. ゴムサンダル		0.12	0.46	0.16	1.17
	2. 複合素材サンダル					0.39
	3. くつ・靴底	0.02	0.02	0.18	1.20	1.88

表 1.6-2(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果
(小分類、重量(kg)、第2回調査(2007年12月))

地域		三重県鳥羽市地域(答志島)				
回収面積(m ²)		451.2				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3.発泡スチロール類						
1.容器・包装等						
	1.食品トレイ	0.00	0.04	0.05	0.03	0.61
	2.飲料用カップ					
	3.弁当・ラーメン等容器		0.00	0.00	0.01	0.08
	4.梱包資材		0.02	0.00	0.00	0.02
	2.パイ		0.02		0.00	8.15
	3.発泡スチロールの破片	0.02	0.28	0.59	1.13	2.87
	4.魚箱(ト口箱)				0.30	2.78
	5.その他具体的に				0.02	
4.紙類						
1.容器類						
	1.紙コップ				0.01	
	2.飲料用紙パック		0.00		0.11	0.53
	3.紙皿					
2.包装						
	1.紙袋			0.31		
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)	0.02				0.00
	3.菓子類包装紙					0.01
	4.段ボール(箱、板等)					
	5.ボール紙箱					
3.花火の筒						
4.紙片等						
	1.新聞、雑誌、広告					
	2.ティッシュ、鼻紙					
	3.紙片	0.00	0.00		0.04	0.23
5.その他具体的に						
	1.タバコの吸殻	0.00		0.00		0.00
	2.葉巻などの吸い口					
5.布類						
1.衣服類						
	2.軍手	0.32	0.06			
	3.布片	0.00	0.00	0.06	0.09	0.16
	4.糸、毛糸				0.10	0.00
	5.布ひも					
6.その他具体的に						
	1.毛布・カーペット		0.00			
	2.覆い(シート類)	0.00				
6.ガラス・陶磁器類						
1.ガラス						
	1.飲料用容器	0.21	0.30	2.07	1.66	7.19
	2.食品用容器				0.32	0.34
	3.化粧品容器					
	4.市販薬品(農薬含む)容器				0.09	0.14
	5.食器(コップ、ガラス皿等)					
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)		0.07		0.00	0.01
	7.電球(金属部のみも含む)			0.06		0.04
2.陶磁器類						
	1.食器					
	2.タイル・レンガ					0.16
	3.ガラス破片	0.04	0.52	0.44	1.07	0.80
	4.陶磁器類破片		0.00	0.02	0.10	0.06
5.その他具体的に						
7.金属類						
1.缶						
	1.アルミ製飲料用缶	0.03	0.04	0.33	0.32	0.81
	2.スチール製飲料用缶	0.07			0.04	0.28
	3.食品用缶			0.10		
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)	0.04	0.02	0.04	0.04	0.59
	5.潤滑油缶・ボトル					0.38
	6.ドラム缶					
	7.その他の缶			0.05	0.04	0.31
2.釣り用品						
	1.釣り針(糸のついたものを含む)					
	2.おもり		0.01		0.16	
	3.その他の釣り用品					
3.雑貨類						
	1.ふた・キャップ	0.01	0.04	0.03	0.06	0.23
	2.ブルタブ	0.00	0.00	0.00		
	3.針金		0.00			
	4.釘(くぎ)			0.00		
	5.電池			0.83		0.05

表 1.6-2(6) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第2回調査(2007年12月))

地域		三重県鳥羽市地域(答志島)				
回収面積(m ²)		451.2				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
4. 金属片	1. 金属片	0.03	0.02	0.64	0.33	0.49
	2. アルミホイル・アルミ箔	0.00	0.02			
5. その他						
1. コード配線類						
8. その他の人工物						
1. 木類						
1. 木材・木片(角材・板)		0.50	1.96	3.06	20.30	49.18
2. 花火(手持ち花火)						
3. 割り箸						
4. つま楊枝						
5. マッチ						
6. 木炭(炭)		0.17				1.60
7. 物流用パレット						
8. 梱包用木箱						
9. その他具体的に			0.01	2.80		4.94
2. 粗大ゴミ(具体的に)						
1. 家電製品・家具				0.16		
2. バッテリー						
3. 自転車・バイク						
4. タイヤ						
5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)						
6. その他具体的に						
3. オイルボール						
4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)		0.11	0.23	2.50	0.13	0.62
5. 医療系廃棄物						
1. 注射器					0.01	0.04
2. バイアル				0.04		0.02
3. アンブル						
4. 点滴パック						0.02
5. 錠剤パック			0.00	0.00	0.00	0.01
6. 点眼・点鼻薬容器				0.02	0.00	0.00
7. コンドーム		0.00				0.00
8. タンポンのアプリーケーター						0.00
9. 紙おむつ						
10. その他の医療系廃棄物		0.00	0.15	0.02	0.00	0.04
6. その他具体的に						
1. 草製品			0.00			
2. 船(FRP等材質を記入)						0.19
9. 生物系漂着物						
1. 流木、灌木等						
1. 灌木		31.08	41.51	118.88	212.13	209.40
2. 流木			5.60	13.00	1.67	197.40
2. 海藻						
		0.42	0.67	1.65	3.04	
3. その他(死骸等)						
1. 死骸等(具体的に)					0.90	
2. その他具体的に						

表 1.6-2(7) 共通調査における漂着ゴミ分類結果
(小分類、容量(L)、第2回調査(2007年12月))

地域		三重県鳥羽市地域(答志島)				
回収面積(m ²)		451.2				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類						
1. 袋類						
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)	0.01	0.43	1.50	13.42	12.18
	2. スーパー・コンビニの袋		0.60	0.41	0.45	0.40
	3. お菓子の袋	0.00	0.52	2.02	8.35	12.87
	4. 6パックホルダー					
	5. 農薬・肥料袋	0.00	0.00	3.08	1.85	17.51
	6. その他の袋	0.00	0.05	1.84	6.34	7.41
2. プラボトル						
	1. 飲料用(ペットボトル)	1.50	1.50	20.20	34.35	49.68
	2. 飲料用(ペットボトル以外)	0.20		1.50	0.48	3.10
	3. 洗剤、漂白剤				2.65	7.90
	4. 市販薬品(農薬含む)		0.00	0.15	0.02	1.60
	5. 化粧品容器		0.35	0.00	0.03	2.11
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)			0.90	0.03	3.80
	7. その他のプラボトル			1.00	1.00	3.53
3. 容器類						
	1. カップ、食器			2.55		0.74
	2. 食品の容器	0.05	1.11	1.86	4.01	59.57
	3. 食品トレイ		0.05	0.16	0.69	31.92
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)	0.00	0.04	0.08	0.21	0.95
	5. ふた・キャップ	0.28	0.72	8.36	10.03	40.86
	6. その他の容器類	0.11	0.17	3.32	28.64	14.76
4. ひも類・シート類						
	1. ひも(ねじれ無し)	0.30	0.05	0.30	2.10	0.12
	2. ロープ(ねじれ有り)	7.01	7.19	30.19	20.90	29.30
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.01	0.39	3.09	2.60	2.42
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)				0.00	
5. 雑貨類						
	1. ストロー	0.11	0.30	0.52	1.48	4.43
	2. タバコのフィルター		0.03			0.00
	3. ライター	0.03	0.08	0.38	0.81	3.23
	4. おもちゃ	0.10	0.07	0.25	2.08	0.45
	5. 文房具		0.06	0.06	0.18	0.49
	6. 苗木ポット		0.26	0.30	4.34	20.51
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)	0.02	0.00	0.05	0.24	0.87
	8. その他の雑貨類	0.04	0.60	3.29	7.80	45.60
6. 漁具						
	1. 釣り糸					
	2. 釣りのルアー・浮き	0.01	0.04	1.00	0.16	1.27
	3. ブイ		0.61	0.03	1.05	3.00
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)			0.00		0.01
	5. 魚網	0.01	0.60	1.50	2.00	0.20
	6. かご漁具					
	7. カキ養殖用パイプ	0.23	1.59	5.44	9.40	39.03
	8. カキ養殖用コード				0.00	0.20
	9. 釣りえさ袋・容器				2.50	1.72
	10. その他の漁具			0.20	6.05	1.61
7. 破片類						
	1. シートや袋の破片(シートの破片)	0.01	0.50	5.65	3.82	8.22
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	0.70	11.69	5.02	24.71	39.78
	3. プラスチックの破片	1.24	5.03	15.21	40.93	128.04
	4. 漁具の破片					
	5. ペットボトルラベルの破片		0.00		0.00	2.81
8. レジンペレット(プラスチック粒)						
9. その他具体的に						
	1. 燃え殻	3.30	3.06	4.52	11.82	32.96
	2. コード配線類		0.02	0.16	0.13	1.89
	3. 葉きょう(猟銃の弾丸の殻)	0.01	0.04	0.22	0.35	2.09
	4. ウレタン	0.00	0.80	5.53	2.45	25.41
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)	0.50			0.01	
	6. 不明		0.20		0.20	0.60
2. ゴム類						
	1. ボール		0.00	0.20	1.00	3.36
	2. 風船	0.01	0.00	0.01	0.05	0.00
	3. ゴム手袋	0.04		0.10	1.00	0.35
	4. 輪ゴム		0.00	0.00	0.00	0.00
	5. ゴムの破片		0.08	0.31	0.67	0.68
6. その他具体的に						
	1. ゴムサンダル		0.30	2.00	0.80	5.85
	2. 複合素材サンダル					0.90
	3. くつ・靴底	0.04	0.03	0.10	5.00	2.73

表 1.6-2(8) 共通調査における漂着ゴミ分類結果
(小分類、容量(L)、第2回調査(2007年12月))

地域		三重県鳥羽市地域(答志島)				
回収面積(m ²)		451.2				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3.発泡スチロール類						
1.容器・包装等						
	1.食品トレイ	0.02	0.23	0.52	0.24	17.73
	2.飲料用カップ					
	3.弁当・ラーメン等容器		0.02	0.01	0.61	1.17
	4.梱包資材		0.10	0.00	0.05	0.42
	2.パイ		0.02		0.00	530.20
	3.発泡スチロールの破片	0.20	6.92	21.42	21.15	115.61
	4.魚箱(トコ箱)				5.00	11.50
	5.その他具体的に				0.50	
4.紙類						
1.容器類						
	1.紙コップ				0.10	
	2.飲料用紙パック		0.02		0.60	8.30
	3.紙皿					
2.包装						
	1.紙袋			1.00		
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)	0.01				0.00
	3.菓子類包装紙					0.05
	4.段ボール(箱、板等)					
	5.ボール紙箱					
3.花火の筒						
4.紙片等						
	1.新聞、雑誌、広告					
	2.ティッシュ、鼻紙					
	3.紙片	0.00	0.00		0.10	1.20
5.その他具体的に						
	1.タバコの吸殻	0.00		0.00		0.00
	2.葉巻などの吸い口					
5.布類						
1.衣服類						
	2.軍手	0.30	0.10	0.20	0.20	0.35
	3.布片	0.00	0.00		0.70	0.05
	4.糸、毛糸					
5.布ひも						
6.その他具体的に						
	1.毛布・カーペット		0.00			
	2.覆い(シート類)	0.02				
6.ガラス・陶磁器類						
1.ガラス						
	1.飲料用容器	0.20	0.35	2.35	3.60	8.69
	2.食品用容器				0.40	0.65
	3.化粧品容器					
	4.市販薬品(農薬含む)容器				0.04	0.12
	5.食器(コップ、ガラス皿等)					
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)		0.20		0.00	0.10
	7.電球(金属部のみも含む)			0.16		0.04
2.陶磁器類						
	1.食器					
	2.タイル・レンガ					0.05
	3.ガラス破片	0.03	0.47	0.47	0.94	0.48
	4.陶磁器類破片		0.00	0.01	0.06	0.04
5.その他具体的に						
7.金属類						
1.缶						
	1.アルミ製飲料用缶	0.36	0.12	3.80	5.35	10.04
	2.スチール製飲料用缶	0.37			0.20	1.77
	3.食品用缶			0.70		
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)	0.15	0.20	0.30	0.10	2.84
	5.潤滑油缶・ボトル					2.00
	6.ドラム缶					
	7.その他の缶			0.20	0.20	0.70
2.釣り用品						
	1.釣り針(糸のついたものを含む)					
	2.おもり		0.01		0.20	
	3.その他の釣り用品					
3.雑貨類						
	1.ふた・キャップ	0.01	0.04	0.11	0.30	0.37
	2.ブルタブ	0.00	0.00	0.00		
	3.針金		0.00			
	4.釘(くぎ)			0.00		
	5.電池			0.30		0.02

表 1.6-2(9) 共通調査における漂着ゴミ分類結果
(小分類、容量(L)、第2回調査(2007年12月))

地域		三重県鳥羽市地域(答志島)				
回収面積(m ²)		451.2				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
4. 金属片	1. 金属片	0.07	0.02	1.04	1.00	2.00
	2. アルミホイル・アルミ箔	0.01	0.04			
	5. その他					
	1. コード配線類					
	8. その他の人工物					
1. 木類	1. 木材・木片(角材・板)	0.80	10.70	18.51	138.80	652.44
	2. 花火(手持ち花火)					
	3. 割り箸					
	4. つま楊枝					
	5. マッチ					
	6. 木炭(炭)	0.29				15.00
	7. 物流用パレット					
	8. 梱包用木箱					
	9. その他具体的に		0.05	6.01		34.10
	2. 粗大ゴミ(具体的に)					
	1. 家電製品・家具			0.50		
	2. バッテリー					
	3. 自転車・バイク					
	4. タイヤ					
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
	6. その他具体的に					
	3. オイルボール					
	4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.05	0.12	4.11	0.13	1.06
	5. 医療系廃棄物					
	1. 注射器				0.02	0.16
	2. バイアル			0.03		0.03
	3. アンブル					
	4. 点滴パック					0.10
	5. 錠剤パック		0.01	0.00	0.01	0.06
	6. 点眼・点鼻薬容器			0.05	0.01	0.01
	7. コンドーム	0.00				0.00
	8. タンポンのアプリケーター					0.01
	9. 紙おむつ					
	10. その他の医療系廃棄物	0.00	0.15	0.10	0.01	0.99
	6. その他具体的に					
	1. 革製品		0.00			
	2. 船(FRP等材質を記入)					0.30
	9. 生物系漂着物					
	1. 流木、灌木等					
	1. 灌木	194.80	331.41	877.80	1466.50	1484.70
2. 流木		45.00	41.00	5.00	482.60	
2. 海藻	3.25	5.82	8.20	26.30		
3. その他(死骸等)						
1. 死骸等(具体的に)				5.00		
2. その他具体的に						

表 1.6-3(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果
(小分類、個数、第3回調査(2008年2月))

地域 回収面積(m ²)	三重県鳥羽市地域(答志島)				
	451.2				
	地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類					
1. 袋類					
1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)	2	10	6	60	103
2. スーパー・コンビニの袋					2
3. お菓子の袋	7	13	35	82	308
4. 6パックホルダー					
5. 農薬・肥料袋					12
6. その他の袋	28	3	52	18	241
2. プラボトル					
1. 飲料用(ペットボトル)		1	7	27	28
2. 飲料用(ペットボトル以外)			2		4
3. 洗剤、漂白剤				3	1
4. 市販薬品(農薬含む)					3
5. 化粧品容器			1	1	3
6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)		3	1	3	6
7. その他のプラボトル				6	5
3. 容器類					
1. カップ、食器		1		16	16
2. 食品の容器		6	9	22	161
3. 食品トレイ	7	37		8	18
4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)	1	2		4	58
5. ふた・キャップ	13	39	74	139	940
6. その他の容器類			5	10	18
4. ひも類・シート類					
1. ひも(ねじれ無し)			33	12	54
2. ロープ(ねじれ有り)	285	67	91	297	260
3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	8	21	8	15	112
4. シート状プラスチック(ブルーシート)				2	25
5. 雑貨類					
1. ストロウ	2		24	50	240
2. タバコのフィルター					6
3. ライター		3	5	9	53
4. おもちゃ	3	7	1	3	31
5. 文房具				9	8
6. 苗木ポット			4	9	31
7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)			1	1	7
8. その他の雑貨類	12	6	2	12	46
6. 漁具					
1. 釣り糸			49		
2. 釣りのルアー・浮き		4	2	3	18
3. プイ			1		16
4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)		1			
5. 魚網	1	2			2
6. かご漁具					
7. カキ養殖用パイプ	45	136	151	452	1908
8. カキ養殖用コード					
9. 釣りえさ袋・容器				2	4
10. その他の漁具	2	22	22	61	379
7. 破片類					
1. シートや袋の破片(シートの破片)	3	25	8	90	153
2. シートや袋の破片(袋の破片)	1	130	79	284	810
3. プラスチックの破片	118	274	168	521	2574
4. 漁具の破片			8		33
5. ペットボトルラベルの破片					
8. レジンペレット(プラスチック粒)					
9. その他具体的に					
1. 燃え殻	20	47	45	99	668
2. コード配線類				2	1
3. 葉きょう(猟銃の弾丸の殻)		1	4	6	31
4. ウレタン	4	8	10	22	150
5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)				1	
6. 不明					13
2. ゴム類					
1. ボール			4	9	21
2. 風船	1	4		5	13
3. ゴム手袋			1	6	1
4. 輪ゴム	1	3			13
5. ゴムの破片	5	5	4	5	28
6. その他具体的に					
1. ゴムサンダル					
2. 複合素材サンダル		1	2	4	6
3. くつ・靴底					1

表 1.6-3(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第3回調査(2008年2月))

地域		三重県鳥羽市地域(答志島)				
回収面積(m ²)		451.2				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3. 発泡スチロール類						
1. 容器・包装等						
	1. 食品トレイ			13	13	216
	2. 飲料用カップ					
	3. 弁当・ラーメン等容器					6
	4. 梱包資材					
	2. ブイ			16	1	23
	3. 発泡スチロールの破片	13	62	67	143	1317
	4. 魚箱(トコ箱)					
	5. その他具体的に					4
4. 紙類						
1. 容器類						
	1. 紙コップ					
	2. 飲料用紙パック			1	6	6
	3. 紙皿		3			
	2. 包装					
	1. 紙袋					
	2. タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)			1	3	2
	3. 菓子類包装紙					
	4. 段ボール(箱、板等)					
	5. ボール紙箱					2
	3. 花火の筒					
	4. 紙片等					
	1. 新聞、雑誌、広告					
	2. ティッシュ、鼻紙					
	3. 紙片					42
	5. その他具体的に					
	1. タバコの吸殻	5	12	4	7	3
	2. 葉巻などの吸い口					
5. 布類						
1. 衣服類						
	2. 軍手	1			1	
	3. 布片					
	4. 糸、毛糸					
	5. 布ひも					
	6. その他具体的に					
	1. 毛布・カーペット					
	2. 覆い(シート類)	13				14
6. ガラス・陶磁器類						
1. ガラス						
	1. 飲料用容器	1	2	9	18	22
	2. 食品用容器			2	1	2
	3. 化粧品容器					1
	4. 市販薬品(農薬含む)容器			2		1
	5. 食器(コップ、ガラス皿等)					
	6. 蛍光灯(金属部のみも含む)					
	7. 電球(金属部のみも含む)					3
	2. 陶磁器類					
	1. 食器					
	2. タイル・レンガ					2
	3. ガラス破片	11	49	6	46	31
	4. 陶磁器類破片		1		6	2
	5. その他具体的に					
7. 金属類						
1. 缶						
	1. アルミ製飲料用缶	2		1	8	17
	2. スチール製飲料用缶					4
	3. 食品用缶				1	1
	4. スプレー缶(カセットボンベを含む)			1	1	3
	5. 潤滑油缶・ボトル					
	6. ドラム缶					
	7. その他の缶					
	2. 釣り用品					
	1. 釣り針(糸のついたものを含む)					
	2. おもり					
	3. その他の釣り用品					
	3. 雑貨類					
	1. ふた・キャップ	3	4	1	19	39
	2. ブルタブ		2			
	3. 針金				2	
	4. 釘(くぎ)					
	5. 電池					1

表 1.6-3(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果
(小分類、個数、第3回調査(2008年2月))

地域		三重県鳥羽市地域(答志島)				
回収面積(m ²)		451.2				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
4. 金属片	1. 金属片	11	5	7	21	9
	2. アルミホイル・アルミ箔				4	1
5. その他	1. コード配線類					
8. その他の人工物						
1. 木類						
1. 木類	1. 木材・木片(角材・板)	37	3	10	47	134
	2. 花火(手持ち花火)					
	3. 割り箸		2			
	4. つま楊枝					
	5. マッチ					
	6. 木炭(炭)					
	7. 物流用パレット					
	8. 梱包用木箱					
	9. その他具体的に		1	2		1
2. 粗大ゴミ(具体的に)						
2. 粗大ゴミ(具体的に)	1. 家電製品・家具					
	2. バッテリー					
	3. 自転車・バイク					
	4. タイヤ					
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
	6. その他具体的に					
3. オイルボール						
4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)				3		6
5. 医療系廃棄物						
5. 医療系廃棄物	1. 注射器				3	5
	2. バイアル			1		
	3. アンブル					
	4. 点滴パック					2
	5. 錠剤パック		1	1	4	33
	6. 点眼・点鼻薬容器			2		1
	7. コンドーム					
	8. タンボンのアプリケーション					
	9. 紙おむつ					
	10. その他の医療系廃棄物			2	4	10
6. その他具体的に						
6. その他具体的に	1. 革製品					
	2. 船(FRP等材質を記入)				1	
9. 生物系漂着物						
1. 流木、灌木等						
1. 流木、灌木等	1. 灌木	0	44	0	0	0
	2. 流木	4		1	3	
2. 海藻		3	0	0	2	0
3. その他(死骸等)						
3. その他(死骸等)	1. 死骸等(具体的に)					
	2. その他具体的に					

表 1.6-3(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第3回調査(2008年2月))

地域		三重県鳥羽市地域(答志島)				
回収面積(m ²)		451.2				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類						
1. 袋類						
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)	0.00	0.00	0.01	0.14	0.15
	2. スーパー・コンビニの袋					0.03
	3. お菓子の袋	0.00	0.00	0.03	0.04	0.15
	4. パックホルダー					
	5. 農薬・肥料袋					0.01
	6. その他の袋	0.01	0.00	0.02	0.16	0.42
2. プラボトル						
	1. 飲料用(ペットボトル)		0.05	0.21	0.99	1.13
	2. 飲料用(ペットボトル以外)			0.03		0.14
	3. 洗剤、漂白剤				0.08	0.14
	4. 市販薬品(農薬含む)					0.16
	5. 化粧品容器			0.01	0.03	0.19
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)		0.04	0.00	0.24	0.20
	7. その他のプラボトル				0.12	0.02
3. 容器類						
	1. カップ、食器		0.00		0.18	0.23
	2. 食品の容器		0.00	0.17	0.17	0.58
	3. 食品トレイ	0.00	0.05		0.08	0.10
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)	0.00	0.01		0.00	0.34
	5. ふた・キャップ	0.02	0.06	0.22	0.42	2.57
	6. その他の容器類			0.20	0.25	0.74
4. ひも類・シート類						
	1. ひも(ねじれ無し)			0.62	0.00	0.02
	2. ロープ(ねじれ有り)	0.49	0.31	0.41	1.25	0.67
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.01	0.01	0.01	0.03	0.12
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)				0.04	0.01
5. 雑貨類						
	1. ストロー	0.00		0.01	0.03	0.12
	2. タバコのフィルター					0.01
	3.ライター		0.04	0.06	0.10	0.68
	4. おもちゃ	0.00	0.05	0.01	0.01	0.17
	5. 文房具				0.07	0.08
	6. 苗木ポット			0.02	0.04	0.20
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)			0.01	0.00	0.03
	8. その他の雑貨類	0.01	0.01	0.00	0.02	0.76
6. 漁具						
	1. 釣り糸			0.03		
	2. 釣りのルアー・浮き		0.01	0.01	0.04	0.06
	3. ブイ			0.28		1.88
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)		0.00			
	5. 魚網	0.00	0.01			0.08
	6. かご漁具					
	7. カキ養殖用パイプ	0.04	0.08	0.14	0.37	3.92
	8. カキ養殖用コード					
	9. 釣りえさ袋・容器				0.03	0.08
	10. その他の漁具	0.00	0.02	0.07	0.02	0.19
7. 破片類						
	1. シートや袋の破片(シートの破片)	0.00	0.08	0.00	0.15	0.05
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	0.00	0.06	0.06	0.48	0.39
	3. プラスチックの破片	0.13	0.34	0.40	2.71	7.11
	4. 漁具の破片			0.02		0.01
	5. ペットボトルラベルの破片					
8. レジンペレット(プラスチック粒)						
9. その他具体的に						
	1. 燃え殻	0.69	0.53	0.37	1.04	5.95
	2. コード配線類				0.00	0.00
	3. 葉きょう(猟銃の弾丸の殻)		0.00	0.01	0.02	0.08
	4. ウレタン	0.00	0.00	0.03	0.03	0.45
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)				0.00	
	6. 不明					0.25
2. ゴム類						
	1. ボール			0.08	0.55	0.67
	2. 風船	0.00	0.01		0.01	0.01
	3. ゴム手袋			0.03	0.16	0.07
	4. 輪ゴム	0.00	0.00			0.00
	5. ゴムの破片	0.00	0.01	0.03	0.04	0.25
6. その他具体的に						
	1. ゴムサンダル					
	2. 複合素材サンダル		0.08	0.07	0.44	0.68
	3. くつ・靴底				0.38	

表 1.6-3(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果
(小分類、重量(kg)、第3回調査(2008年2月))

地域		三重県鳥羽市地域(答志島)				
回収面積(m ²)		451.2				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3.発泡スチロール類						
1.容器・包装等						
	1.食品トレイ			0.01	0.01	0.09
	2.飲料用カップ					
	3.弁当・ラーメン等容器					0.00
	4.梱包資材					
	2.パイ			0.04	0.00	3.48
	3.発泡スチロールの破片	0.00	0.03	0.05	0.84	0.47
	4.魚箱(トコ箱)					
	5.その他具体的に					0.01
4.紙類						
1.容器類						
	1.紙コップ					
	2.飲料用紙パック			0.02	0.17	0.29
	3.紙皿		0.02			
	2.包装					
	1.紙袋					
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)			0.00	0.01	0.01
	3.菓子類包装紙					
	4.段ボール(箱、板等)					
	5.ボール紙箱					0.00
	3.花火の筒					
	4.紙片等					
	1.新聞、雑誌、広告					
	2.ティッシュ、鼻紙					
	3.紙片					0.01
	5.その他具体的に					
	1.タバコの吸殻	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00
	2.葉巻などの吸い口					
5.布類						
1.衣服類						
	2.軍手	0.03			0.05	
	3.布片					
	4.糸、毛糸					
	5.布ひも					
	6.その他具体的に					
	1.毛布・カーペット					
	2.覆い(シート類)	0.01				0.05
6.ガラス・陶磁器類						
1.ガラス						
	1.飲料用容器	0.14	0.21	1.41	2.02	2.29
	2.食品用容器			0.53	0.14	0.28
	3.化粧品容器					0.19
	4.市販薬品(農薬含む)容器			0.12		0.17
	5.食器(コップ、ガラス皿等)					
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)					
	7.電球(金属部のみも含む)					0.10
	2.陶磁器類					
	1.食器					
	2.タイル・レンガ					0.05
	3.ガラス破片	0.04	0.22	0.03	0.30	0.24
	4.陶磁器類破片		0.06		0.18	0.08
	5.その他具体的に					
7.金属類						
1.缶						
	1.アルミ製飲料用缶	0.05		0.02	0.19	0.46
	2.スチール製飲料用缶					0.17
	3.食品用缶				0.10	0.03
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)					
	5.潤滑油缶・ボトル			0.03	0.11	0.58
	6.ドラム缶					
	7.その他の缶					
	2.釣り用品					
	1.釣り針(糸のついたものを含む)					
	2.おもり					
	3.その他の釣り用品					
	3.雑貨類					
	1.ふた・キャップ	0.00	0.00	0.01	0.03	0.08
	2.ブルタブ		0.00			
	3.針金				0.01	
	4.釘(くぎ)					
	5.電池					0.01

表 1.6-3(6) 共通調査における漂着ゴミ分類結果
(小分類、重量(kg)、第3回調査(2008年2月))

地域		三重県鳥羽市地域(答志島)					
回収面積(m ²)		451.2					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	
4. 金属片	1. 金属片	0.07	0.02	0.05	0.13	0.05	
	2. アルミホイル・アルミ箔				0.08	0.01	
	5. その他						
	1. コード配線類						
8. その他の人工物							
1. 木類	1. 木材・木片(角材・板)	0.70	0.90	0.80	15.90	10.60	
	2. 花火(手持ち花火)						
	3. 割り箸		0.01				
	4. つま楊枝						
	5. マッチ						
	6. 木炭(炭)						
	7. 物流用パレット						
	8. 梱包用木箱						
	9. その他具体的に		0.00	0.00		0.06	
	2. 粗大ゴミ(具体的に)						
		1. 家電製品・家具					
		2. バッテリー					
		3. 自転車・バイク					
		4. タイヤ					
		5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
		6. その他具体的に					
	3. オイルボール						
	4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)				0.03		0.21
	5. 医療系廃棄物						
		1. 注射器				0.01	0.01
		2. バイアル			0.01		
	3. アンブル						
	4. 点滴パック					0.00	
	5. 錠剤パック		0.00	0.00	0.00	0.01	
	6. 点眼・点鼻薬容器			0.01		0.00	
	7. コンドーム						
	8. タンポンのアプリケーター						
	9. 紙おむつ						
	10. その他の医療系廃棄物			0.02	0.02	0.02	
6. その他具体的に							
	1. 革製品						
	2. 船(FRP等材質を記入)				0.04		
9. 生物系漂着物							
1. 流木、灌木等	1. 灌木	8.63	11.46	21.00	46.40	81.40	
	2. 流木	0.40		0.10	0.20		
	2. 海藻	1.35	1.40	1.80	11.10	23.40	
3. その他(死骸等)							
	1. 死骸等(具体的に)						
	2. その他具体的に						

表 1.6-3(7) 共通調査における漂着ゴミ分類結果
(小分類、容量(L)、第3回調査(2008年2月))

地域		三重県鳥羽市地域(答志島)				
回収面積(m ²)		451.2				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類						
1. 袋類						
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)	0.00	0.10	0.14	1.90	4.49
	2. スーパー・コンビニの袋					0.50
	3. お菓子の袋	0.05	0.05	1.04	0.34	3.69
	4. 6パックホルダー					
	5. 農薬・肥料袋					0.30
	6. その他の袋	0.10	0.00	1.18	1.17	4.86
2. プラボトル						
	1. 飲料用(ペットボトル)		0.30	3.70	15.23	20.55
	2. 飲料用(ペットボトル以外)			0.10		2.70
	3. 洗剤・漂白剤				1.00	2.50
	4. 市販薬品(農薬含む)					0.65
	5. 化粧品容器			0.20	0.02	0.90
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)		0.30	0.02	3.30	3.82
	7. その他のプラボトル				1.70	0.05
3. 容器類						
	1. カップ、食器		0.00		0.60	1.46
	2. 食品の容器		0.01	2.30	1.90	13.48
	3. 食品トレイ	0.00	0.41		1.65	2.21
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)	0.00	0.01		0.02	0.81
	5. ふた・キャップ	0.13	0.36	1.34	3.39	15.35
	6. その他の容器類			1.80	2.20	4.70
4. ひも類・シート類						
	1. ひも(ねじれ無し)			4.13	0.01	0.19
	2. ロープ(ねじれ有り)	2.71	3.03	2.44	11.91	5.34
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.05	0.02	0.08	0.17	3.12
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)				1.50	0.15
5. 雑貨類						
	1. ストロー	0.00		0.21	0.35	1.81
	2. タバコのフィルター					0.01
	3. ライター		0.03	0.16	0.29	1.45
	4. おもちゃ	0.01	0.10	0.08	0.03	0.59
	5. 文房具				0.16	0.27
	6. 苗木ポット			0.37	0.13	3.26
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)			0.10	0.03	0.22
	8. その他の雑貨類	0.01	0.02	0.00	0.16	3.47
6. 漁具						
	1. 釣り糸			0.20		
	2. 釣りのルアー・浮き		0.03	0.03	0.12	0.24
	3. ブイ			1.00		13.15
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)		0.00			
	5. 魚網	0.01	0.02			0.42
	6. かご漁具					
	7. カキ養殖用パイプ	0.12	0.53	0.77	2.55	17.82
	8. カキ養殖用コード					
	9. 釣りえさ袋・容器				0.80	0.40
	10. その他の漁具	0.00	0.06	0.39	0.21	0.95
7. 破片類						
	1. シートや袋の破片(シートの破片)	0.00	0.16	0.00	3.12	1.97
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	0.00	1.06	2.40	5.58	10.62
	3. プラスチックの破片	0.41	2.16	3.09	20.61	47.25
	4. 漁具の破片			0.30		0.11
	5. ペットボトルラベルの破片					
8. レジンペレット(プラスチック粒)						
9. その他具体的に						
	1. 燃え殻	2.11	1.51	1.93	6.10	17.10
	2. コード配線類				0.00	0.01
	3. 葉きょう(猟銃の弾丸の殻)		0.00	0.20	0.16	0.48
	4. ウレタン	0.01	0.03	0.39	2.50	5.43
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)				0.10	
	6. 不明					1.61
2. ゴム類						
	1. ボール			0.25	1.62	0.80
	2. 風船	0.00	0.01		0.10	0.06
	3. ゴム手袋			0.20	1.00	0.15
	4. 輪ゴム	0.00	0.00			0.00
	5. ゴムの破片	0.01	0.01	0.22	0.11	0.98
6. その他具体的に						
	1. ゴムサンダル					
	2. 複合素材サンダル		0.40	0.30	1.50	4.00
	3. くつ・靴底				2.00	

表 1.6-3(8) 共通調査における漂着ゴミ分類結果
(小分類、容量(L)、第3回調査(2008年2月))

地域		三重県鳥羽市地域(答志島)				
回収面積(m ²)		451.2				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3. 発泡スチロール類						
1. 容器・包装等						
	1. 食品トレイ			0.09	0.50	0.96
	2. 飲料用カップ					
	3. 弁当・ラーメン等容器					0.02
	4. 梱包資材					
	2. ブイ			0.41	0.00	238.51
	3. 発泡スチロールの破片	0.10	0.71	1.93	9.30	20.42
	4. 魚箱(ト口箱)					
	5. その他具体的に					0.10
4. 紙類						
1. 容器類						
	1. 紙コップ					
	2. 飲料用紙パック			0.10	0.75	5.50
	3. 紙皿		0.20			
	2. 包装					
	1. 紙袋					
	2. タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)			0.00	0.12	0.03
	3. 菓子類包装紙					
	4. 段ボール(箱、板等)					
	5. ボール紙箱					0.00
	3. 花火の筒					
	4. 紙片等					
	1. 新聞、雑誌、広告					
	2. ティッシュ、鼻紙					
	3. 紙片					0.31
	5. その他具体的に					
	1. タバコの吸殻	0.01	0.02	0.01	0.01	0.00
	2. 葉巻などの吸い口					
5. 布類						
1. 衣服類						
	2. 軍手	0.10			0.10	
	3. 布片					
	4. 糸、毛糸					
	5. 布ひも					
	6. その他具体的に					
	1. 毛布・カーペット					
	2. 覆い(シート類)	0.10				2.00
6. ガラス・陶磁器類						
1. ガラス						
	1. 飲料用容器	0.12	0.20	2.70	1.87	2.64
	2. 食品用容器			1.20	0.20	0.40
	3. 化粧品容器					0.16
	4. 市販薬品(農薬含む)容器			0.20		0.15
	5. 食器(コップ、ガラス皿等)					
	6. 蛍光灯(金属部のみも含む)					
	7. 電球(金属部のみも含む)					0.04
	2. 陶磁器類					
	1. 食器					
	2. タイル・レンガ					0.05
	3. ガラス破片	0.05	0.20	0.06	0.45	0.30
	4. 陶磁器類破片		0.10		0.22	0.07
	5. その他具体的に					
7. 金属類						
1. 缶						
	1. アルミ製飲料用缶	0.40		0.35	2.35	8.40
	2. スチール製飲料用缶					0.80
	3. 食品用缶				0.10	0.08
	4. スプレー缶(カセットボンベを含む)			0.20	0.50	1.25
	5. 潤滑油缶・ボトル					
	6. ドラム缶					
	7. その他の缶					
	2. 釣り用品					
	1. 釣り針(糸のついたものを含む)					
	2. おもり					
	3. その他の釣り用品					
	3. 雑貨類					
	1. ふた・キャップ	0.02	0.01	0.01	0.18	0.25
	2. プルタブ		0.00			
	3. 針金				0.05	
	4. 釘(くぎ)					
	5. 電池					0.03

表 1.6-3(9) 共通調査における漂着ゴミ分類結果
(小分類、容量(L)、第3回調査(2008年2月))

地域		三重県鳥羽市地域(答志島)				
回収面積(m ²)		451.2				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
4. 金属片	1. 金属片	0.06	0.02	0.14	1.51	0.15
	2. アルミホイル・アルミ箔				0.10	0.01
5. その他	1. コード配線類					
8. その他の人工物						
1. 木類						
	1. 木材・木片(角材・板)	1.00	3.75	0.50	34.50	44.50
	2. 花火(手持ち花火)					
	3. 割り箸		0.03			
	4. つま楊枝					
	5. マッチ					
	6. 木炭(炭)					
	7. 物流用パレット					
	8. 梱包用木箱					
	9. その他具体的に		0.01	0.01		0.20
2. 粗大ゴミ(具体的に)						
	1. 家電製品・家具					
	2. バッテリー					
	3. 自転車・バイク					
	4. タイヤ					
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
	6. その他具体的に					
3. オイルボール						
4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)						
				0.04		0.31
5. 医療系廃棄物						
	1. 注射器				0.05	0.05
	2. バイアル			0.05		
	3. アンブル					
	4. 点滴パック					0.02
	5. 錠剤パック		0.00	0.00	0.00	0.12
	6. 点眼・点鼻薬容器			0.02		0.00
	7. コンドーム					
	8. タンポンのアプリケーター					
	9. 紙おむつ					
	10. その他の医療系廃棄物			0.20	0.07	0.05
6. その他具体的に						
	1. 革製品					
	2. 船(FRP等材質を記入)					0.30
9. 生物系漂着物						
1. 流木、灌木等						
	1. 灌木	80.83	129.05	250.55	466.50	710.25
	2. 流木	1.05		0.16	0.30	
2. 海藻						
		23.10	19.75	24.00	98.00	119.75
3. その他(死骸等)						
	1. 死骸等(具体的に)					
	2. その他具体的に					

表 1.6-4(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第4回調査(2008年4月))

地域		三重県鳥羽市地域(答志島)				
回収面積(m ²)		415.5				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類						
1. 袋類						
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)	1	4	1	58	55
	2. スーパー・コンビニの袋		4	4	6	6
	3. お菓子の袋	4	13	17	155	88
	4. 6パックホルダー					
	5. 農薬・肥料袋				9	3
	6. その他の袋	3	5	25	68	118
2. プラボトル						
	1. 飲料用(ペットボトル)	3	7	17	41	37
	2. 飲料用(ペットボトル以外)			3		7
	3. 洗剤、漂白剤				2	
	4. 市販薬品(農薬含む)				1	
	5. 化粧品容器			4		4
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)			2	2	6
	7. その他のプラボトル			3	3	2
3. 容器類						
	1. カップ、食器		1	3	17	22
	2. 食品の容器	1	4	7	31	65
	3. 食品トレイ	1		3	12	10
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)	1		5	10	21
	5. ふた・キャップ	3	32	54	181	442
	6. その他の容器類		1	4	13	23
4. ひも類・シート類						
	1. ひも(ねじれ無し)	4			10	14
	2. ロープ(ねじれ有り)	32	23	24	100	109
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	4	5	10	54	89
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)					1
5. 雑貨類						
	1. ストロー		11	14	60	174
	2. タバコのフィルター				2	2
	3. ライター	2	1	2	15	34
	4. おもちゃ		3	1	4	11
	5. 文房具	2	1	1	4	4
	6. 苗木ポット		2	7	11	32
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)		3	4	16	15
	8. その他の雑貨類		9	7	37	32
6. 漁具						
	1. 釣り糸	1				
	2. 釣りのルアー・浮き			4		8
	3. ブイ			7		28
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)	1				
	5. 魚網	1	1	1	4	
	6. かご漁具					
	7. カキ養殖用パイプ	20	73	120	572	1885
	8. カキ養殖用コード					
	9. 釣りえさ袋・容器				2	1
	10. その他の漁具	6	14	13	132	156
7. 破片類						
	1. シートや袋の破片(シートの破片)	9	70	84	441	459
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	1	48	51	344	344
	3. プラスチックの破片	66	125	237	631	1955
	4. 漁具の破片					
	5. ペットボトルラベルの破片		1		5	
8. レジンペレット(プラスチック粒)						
9. その他具体的に						
	1. 燃え殻	73	62	17	113	177
	2. コード配線類			1	5	8
	3. 葉きょう(猟銃の弾丸の殻)			3	33	29
	4. ウレタン	2	8	9	21	69
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)				2	
	6. 不明					
2. ゴム類						
	1. ボール		1	5		7
	2. 風船		1		3	5
	3. ゴム手袋				3	1
	4. 輪ゴム		1	2	3	14
	5. ゴムの破片	7	3	5	4	10
6. その他具体的に						
	1. ゴムサンダル					
	2. 複合素材サンダル					
	3. くつ・靴底			1	9	8

表 1.6-4(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果
(小分類、個数、第4回調査(2008年4月))

地域		三重県鳥羽市地域(答志島)				
回収面積(m ²)		415.5				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3.発泡スチロール類						
1.容器・包装等						
	1.食品トレイ	2	9	21	32	197
	2.飲料用カップ					
	3.弁当・ラーメン等容器			1	9	
	4.梱包資材					
2.フイ						
	3.発泡スチロールの破片	2	19	40	50	305
	4.魚箱(トコ箱)					
	5.その他具体的に					
4.紙類						
1.容器類						
	1.紙コップ					1
	2.飲料用紙パック		2	3	8	6
	3.紙皿					
2.包装						
	1.紙袋					
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)					1
	3.菓子類包装紙					
	4.段ボール(箱、板等)					
	5.ボール紙箱					
3.花火の筒						
4.紙片等						
	1.新聞、雑誌、広告					
	2.ティッシュ、鼻紙					1
	3.紙片				4	1
5.その他具体的に						
	1.タバコの吸殻	13	5		5	4
	2.葉巻などの吸い口					
5.布類						
1.衣服類						
2.軍手						
		1			3	
3.布片						
		3			2	4
4.糸、毛糸						
5.布ひも						
6.その他具体的に						
	1.毛布・カーペット					
	2.覆い(シート類)					
6.ガラス・陶磁器類						
1.ガラス						
	1.飲料用容器		1	6	7	15
	2.食品用容器					
	3.化粧品容器					1
	4.市販薬品(農薬含む)容器					
	5.食器(コップ、ガラス皿等)					
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)					
	7.電球(金属部のみも含む)		1	1		
2.陶磁器類						
	1.食器					
	2.タイル・レンガ					
3.ガラス破片						
		6	28	9	33	48
4.陶磁器類破片						
			1		7	8
5.その他具体的に						
7.金属類						
1.缶						
	1.アルミ製飲料用缶	1		2	16	8
	2.スチール製飲料用缶	1	1		4	4
	3.食品用缶					
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)	1		1	3	4
	5.潤滑油缶・ボトル					
	6.ドラム缶					
	7.その他の缶				1	
2.釣り用品						
	1.釣り針(糸のついたものを含む)					
	2.おもり					
	3.その他の釣り用品					
3.雑貨類						
	1.ふた・キャップ	4	4	4	38	27
	2.フルタブ	1		1	1	4
	3.針金					
	4.釘(くぎ)			3		
	5.電池					

表 1.6-4(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第4回調査(2008年4月))

地域		三重県鳥羽市地域(答志島)					
回収面積(m ²)		415.5					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	
4. 金属片	1. 金属片	2	3	4	8	19	
	2. アルミホイル・アルミ箔						
	5. その他						
	1. コード配線類	1					
	8. その他の人工物						
1. 木類	1. 木材・木片(角材・板)	3	11	13	15	20	
	2. 花火(手持ち花火)						
	3. 割り箸						
	4. つま楊枝						
	5. マッチ						
	6. 木炭(炭)						
	7. 物流用パレット						
	8. 梱包用木箱						
	9. その他具体的に					1	
	2. 粗大ゴミ(具体的に)	1. 家電製品・家具					
		2. バッテリー					
		3. 自転車・バイク					
		4. タイヤ					
		5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
		6. その他具体的に					
	3. オイルボール						
	4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)		1		6	34	
	5. 医療系廃棄物	1. 注射器	1				3
		2. バイアル					
		3. アンブル					1
		4. 点滴パック					
		5. 錠剤パック	1	1	2	15	22
		6. 点眼・点鼻薬容器					3
		7. コンドーム				3	
		8. タンポンのアプリケーター					
		9. 紙おむつ					
		10. その他の医療系廃棄物					4
	6. その他具体的に	1. 革製品					
		2. 船(FRP等材質を記入)					
	9. 生物系漂着物	1. 流木、灌木等					
		1. 灌木	0	10	0	8	0
		2. 流木		1	2	14	8
		2. 海藻	0	0	0	0	0
		3. その他(死骸等)					
		1. 死骸等(具体的に)					
		2. その他具体的に					

表 1.6-4(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果
(小分類、重量(kg)、第4回調査(2008年4月))

地域		三重県鳥羽市地域(答志島)				
回収面積(m ²)		415.5				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類						
1. 袋類						
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)	0.00	0.02	0.00	0.19	0.12
	2. スーパー・コンビニの袋		0.05	0.02	0.09	0.04
	3. お菓子の袋	0.00	0.00	0.00	0.17	0.13
	4. 6パックホルダー					
	5. 農薬・肥料袋				0.62	0.48
	6. その他の袋	0.00	0.01	0.02	0.23	0.26
2. プラボトル						
	1. 飲料用(ペットボトル)	0.11	0.26	0.54	1.67	1.18
	2. 飲料用(ペットボトル以外)			0.04		0.07
	3. 洗剤、漂白剤				0.17	
	4. 市販薬品(農薬含む)				0.03	
	5. 化粧品容器			0.09		0.08
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)			0.04	0.07	0.16
	7. その他のプラボトル			0.18	0.13	0.08
3. 容器類						
	1. カップ、食器		0.00	0.03	0.07	0.18
	2. 食品の容器	0.00	0.02	0.02	0.22	0.43
	3. 食品トレイ	0.02		0.02	0.20	0.07
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)	0.00		0.01	0.02	0.01
	5. ふた・キャップ	0.01	0.07	0.18	0.70	1.12
	6. その他の容器類		0.02	0.01	0.19	0.30
4. ひも類・シート類						
	1. ひも(ねじれ無し)	0.03			0.06	0.03
	2. ロープ(ねじれ有り)	0.20	0.05	0.16	0.92	1.15
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.00	0.00	0.04	0.09	0.09
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)				0.01	
5. 雑貨類						
	1. ストロー		0.01	0.01	0.03	0.08
	2. タバコのフィルター				0.00	0.00
	3. ライター	0.02	0.01	0.02	0.21	0.40
	4. おもちゃ		0.01	0.00	0.01	0.06
	5. 文房具		0.01	0.01	0.06	0.02
	6. 苗木ポット		0.01	0.05	0.08	0.17
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)		0.01	0.04	0.39	1.70
	8. その他の雑貨類		0.01	0.05	0.68	0.14
6. 漁具						
	1. 釣り糸	0.00				
	2. 釣りのルアー・浮き			0.04		0.04
	3. ブイ			0.11		2.38
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)	0.00				
	5. 魚網	0.09	0.03	0.00	0.07	
	6. かご漁具					
	7. カキ養殖用パイプ	0.01	0.05	0.08	0.40	1.32
	8. カキ養殖用コード					
	9. 釣りえさ袋・容器				0.01	0.01
	10. その他の漁具	0.00	0.01	0.09	0.06	0.07
7. 破片類						
	1. シートや袋の破片(シートの破片)	0.00	0.14	0.06	0.39	0.86
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	0.00	0.03	0.06	1.01	0.14
	3. プラスチックの破片	0.15	0.20	0.88	2.95	5.61
	4. 漁具の破片					
	5. ペットボトルラベルの破片		0.00		0.00	
8. レジンペレット(プラスチック粒)						
9. その他具体的に						
	1. 燃え殻	0.71	5.87	0.66	2.17	3.31
	2. コード配線類			0.00	0.06	0.01
	3. 棄きょう(猟銃の弾丸の殻)			0.01	0.07	0.06
	4. ウレタン	0.00	0.17	0.04	0.22	0.14
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)				0.11	
	6. 不明					
2. ゴム類						
	1. ボール		0.12	0.44		0.29
	2. 風船		0.00		0.00	0.00
	3. ゴム手袋				0.17	0.02
	4. 輪ゴム		0.00	0.00	0.00	0.01
	5. ゴムの破片	0.27	0.00	0.09	0.01	0.26
	6. その他具体的に					
	1. ゴムサンダル					
	2. 複合素材サンダル					
	3. くつ・靴底			0.26	1.48	1.51

表 1.6-4(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第4回調査(2008年4月))

地域		三重県鳥羽市地域(答志島)					
回収面積(m ²)		415.5					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	
3. 発泡スチロール類							
1. 容器・包装等	1. 食品トレイ	0.00	0.00	0.01	0.01	0.10	
	2. 飲料用カップ						
	3. 弁当・ラーメン等容器			0.01	0.11		
	4. 梱包資材						
	2. プイ				0.08	0.29	
	3. 発泡スチロールの破片	0.00	0.11	0.04	0.10	0.23	
	4. 魚箱(トコ箱)						
	5. その他具体的に						
4. 紙類							
1. 容器類	1. 紙コップ					0.01	
	2. 飲料用紙パック		0.03	0.05	0.29	0.18	
	3. 紙皿						
	2. 包装	1. 紙袋					
		2. タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)					0.07
		3. 菓子類包装紙					
		4. 段ボール(箱、板等)					
		5. ボール紙箱					
	3. 花火の筒						
	4. 紙片等	1. 新聞、雑誌、広告					
		2. ティッシュ、鼻紙					0.01
		3. 紙片				0.02	0.00
	5. その他具体的に	1. タバコの吸殻	0.00	0.00		0.00	0.00
		2. 葉巻などの吸い口					
	5. 布類						
1. 衣服類	2. 軍手	0.13			0.33		
	3. 布片	0.00			0.37	0.05	
	4. 糸、毛糸						
	5. 布ひも						
	6. その他具体的に	1. 毛布・カーペット					
		2. 覆い(シート類)					
6. ガラス・陶磁器類							
1. ガラス	1. 飲料用容器		0.13	0.48	0.60	2.14	
	2. 食品用容器						
	3. 化粧品容器					0.01	
	4. 市販薬品(農薬含む)容器						
	5. 食器(コップ、ガラス皿等)						
	6. 蛍光灯(金属部のみも含む)						
	7. 電球(金属部のみも含む)		0.01	0.00			
	2. 陶磁器類	1. 食器					
		2. タイル・レンガ					
	3. ガラス破片	0.01	0.20	0.14	0.28	0.34	
	4. 陶磁器類破片		0.01		1.06	0.28	
	5. その他具体的に						
	7. 金属類						
	1. 缶	1. アルミ製飲料用缶	0.02		0.03	0.29	0.16
		2. スチール製飲料用缶	0.05	0.04		0.11	0.18
3. 食品用缶							
4. スプレー缶(カセットボンベを含む)		0.11		0.05	0.31	0.34	
5. 潤滑油缶・ボトル							
6. ドラム缶							
7. その他の缶					0.06		
2. 釣り用品		1. 釣り針(糸のついたものを含む)					
		2. おもり					
		3. その他の釣り用品					
3. 雑貨類		1. ふた・キャップ	0.00	0.00	0.01	0.21	0.04
		2. ブルタブ	0.00		0.00	0.00	0.01
		3. 針金					
		4. 釘(くぎ)			0.00		
		5. 電池					

表 1.6-4(6) 共通調査における漂着ゴミ分類結果
(小分類、重量(kg)、第4回調査(2008年4月))

地域		三重県鳥羽市地域(答志島)				
回収面積(m ²)		415.5				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
4. 金属片	1. 金属片	0.02	0.03	2.25	0.19	0.20
	2. アルミホイル・アルミ箔					
5. その他	1. コード配線類	0.00				
8. その他の人工物						
1. 木類	1. 木材・木片(角材・板)	0.15	1.09	8.30	19.80	8.00
	2. 花火(手持ち花火)					
	3. 割り箸					
	4. つま楊枝					
	5. マッチ					
	6. 木炭(炭)					
	7. 物流用パレット					
	8. 梱包用木箱					
	9. その他具体的に					0.00
2. 粗大ゴミ(具体的に)	1. 家電製品・家具					
	2. バッテリー					
	3. 自転車・バイク					
	4. タイヤ					
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
	6. その他具体的に					
3. オイルボール						
4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)						
			0.03		0.85	3.22
5. 医療系廃棄物						
	1. 注射器	0.00				0.01
	2. バイアル					
	3. アンブル					0.00
	4. 点滴バック					
	5. 錠剤パック	0.00	0.00	0.00	0.01	0.01
	6. 点眼・点鼻薬容器					0.02
	7. コンドーム				0.01	
	8. タンポンのアプリケーター					
	9. 紙おむつ					
	10. その他の医療系廃棄物					0.01
6. その他具体的に						
	1. 革製品					
	2. 船(FRP等材質を記入)					
9. 生物系漂着物						
1. 流木、灌木等	1. 灌木	6.70	12.21	29.90	78.60	71.40
	2. 流木		1.20	15.60	17.80	11.80
2. 海藻		3.30	9.70	83.80	314.90	87.30
3. その他(死骸等)						
	1. 死骸等(具体的に)					
	2. その他具体的に					

表 1.6-4(7) 共通調査における漂着ゴミ分類結果
(小分類、容量(L)、第4回調査(2008年4月))

地域		三重県鳥羽市地域(答志島)				
回収面積(m ²)		415.5				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類						
1. 袋類						
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)	0.01	0.10	0.01	1.65	1.42
	2. スーパー・コンビニの袋		0.55	0.10	0.35	0.20
	3. お菓子の袋	0.01	0.08	0.06	2.35	2.64
	4. 6パックホルダー					
	5. 農薬・肥料袋				4.00	3.00
	6. その他の袋	0.01	0.10	0.16	1.92	3.17
2. プラボトル						
	1. 飲料用(ペットボトル)	1.50	6.30	7.50	31.50	20.85
	2. 飲料用(ペットボトル以外)			0.30		0.69
	3. 洗剤、漂白剤				1.00	
	4. 市販薬品(農薬含む)				0.30	
	5. 化粧品容器			0.45		0.35
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)			0.23	1.20	1.20
	7. その他のプラボトル			2.50	1.00	0.80
3. 容器類						
	1. カップ、食器		0.05	0.35	1.15	2.20
	2. 食品の容器	0.03	0.31	0.35	3.78	6.45
	3. 食品トレイ	0.50		0.20	1.70	1.75
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)	0.01		0.07	0.14	0.20
	5. ふた・キャップ	0.07	0.24	0.88	4.20	7.39
	6. その他の容器類		0.15	0.08	1.36	2.21
4. ひも類・シート類						
	1. ひも(ねじれ無し)	0.05			0.15	0.15
	2. ロープ(ねじれ有り)	0.80	0.31	1.01	6.50	7.80
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.01	0.05	0.58	1.31	2.23
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)					0.05
5. 雑貨類						
	1. ストロ		0.07	0.06	0.77	1.99
	2. タバコのフィルター				0.02	0.02
	3. ライター	0.04	0.02	0.04	0.30	0.64
	4. おもちゃ		0.05	0.01	0.04	0.53
	5. 文房具		0.05	0.05	0.32	0.12
	6. 苗木ポット		0.05	0.80	1.63	2.93
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)		0.05	0.10	2.04	9.00
	8. その他の雑貨類		0.05	0.51	8.64	0.83
6. 漁具						
	1. 釣り糸	0.00				
	2. 釣りのルアー・浮き			0.10		0.10
	3. フイ			1.00		18.35
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)	0.01				
	5. 魚網	1.20	0.30	0.01	1.01	
	6. かがし漁具					
	7. カキ養殖用パイプ	0.09	0.31	0.55	2.25	7.38
	8. カキ養殖用コード					
	9. 釣りえさ袋・容器				0.16	0.10
	10. その他の漁具	0.00	0.05	0.41	0.73	0.88
7. 破片類						
	1. シートや袋の破片(シートの破片)	0.02	1.62	0.79	5.26	7.80
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	0.01	0.26	0.78	12.90	2.82
	3. プラスチックの破片	0.44	1.54	8.63	21.90	35.85
	4. 漁具の破片					
	5. ペットボトルラベルの破片		0.03		0.03	
8. レジンペレット(プラスチック粒)						
9. その他具体的に						
	1. 燃え殻	1.90	14.26	3.00	8.55	12.56
	2. コード配線類			0.03	0.10	0.10
	3. 薬きょう(猟銃の弾丸の殻)			0.05	0.55	0.57
	4. ウレタン	0.03	2.00	1.00	2.50	3.66
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)				1.05	
	6. 不明					
2. ゴム類						
	1. ボール		0.15	0.70		0.50
	2. 風船		0.00		0.01	0.02
	3. ゴム手袋				0.48	0.10
	4. 輪ゴム		0.00	0.00	0.00	0.03
	5. ゴムの破片	0.30	0.00	0.14	0.05	1.14
6. その他具体的に						
	1. ゴムサンダル					
	2. 複合素材サンダル					
	3. くつ・靴底			0.70	3.80	6.00

表 1.6-4(8) 共通調査における漂着ゴミ分類結果
(小分類、容量(L)、第4回調査(2008年4月))

地域		三重県鳥羽市地域(答志島)				
回収面積(m ²)		415.5				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3.発泡スチロール類						
1.容器・包装等						
	1.食品トレイ	0.00	0.05	0.25	0.51	3.65
	2.飲料用カップ					
	3.弁当・ラーメン等容器			0.50	2.50	
	4.梱包資材					
	2.フイ				0.80	1.40
	3.発泡スチロールの破片	0.10	12.12	2.15	2.88	6.87
	4.魚箱(ト口箱)					
	5.その他具体的に					
4.紙類						
1.容器類						
	1.紙コップ					0.05
	2.飲料用紙パック		0.20	0.50	3.00	1.10
	3.紙皿					
	2.包装					
	1.紙袋					
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)					0.10
	3.菓子類包装紙					
	4.段ボール(箱、板等)					
	5.ボール紙箱					
	3.花火の筒					
	4.紙片等					
	1.新聞、雑誌、広告					
	2.ティッシュ、鼻紙					0.04
	3.紙片				0.15	0.01
	5.その他具体的に					
	1.タバコの吸殻	0.09	0.02		0.00	0.01
	2.葉巻などの吸い口					
5.布類						
	1.衣服類					
	2.軍手	0.10			1.00	
	3.布片	0.03			0.65	0.15
	4.糸、毛糸					
	5.布ひも					
	6.その他具体的に					
	1.毛布・カーペット					
	2.覆い(シート類)					
6.ガラス・陶磁器類						
1.ガラス						
	1.飲料用容器		0.20	0.50	1.15	3.25
	2.食品用容器					
	3.化粧品容器					0.03
	4.市販薬品(農薬含む)容器					
	5.食器(コップ、ガラス皿等)					
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)					
	7.電球(金属部のみも含む)		0.02	0.01		
	2.陶磁器類					
	1.食器					
	2.タイル・レンガ					
	3.ガラス破片	0.01	0.16	0.11	0.22	0.20
	4.陶磁器類破片		0.01		1.00	0.15
	5.その他具体的に					
7.金属類						
1.缶						
	1.アルミ製飲料用缶	0.05		0.40	4.20	2.25
	2.スチール製飲料用缶	0.30	0.20		0.80	1.00
	3.食品用缶					
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)	0.50		0.20	1.20	1.70
	5.潤滑油缶・ボトル					
	6.ドラム缶					
	7.その他の缶				0.30	
	2.釣り用品					
	1.釣り針(糸のついたものを含む)					
	2.おもり					
	3.その他の釣り用品					
	3.雑貨類					
	1.ふた・キャップ	0.03	0.02	0.04	0.26	0.16
	2.プルタブ	0.00		0.00	0.02	0.05
	3.針金					
	4.釘(くぎ)			0.01		
	5.電池					

表 1.6-4(9) 共通調査における漂着ゴミ分類結果
(小分類、容量(L)、第4回調査(2008年4月))

地域		三重県鳥羽市地域(答志島)				
回収面積(m ²)		415.5				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
4. 金属片	1. 金属片	0.03	0.06	1.45	1.00	1.01
	2. アルミホイル・アルミ箔					
	5. その他					
	1. コード配線類	0.01				
8. その他の人工物						
1. 木類						
	1. 木材・木片(角材・板)	0.20	4.05	37.21	33.51	43.37
	2. 花火(手持ち花火)					
	3. 割り箸					
	4. つま楊枝					
	5. マッチ					
	6. 木炭(炭)					
	7. 物流用パレット					
	8. 梱包用木箱					
	9. その他具体的に					0.05
2. 粗大ゴミ(具体的に)						
	1. 家電製品・家具					
	2. バッテリー					
	3. 自転車・バイク					
	4. タイヤ					
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
	6. その他具体的に					
3. オイルボール						
4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)						
			0.05		1.22	20.33
5. 医療系廃棄物						
	1. 注射器	0.01				0.06
	2. バイアル					
	3. アンブル					0.01
	4. 点滴バック					
	5. 錠剤バック	0.00	0.00	0.00	0.32	0.07
	6. 点眼・点鼻薬容器					0.07
	7. コンドーム				0.05	
	8. タンポンのアプリケーター					
	9. 紙おむつ					
	10. その他の医療系廃棄物					0.09
6. その他具体的に						
	1. 革製品					
	2. 船(FRP等材質を記入)					
9. 生物系漂着物						
1. 流木、灌木等						
	1. 灌木	56.00	91.90	234.88	466.18	435.75
	2. 流木		1.37	87.50	71.22	47.42
	2. 海藻	15.00	37.75	280.25	1010.88	304.88
3. その他(死骸等)						
	1. 死骸等(具体的に)					
	2. その他具体的に					

表 1.6-5(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果
(小分類、個数、第5回調査(2008年7月))

地域	三重県鳥羽市地域(答志島)				
	回収面積(m ²)				
	398.9				
	地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類					
1. 袋類					
1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)		3	10	20	26
2. スーパー・コンビニの袋		1	2	8	1
3. お菓子の袋	3	6	24	76	118
4. 6パックホルダー					
5. 農薬・肥料袋				1	1
6. その他の袋		4	2	64	49
2. プラボトル					
1. 飲料用(ペットボトル)	2	3	11	31	43
2. 飲料用(ペットボトル以外)				2	2
3. 洗剤・漂白剤				4	1
4. 市販薬品(農薬含む)					
5. 化粧品容器			2	1	5
6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)					2
7. その他のプラボトル		3	1	9	1
3. 容器類					
1. カップ、食器					
2. 食品の容器	1	3	5	25	19
3. 食品トレイ			2	2	4
4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)			4	1	7
5. ふた・キャップ	3	6	47	58	182
6. その他の容器類			6	19	34
4. ひも類・シート類					
1. ひも(ねじれ無し)		1	3	16	4
2. ロープ(ねじれ有り)	26	5	27	28	49
3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	2		20	33	38
4. シート状プラスチック(ブルーシート)					
5. 雑貨類					
1. ストロ	1		23	29	65
2. タバコのフィルター			2		1
3. ライター	1		6	5	11
4. おもちゃ			3	6	3
5. 文房具					6
6. 苗木ポット		1	2	4	11
7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)	1		1		4
8. その他の雑貨類	1		10	15	25
6. 漁具					
1. 釣り糸			1		1
2. 釣りのルアー・浮き		1	2	1	
3. ブイ			1		1
4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)				1	2
5. 魚網		1		1	
6. かご漁具					
7. カキ養殖用パイプ	103	76	110	49	749
8. カキ養殖用コード					
9. 釣りえさ袋・容器					4
10. その他の漁具	4	6	23	18	57
7. 破片類					
1. シートや袋の破片(シートの破片)	11	30	185	296	403
2. シートや袋の破片(袋の破片)	1	6	45	78	130
3. プラスチックの破片	84	33	283	234	721
4. 漁具の破片					
5. ペットボトルラベルの破片		3	4	10	3
8. レジンペレット(プラスチック粒)					
9. その他具体的に					
1. 燃え殻	58	6	29	22	87
2. コード配線類		2		2	2
3. 棄きょう(猟銃の弾丸の殻)	1		1	3	7
4. ウレタン	1	1	14	17	33
5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)			1		
6. 不明					3
2. ゴム類					
1. ボール				2	9
2. 風船			2		
3. ゴム手袋				1	
4. 輪ゴム			1		4
5. ゴムの破片	1		5	3	10
6. その他具体的に					
1. ゴムサンダル					
2. 複合素材サンダル					3
3. くつ・靴底		1	2	1	1

表 1.6-5(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第5回調査(2008年7月))

地域		三重県鳥羽市地域(答志島)				
回収面積(m ²)		398.9				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3. 発泡スチロール類						
1. 容器・包装等						
	1. 食品トレイ	3	11	35	31	93
	2. 飲料用カップ					
	3. 弁当・ラーメン等容器		1		3	6
	4. 梱包資材					
	2. ブイ			2	1	9
	3. 発泡スチロールの破片	9	11	43	46	124
	4. 魚箱(トコ箱)					
	5. その他具体的に					
4. 紙類						
1. 容器類						
	1. 紙コップ					
	2. 飲料用紙パック			2	13	4
	3. 紙皿					
2. 包装						
	1. 紙袋					
	2. タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)	1	2		1	
	3. 菓子類包装紙					
	4. 段ボール(箱、板等)					
	5. ボール紙箱					
3. 花火の筒						
4. 紙片等						
	1. 新聞、雑誌、広告					
	2. ティッシュ、鼻紙					
	3. 紙片	7		1	2	
5. その他具体的に						
	1. タバコの吸殻			4	1	2
	2. 葉巻などの吸い口					
5. 布類						
1. 衣服類						
	2. 軍手	1				1
	3. 布片	8	1	3		4
	4. 糸、毛糸					
	5. 布ひも					
6. その他具体的に						
	1. 毛布・カーペット					
	2. 覆い(シート類)					
6. ガラス・陶磁器類						
1. ガラス						
	1. 飲料用容器			9	10	12
	2. 食品用容器				2	
	3. 化粧品容器					
	4. 市販薬品(農薬含む)容器					
	5. 食器(コップ、ガラス皿等)					
	6. 蛍光灯(金属部のみも含む)			1		
	7. 電球(金属部のみも含む)					
2. 陶磁器類						
	1. 食器					
	2. タイル・レンガ					
	3. ガラス破片	14	9	34	7	12
	4. 陶磁器類破片	2		1		1
	5. その他具体的に			1		
7. 金属類						
1. 缶						
	1. アルミ製飲料用缶			1	6	4
	2. スチール製飲料用缶				2	2
	3. 食品用缶	1		1		
	4. スプレー缶(カセットボンベを含む)		1	1	1	2
	5. 潤滑油缶・ボトル					
	6. ドラム缶					
	7. その他の缶					
2. 釣り用品						
	1. 釣り針(糸のついたものを含む)					
	2. おもり					
	3. その他の釣り用品					
3. 雑貨類						
	1. ふた・キャップ	4		2	9	7
	2. ブルタブ					
	3. 針金				2	
	4. 釘(くぎ)					
	5. 電池					

表 1.6-5(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果
(小分類、個数、第5回調査(2008年7月))

地域		三重県鳥羽市地域(答志島)				
回収面積(m ²)		398.9				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
4. 金属片	1. 金属片	8	2	1	4	5
	2. アルミホイール・アルミ箔		1	2	2	1
	5. その他					
	1. コード配線類				1	
8. その他の人工物						
1. 木類						
	1. 木材・木片(角材・板)			0	0	0
	2. 花火(手持ち花火)					
	3. 割り箸					
	4. つま楊枝					
	5. マッチ					
	6. 木炭(炭)					
	7. 物流用パレット					
	8. 梱包用木箱					
	9. その他具体的に					
	2. 粗大ゴミ(具体的に)					
	1. 家電製品・家具					
	2. バッテリー					
	3. 自転車・バイク					
	4. タイヤ					
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
	6. その他具体的に					
	3. オイルボール					
	4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	6		4		
	5. 医療系廃棄物					
	1. 注射器					5
	2. バイアル					
	3. アンブル					
	4. 点滴パック					
	5. 錠剤パック			1	5	17
	6. 点眼・点鼻薬容器		1		1	1
	7. コンドーム			1		
	8. タンボンのアプリケーション					
	9. 紙おむつ					
	10. その他の医療系廃棄物					
	6. その他具体的に					
	1. 革製品					
	2. 船(FRP等材質を記入)					
9. 生物系漂着物						
	1. 流木、灌木等					
	1. 灌木	0	0	0	0	0
	2. 流木					
	2. 海藻			0	0	0
	3. その他(死骸等)					
	1. 死骸等(具体的に)					
	2. その他具体的に					

表 1.6-5(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第5回調査(2008年7月))

地域		三重県鳥羽市地域(答志島)				
回収面積(m ²)		398.9				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類						
1. 袋類						
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)		0.00	0.02	0.04	0.03
	2. スーパー・コンビニの袋		0.00	0.01	0.06	0.01
	3. お菓子の袋	0.00	0.02	0.01	0.03	0.05
	4. 6パックホルダー					
	5. 農薬・肥料袋				0.09	0.06
	6. その他の袋		0.00	0.00	0.15	0.06
2. プラボトル						
	1. 飲料用(ペットボトル)	0.07	0.12	0.33	0.96	1.27
	2. 飲料用(ペットボトル以外)				0.03	0.05
	3. 洗剤・漂白剤				0.22	0.06
	4. 市販薬品(農薬含む)					
	5. 化粧品容器			0.02	0.05	0.03
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)					0.13
	7. その他のプラボトル		0.06	0.03	0.33	0.04
3. 容器類						
	1. カップ、食器					
	2. 食品の容器	0.00	0.06	0.01	0.16	0.19
	3. 食品トレイ			0.00	0.01	0.04
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)			0.00	0.00	0.01
	5. ふた・キャップ	0.02	0.03	0.17	0.19	0.61
	6. その他の容器類			0.02	0.18	0.25
4. ひも類・シート類						
	1. ひも(ねじれ無し)		0.00	0.01	0.03	0.01
	2. ロープ(ねじれ有り)	0.07	0.00	0.32	1.78	0.61
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.00		0.02	0.07	0.09
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)					
5. 雑貨類						
	1. ストロー	0.00		0.01	0.01	0.03
	2. タバコのフィルター			0.00		0.00
	3. ライター	0.02		0.08	0.07	0.14
	4. おもちゃ			0.02	0.12	0.02
	5. 文房具					0.04
	6. 苗木ポット		0.00	0.07	0.01	0.05
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)	0.03		0.01		0.07
	8. その他の雑貨類	0.00		0.10	0.05	0.22
6. 漁具						
	1. 釣り糸			0.00		0.00
	2. 釣りのルアー・浮き		0.00	0.03	0.00	
	3. ブイ			1.58		0.99
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)				0.00	0.00
	5. 魚網		0.10		0.00	
	6. かご漁具					
	7. カキ養殖用パイプ	0.08	0.06	0.08	0.04	0.48
	8. カキ養殖用コード					
	9. 釣りえさ袋・容器					0.04
	10. その他の漁具	0.00	0.00	0.01	0.07	0.09
7. 破片類						
	1. シートや袋の破片(シートの破片)	0.01	0.02	0.03	0.09	0.09
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	0.00	0.00	0.11	0.04	0.05
	3. プラスチックの破片	0.12	0.08	0.62	0.79	2.55
	4. 漁具の破片					
	5. ペットボトルラベルの破片		0.00	0.00	0.00	0.00
8. レジンペレット(プラスチック粒)						
9. その他具体的に						
	1. 燃え殻	0.50	0.04	0.23	0.28	1.74
	2. コード配線類		0.01		0.00	0.00
	3. 薬きょう(猟銃の弾丸の殻)	0.00		0.00	0.01	0.02
	4. ウレタン	0.03	0.00	0.01	0.04	0.05
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)			0.18		
	6. 不明					0.01
2. ゴム類						
	1. ボール				0.09	0.41
	2. 風船			0.00		
	3. ゴム手袋				0.02	
	4. 輪ゴム			0.00		0.00
	5. ゴムの破片	0.00		0.06	0.07	0.04
6. その他具体的に						
	1. ゴムサンダル					
	2. 複合素材サンダル				0.28	
	3. くつ・靴底		0.04	0.39	0.44	0.07

表 1.6-5(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果
 (小分類、重量(kg)、第5回調査(2008年7月))

地域		三重県鳥羽市地域(答志島)				
回収面積(m ²)		398.9				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3. 発泡スチロール類						
1. 容器・包装等						
	1. 食品トレイ	0.00	0.01	0.01	0.03	0.04
	2. 飲料用カップ					
	3. 弁当・ラーメン等容器		0.01		0.02	0.03
	4. 梱包資材					
	2. フイ			0.23	0.00	0.18
	3. 発泡スチロールの破片	0.02	0.04	0.02	0.09	0.21
	4. 魚箱(トコ箱)					
	5. その他具体的に					
4. 紙類						
1. 容器類						
	1. 紙コップ					
	2. 飲料用紙パック			0.03	0.17	0.10
	3. 紙皿					
	2. 包装					
	1. 紙袋					
	2. タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)	0.00	0.01		0.00	
	3. 菓子類包装紙					
	4. 段ボール(箱、板等)					
	5. ボール紙箱					
	3. 花火の筒					
	4. 紙片等					
	1. 新聞、雑誌、広告					
	2. ティッシュ、鼻紙					
	3. 紙片	0.00		0.01	0.01	
	5. その他具体的に					
	1. タバコの吸殻			0.00	0.00	0.00
	2. 葉巻などの吸い口					
5. 布類						
1. 衣服類						
	2. 軍手	0.05				0.05
	3. 布片	0.00	0.00	0.42		0.19
	4. 糸、毛糸					
	5. 布ひも					
	6. その他具体的に					
	1. 毛布・カーペット					
	2. 覆い(シート類)					
6. ガラス・陶磁器類						
1. ガラス						
	1. 飲料用容器			1.58	1.30	1.23
	2. 食品用容器				0.48	
	3. 化粧品容器					
	4. 市販薬品(農薬含む)容器					
	5. 食器(コップ、ガラス皿等)					
	6. 蛍光灯(金属部のみも含む)			0.07		
	7. 電球(金属部のみも含む)					
	2. 陶磁器類					
	1. 食器					
	2. タイル・レンガ					
	3. ガラス破片	0.04	0.04	0.18	0.09	0.13
	4. 陶磁器類破片	0.00		0.03		0.97
	5. その他具体的に			0.01		
7. 金属類						
1. 缶						
	1. アルミ製飲料用缶			0.02	0.13	0.07
	2. スチール製飲料用缶				0.07	0.07
	3. 食品用缶	0.33		0.01		
	4. スプレー缶(カセットボンベを含む)		0.03	0.13	0.12	0.16
	5. 潤滑油缶・ボトル					
	6. ドラム缶					
	7. その他の缶					
	2. 釣り用品					
	1. 釣り針(糸のついたものを含む)					
	2. おもり					
	3. その他の釣り用品					
	3. 雑貨類					
	1. ふた・キャップ	0.00		0.00	0.02	0.01
	2. フルタブ					
	3. 針金				0.00	
	4. 釘(くぎ)					
	5. 電池					

表 1.6-5(6) 共通調査における漂着ゴミ分類結果
(小分類、重量(kg)、第5回調査(2008年7月))

地域		三重県鳥羽市地域(答志島)					
回収面積(m ²)		398.9					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	
4. 金属片	1. 金属片	0.03	0.01	0.09	0.01	0.02	
	2. アルミホイル・アルミ箔		0.00	0.00	0.00	0.00	
	5. その他						
	1. コード配線類				0.09		
	8. その他の人工物						
1. 木類	1. 木材・木片(角材・板)			2.70	21.55	2.90	
	2. 花火(手持ち花火)						
	3. 割り箸						
	4. つま楊枝						
	5. マッチ						
	6. 木炭(炭)						
	7. 物流用パレット						
	8. 梱包用木箱						
	9. その他具体的に						
	2. 粗大ゴミ(具体的に)	1. 家電製品・家具					
		2. バッテリー					
		3. 自転車・バイク					
		4. タイヤ					
		5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
		6. その他具体的に					
	3. オイルボール						
	4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	9.91		0.30			
	5. 医療系廃棄物	1. 注射器					0.01
		2. バイアル					
		3. アンブル					
		4. 点滴パック					
		5. 錠剤パック			0.00	0.00	0.01
		6. 点眼・点鼻薬容器		0.01		0.01	0.00
		7. コンドーム			0.00		
		8. タンポンのアプリケーター					
		9. 紙おむつ					
		10. その他の医療系廃棄物					
	6. その他具体的に	1. 革製品					
		2. 船(FRP等材質を記入)					
	9. 生物系漂着物	1. 流木、灌木等					
		1. 灌木	3.70	15.20	50.50	59.90	131.00
		2. 流木					
		2. 海藻			0.35	3.20	0.93
3. その他(死骸等)							
1. 死骸等(具体的に)							
2. その他具体的に							

表 1.6-5(7) 共通調査における漂着ゴミ分類結果
(小分類、容量(L)、第5回調査(2008年7月))

地域	三重県鳥羽市地域(答志島)				
	398.9				
回収面積(m ²)	地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類					
1. 袋類					
1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)		0.04	0.15	0.60	0.27
2. スーパー・コンビニの袋		0.05	0.10	0.85	0.10
3. お菓子の袋	0.04	0.10	0.10	1.08	1.37
4. 6パックホルダー					
5. 農薬・肥料袋				0.70	0.30
6. その他の袋		0.00	0.00	1.97	1.00
2. プラボトル					
1. 飲料用(ペットボトル)	0.76	1.90	4.78	17.23	21.94
2. 飲料用(ペットボトル以外)				0.28	0.40
3. 洗剤、漂白剤				1.70	0.30
4. 市販薬品(農薬含む)					
5. 化粧品容器			0.11	0.06	0.40
6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)					2.60
7. その他のプラボトル		0.62	1.50	3.70	2.00
3. 容器類					
1. カップ、食器					
2. 食品の容器	0.08	0.40	0.18	2.42	1.54
3. 食品トレイ			0.02	0.20	0.40
4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)			0.03	0.00	0.08
5. ふた・キャップ	0.05	0.12	1.23	1.07	4.62
6. その他の容器類			0.21	1.68	2.62
4. ひも類・シート類					
1. ひも(ねじれ無し)		0.01	0.05	0.20	0.05
2. ロープ(ねじれ有り)	0.20	0.04	2.19	10.00	5.14
3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.03		0.22	1.62	0.53
4. シート状プラスチック(ブルーシート)					
5. 雑貨類					
1. ストロ	0.00		0.16	0.28	0.49
2. タバコのフィルター			0.02		0.00
3. ライター	0.02		0.13	0.11	0.22
4. おもちゃ			0.10	0.31	0.08
5. 文房具					0.17
6. 苗木ポット		0.03	1.00	0.16	0.63
7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)	0.10		0.04		0.20
8. その他の雑貨類	0.00		0.24	0.23	0.84
6. 漁具					
1. 釣り糸			0.00		0.00
2. 釣りのルアー・浮き		0.01	0.07	0.02	
3. ブイ			15.00		10.00
4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)				0.00	0.01
5. 魚網		2.00		0.04	
6. かご漁具					
7. カキ養殖用パイプ	0.29	0.23	0.40	0.15	3.30
8. カキ養殖用コード					
9. 釣りえさ袋・容器					0.26
10. その他の漁具	0.00	0.04	0.08	0.35	0.88
7. 破片類					
1. シートや袋の破片(シートの破片)	0.06	0.11	1.10	5.66	2.10
2. シートや袋の破片(袋の破片)	0.00	0.00	1.68	0.47	0.50
3. プラスチックの破片	0.48	0.31	4.90	6.55	24.54
4. 漁具の破片					
5. ペットボトルラベルの破片		0.00	0.01	0.05	0.03
8. レジンペレット(プラスチック粒)					
9. その他具体的に					
1. 燃え殻	1.20	0.13	1.66	2.67	5.21
2. コード配線類		0.05		0.00	0.04
3. 棄きよう(猟銃の弾丸の殻)	0.01		0.01	0.06	0.06
4. ウレタン	0.80	0.00	0.35	0.59	0.53
5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)			6.00		
6. 不明					0.03
2. ゴム類					
1. ボール				0.20	0.75
2. 風船			0.01		
3. ゴム手袋				0.05	
4. 輪ゴム			0.00		0.00
5. ゴムの破片	0.00		0.12	0.10	0.07
6. その他具体的に					
1. ゴムサンダル					
2. 複合素材サンダル				0.60	
3. くつ・靴底		0.10	2.00	1.50	0.70

表 1.6-5(8) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第5回調査(2008年7月))

地域		三重県鳥羽市地域(答志島)				
回収面積(m ²)		398.9				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3. 発泡スチロール類						
1. 容器・包装等						
	1. 食品トレイ	0.00	0.25	0.15	1.07	1.23
	2. 飲料用カップ					
	3. 弁当・ラーメン等容器		0.60		0.68	0.50
	4. 梱包資材					
	2. ブイ			1.20	0.04	1.03
	3. 発泡スチロールの破片	1.23	2.68	1.25	4.03	7.13
	4. 魚箱(トコ箱)					
	5. その他具体的に					
4. 紙類						
1. 容器類						
	1. 紙コップ					
	2. 飲料用紙パック			0.20	2.65	0.70
	3. 紙皿					
2. 包装						
	1. 紙袋					
	2. タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)	0.01	0.04		0.05	
	3. 菓子類包装紙					
	4. 段ボール(箱、板等)					
	5. ボール紙箱					
3. 花火の筒						
4. 紙片等						
	1. 新聞、雑誌、広告					
	2. ティッシュ、鼻紙					
	3. 紙片	0.05		0.04	0.07	
5. その他具体的に						
	1. タバコの吸殻			0.00	0.00	0.00
	2. 葉巻などの吸い口					
5. 布類						
1. 衣服類						
	2. 軍手	0.10				0.10
	3. 布片	0.00	0.00	5.20		2.57
	4. 糸、毛糸					
	5. 布ひも					
6. その他具体的に						
	1. 毛布・カーペット					
	2. 覆い(シート類)					
6. ガラス・陶磁器類						
1. ガラス						
	1. 飲料用容器			2.08	1.65	1.85
	2. 食品用容器				0.85	
	3. 化粧品容器					
	4. 市販薬品(農薬含む)容器					
	5. 食器(コップ、ガラス皿等)					
	6. 蛍光灯(金属部のみ含む)			0.25		
	7. 電球(金属部のみ含む)					
2. 陶磁器類						
	1. 食器					
	2. タイル・レンガ					
	3. ガラス破片	0.03	0.02	0.12	0.06	0.10
	4. 陶磁器類破片	0.00		0.02		0.30
	5. その他具体的に			0.01		
7. 金属類						
1. 缶						
	1. アルミ製飲料用缶			0.60	1.70	0.80
	2. スチール製飲料用缶				0.40	0.30
	3. 食品用缶	2.00		0.05		
	4. スプレー缶(カセットボンベを含む)		0.08	0.60	0.70	0.55
	5. 潤滑油缶・ボトル					
	6. ドラム缶					
	7. その他の缶					
2. 釣り用品						
	1. 釣り針(糸のついたものを含む)					
	2. おもり					
	3. その他の釣り用品					
3. 雑貨類						
	1. ふた・キャップ	0.02		0.01	0.09	0.06
	2. ブルタブ					
	3. 針金				0.00	
	4. 釘(くぎ)					
	5. 電池					

表 1.6-5(9) 共通調査における漂着ゴミ分類結果
(小分類、容量(L)、第5回調査(2008年7月))

地域		三重県鳥羽市地域(答志島)				
回収面積(m ²)		398.9				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
4. 金属片						
1. 金属片		0.04	0.03	0.06	0.05	0.03
2. アルミホイール・アルミ箔			0.03	0.03	0.00	0.00
5. その他						
1. コード配線類					0.15	
8. その他の人工物						
1. 木類						
1. 木材・木片(角材・板)				6.50	84.00	19.00
2. 花火(手持ち花火)						
3. 割り箸						
4. つま楊枝						
5. マッチ						
6. 木炭(炭)						
7. 物流用パレット						
8. 梱包用木箱						
9. その他具体的に						
2. 粗大ゴミ(具体的に)						
1. 家電製品・家具						
2. バッテリー						
3. 自転車・バイク						
4. タイヤ						
5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)						
6. その他具体的に						
3. オイルボール						
4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)		80.00		0.15		
5. 医療系廃棄物						
1. 注射器						0.11
2. バイアル						
3. アンブル						
4. 点滴バック						
5. 錠剤バック				0.00	0.03	0.05
6. 点眼・点鼻薬容器			0.04		0.03	0.02
7. コンドーム				0.00		
8. タンポンのアプリケーター						
9. 紙おむつ						
10. その他の医療系廃棄物						
6. その他具体的に						
1. 革製品						
2. 船(FRP等材質を記入)						
9. 生物系漂着物						
1. 流木、灌木等						
1. 灌木		69.00	160.00	846.00	855.00	1868.00
2. 流木						
2. 海藻				9.50	147.00	15.80
3. その他(死骸等)						
1. 死骸等(具体的に)						
2. その他具体的に						

表 1.6-6(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第6回調査(2008年9月))

地域		三重県鳥羽市地域(答志島)				
回収面積(m ²)		380.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類						
1. 袋類						
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)	4	4	6	16	7
	2. スーパー・コンビニの袋		2	1	1	
	3. お菓子の袋	13	18	16	64	22
	4. 6パックホルダー					
	5. 農薬・肥料袋					
	6. その他の袋	3	5	8	21	10
2. プラボトル						
	1. 飲料用(ペットボトル)		4	23	19	39
	2. 飲料用(ペットボトル以外)					
	3. 洗剤、漂白剤					
	4. 市販薬品(農薬含む)					
	5. 化粧品容器			1	1	1
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)		1	1		1
	7. その他のプラボトル			1		4
3. 容器類						
	1. カップ、食器				1	
	2. 食品の容器	6	9	17	42	23
	3. 食品トレイ		2		1	7
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)	1		1		8
	5. ふた・キャップ	6	6	44	47	124
	6. その他の容器類	1		1		2
4. ひも類・シート類						
	1. ひも(ねじれ無し)	1	1	5	4	1
	2. ロープ(ねじれ有り)	16	10	37	32	38
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	4	3	5	16	4
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)				1	4
5. 雑貨類						
	1. ストロ	3	7	24	27	40
	2. タバコのフィルター			1		
	3. ライター			4	5	6
	4. おもちゃ			1		7
	5. 文房具			2	2	3
	6. 苗木ポット	5	2	10	3	4
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)		2		2	6
	8. その他の雑貨類	6	4	4	7	15
6. 漁具						
	1. 釣り糸					
	2. 釣りのルアー・浮き					2
	3. ブイ	3	1	3	1	10
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)	1		1		1
	5. 魚網	1				
	6. かご漁具					
	7. カキ養殖用パイプ	19	17	53	81	301
	8. カキ養殖用コード					
	9. 釣りえさ袋・容器					1
	10. その他の漁具	3	4	9	11	22
7. 破片類						
	1. シートや袋の破片(シートの破片)	2	29	41	118	38
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	59	61	117	115	148
	3. プラスチックの破片	67	58	162	299	364
	4. 漁具の破片					
	5. ペットボトルラベルの破片	1		1	4	2
8. レジンペレット(プラスチック粒)						
9. その他具体的に						
	1. 燃え殻	189	23	21	53	69
	2. コード配線類		1	2	1	1
	3. 葉きょう(猟銃の弾丸の殻)			4	1	8
	4. ウレタン	3	12	26	7	39
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)					1
	6. 不明			2	1	7
2. ゴム類						
	1. ボール				1	3
	2. 風船	1	2		1	
	3. ゴム手袋				1	
	4. 輪ゴム				1	
	5. ゴムの破片	1		1	4	4
6. その他具体的に						
	1. ゴムサンダル					
	2. 複合素材サンダル				6	4
	3. くつ・靴底		1			

表 1.6-6(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果
(小分類、個数、第6回調査(2008年9月))

地域		三重県鳥羽市地域(答志島)				
回収面積(m ²)		380.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3. 発泡スチロール類						
1. 容器・包装等						
	1. 食品トレイ	28	9	40	8	130
	2. 飲料用カップ					
	3. 弁当・ラーメン等容器		1			17
	4. 梱包資材					
2. フイ						
	3. 発泡スチロールの破片	25	8	32	124	230
	4. 魚箱(トコ箱)					
	5. その他具体的に					
4. 紙類						
1. 容器類						
	1. 紙コップ					
	2. 飲料用紙パック			2	2	1
	3. 紙皿					
2. 包装						
	1. 紙袋					
	2. タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)	1	1	1		
	3. 菓子類包装紙	1				
	4. 段ボール(箱、板等)					
	5. ボール紙箱					
3. 花火の筒						
4. 紙片等						
	1. 新聞、雑誌、広告					
	2. ティッシュ、鼻紙					
	3. 紙片	14				
5. その他具体的に						
	1. タバコの吸殻	2		2		1
	2. 葉巻などの吸い口					
5. 布類						
1. 衣服類						
	2. 軍手		1			
	3. 布片	5		1		1
	4. 糸、毛糸					
	5. 布ひも					
6. その他具体的に						
	1. 毛布・カーペット					
	2. 覆い(シート類)					
6. ガラス・陶磁器類						
1. ガラス						
	1. 飲料用容器	1		11	5	11
	2. 食品用容器					
	3. 化粧品容器					
	4. 市販薬品(農薬含む)容器					
	5. 食器(コップ、ガラス皿等)					
	6. 蛍光灯(金属部のみも含む)					
	7. 電球(金属部のみも含む)	1			1	
2. 陶磁器類						
	1. 食器					
	2. タイル・レンガ					
3. ガラス破片						
	4. 陶磁器類破片	40	26	9	10	10
	5. その他具体的に		4	1		2
7. 金属類						
1. 缶						
	1. アルミ製飲料用缶	1	2		4	8
	2. スチール製飲料用缶			1		1
	3. 食品用缶					
	4. スプレー缶(カセットボンベを含む)		1			1
	5. 潤滑油缶・ボトル					
	6. ドラム缶					
	7. その他の缶			1		
2. 釣り用品						
	1. 釣り針(糸のついたものを含む)					
	2. おもり					
	3. その他の釣り用品					
3. 雑貨類						
	1. ふた・キャップ	2	3		6	4
	2. フルタブ	1	1			
	3. 針金			1		
	4. 釘(くぎ)					
	5. 電池					

表 1.6-6(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第6回調査(2008年9月))

地域		三重県鳥羽市地域(答志島)					
回収面積(m ²)		380.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	
4. 金属片	1. 金属片	3	5	2	7	5	
	2. アルミホイル・アルミ箔	1			1		
	5. その他						
	1. コード配線類						
8. その他の人工物							
1. 木類	1. 木材・木片(角材・板)		18	18	35	42	
	2. 花火(手持ち花火)						
	3. 割り箸				1		
	4. つま楊枝						
	5. マッチ						
	6. 木炭(炭)	5	1				
	7. 物流用パレット						
	8. 梱包用木箱						
	9. その他具体的に						
	2. 粗大ゴミ(具体的に)						
		1. 家電製品・家具					
		2. バッテリー					
		3. 自転車・バイク					
		4. タイヤ					
		5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
		6. その他具体的に					
	3. オイルボール						
	4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)				2		
	5. 医療系廃棄物						
		1. 注射器			1	1	
		2. バイアル					
		3. アンブル					
		4. 点滴バック					
		5. 錠剤バック			1	3	
		6. 点眼・点鼻薬容器					
		7. コンドーム					
		8. タンポンのアプリケーター					
	9. 紙おむつ						
	10. その他の医療系廃棄物					1	
6. その他具体的に							
	1. 革製品						
	2. 船(FRP等材質を記入)						
9. 生物系漂着物							
1. 流木、灌木等	1. 灌木	0	0	0	0	0	
	2. 流木	3					
2. 海藻		0		0	0	0	
3. その他(死骸等)							
	1. 死骸等(具体的に)						
	2. その他具体的に						

表 1.6-6(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果
(小分類、重量(kg)、第6回調査(2008年9月))

地域 回収面積(m ²)	三重県鳥羽市地域(答志島)				
	380.0				
	地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類					
1. 袋類					
1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)	0.00	0.04	0.01	0.03	0.01
2. スーパー・コンビニの袋		0.01	0.00	0.02	
3. お菓子の袋	0.01	0.03	0.00	0.04	0.03
4. 6パックホルダー					
5. 農薬・肥料袋					
6. その他の袋	0.00	0.04	0.00	0.04	0.02
2. プラボトル					
1. 飲料用(ペットボトル)		0.15	0.80	0.59	2.01
2. 飲料用(ペットボトル以外)					
3. 洗剤、漂白剤					
4. 市販薬品(農薬含む)					
5. 化粧品容器			0.01	0.06	0.01
6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)		0.05	0.09		0.02
7. その他のプラボトル			0.05		0.15
3. 容器類					
1. カップ、食器				0.01	
2. 食品の容器	0.04	0.04	0.11	0.16	0.17
3. 食品トレイ		0.00		0.01	0.04
4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)	0.00		0.00		0.01
5. ふた・キャップ	0.01	0.02	0.11	0.17	0.39
6. その他の容器類	0.00		0.06		0.05
4. ひも類・シート類					
1. ひも(ねじれ無し)	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00
2. ロープ(ねじれ有り)	0.02	0.04	0.03	0.14	0.22
3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.00	0.00	0.00	0.02	0.01
4. シート状プラスチック(ブルーシート)				0.05	0.01
5. 雑貨類					
1. ストロ	0.00	0.00	0.01	0.01	0.02
2. タバコのフィルター			0.00		
3. ライター			0.05	0.05	0.07
4. おもちゃ			0.02		0.11
5. 文房具			0.02	0.01	0.03
6. 苗木ポット	0.02	0.01	0.15	0.05	0.07
7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)		0.01		0.01	0.01
8. その他の雑貨類	0.06	0.01	0.00	0.00	0.09
6. 漁具					
1. 釣り糸					0.01
2. 釣りのルアー・浮き					
3. ブイ	0.17	8.70	0.11	0.01	0.12
4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)	0.00		0.00		0.00
5. 魚網	0.00				
6. かご漁具					
7. カキ養殖用パイプ	0.01	0.01	0.04	0.06	0.21
8. カキ養殖用コード					
9. 釣りえさ袋・容器					0.01
10. その他の漁具	0.28	0.00	0.15	0.00	0.01
7. 破片類					
1. シートや袋の破片(シートの破片)	0.00	0.01	0.01	0.06	0.04
2. シートや袋の破片(袋の破片)	0.01	0.04	0.05	0.05	0.05
3. プラスチックの破片	0.11	0.29	0.28	0.74	1.21
4. 漁具の破片					
5. ペットボトルラベルの破片	0.00		0.00	0.00	0.00
8. レジンペレット(プラスチック粒)					
9. その他具体的に					
1. 燃え殻	2.58	0.43	0.14	0.67	0.93
2. コード配線類		0.00	0.01	0.00	0.00
3. 棄きょう(猟銃の弾丸の殻)			0.01	0.00	0.02
4. ウレタン	0.00	0.01	0.02	0.12	0.06
5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)					0.14
6. 不明			0.02	0.00	0.08
2. ゴム類					
1. ボール				0.00	0.07
2. 風船	0.00	0.00		0.00	
3. ゴム手袋				0.03	
4. 輪ゴム				0.00	
5. ゴムの破片	0.00		0.00	0.01	0.00
6. その他具体的に					
1. ゴムサンダル					
2. 複合素材サンダル				0.49	0.40
3. くつ・靴底		0.01			

表 1.6-6(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第6回調査(2008年9月))

地域		三重県鳥羽市地域(答志島)				
回収面積(m ²)		380.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3.発泡スチロール類						
1.容器・包装等						
	1.食品トレイ	0.01	0.00	0.02	0.01	0.07
	2.飲料用カップ					
	3.弁当・ラーメン等容器		0.00			0.01
	4.梱包資材					
2.パイ						
	3.発泡スチロールの破片	0.02	0.03	0.04	0.13	0.17
	4.魚箱(トコ箱)					
	5.その他具体的に					
4.紙類						
1.容器類						
	1.紙コップ					
	2.飲料用紙パック			0.06	0.04	0.04
	3.紙皿					
2.包装						
	1.紙袋					
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)	0.01	0.00	0.00		
	3.菓子類包装紙	0.00				
	4.段ボール(箱、板等)					
	5.ボール紙箱					
3.花火の筒						
4.紙片等						
	1.新聞、雑誌、広告					
	2.ティッシュ、鼻紙					
	3.紙片	0.00				
5.その他具体的に						
	1.タバコの吸殻	0.00		0.00		0.00
	2.葉巻などの吸い口					
5.布類						
1.衣服類						
	2.軍手		0.13			
3.布片						
	4.糸、毛糸	0.00		0.02		0.00
5.布ひも						
6.その他具体的に						
	1.毛布・カーペット					
	2.覆い(シート類)					
6.ガラス・陶磁器類						
1.ガラス						
	1.飲料用容器	0.11		1.19	0.34	1.32
	2.食品用容器					
	3.化粧品容器					
	4.市販薬品(農薬含む)容器					
	5.食器(コップ、ガラス皿等)					
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)					
	7.電球(金属部のみも含む)	0.00			0.00	
2.陶磁器類						
	1.食器					
	2.タイル・レンガ					
3.ガラス破片						
	4.陶磁器類破片	0.11	0.11	0.05	0.08	0.11
5.その他具体的に						
			0.25	0.01		0.14
7.金属類						
1.缶						
	1.アルミ製飲料用缶	0.02	0.04		0.08	0.17
	2.スチール製飲料用缶			0.03		0.05
	3.食品用缶					
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)		0.12			0.07
	5.潤滑油缶・ボトル					
	6.ドラム缶					
	7.その他の缶			0.33		
2.釣り用品						
	1.釣り針(糸のついたものを含む)					
	2.おもり					
	3.その他の釣り用品					
3.雑貨類						
	1.ふた・キャップ	0.00	0.01		0.01	0.01
	2.ブルタブ	0.00	0.00			
	3.針金			0.00		
	4.釘(くぎ)					
	5.電池					

表 1.6-6(6) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第6回調査(2008年9月))

地域		三重県鳥羽市地域(答志島)				
回収面積(m ²)		380.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
4. 金属片						
	1. 金属片	0.75	0.03	0.01	0.03	0.07
	2. アルミホイル・アルミ箔	0.00			0.03	
5. その他						
	1. コード配線類					
8. その他の人工物						
	1. 木類					
	1. 木材・木片(角材・板)		1.48	2.80	4.10	5.20
	2. 花火(手持ち花火)					
	3. 割り箸				0.01	
	4. つま楊枝					
	5. マッチ					
	6. 木炭(炭)	0.01	0.00			
	7. 物流用パレット					
	8. 梱包用木箱					
	9. その他具体的に					
	2. 粗大ゴミ(具体的に)					
	1. 家電製品・家具					
	2. バッテリー					
	3. 自転車・バイク					
	4. タイヤ					
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
	6. その他具体的に					
	3. オイルボール					
	4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)			0.18		
	5. 医療系廃棄物					
	1. 注射器			0.01	0.00	
	2. バイアル					
	3. アンブル					
	4. 点滴バック					
	5. 鋭利バック			0.00	0.01	
	6. 点眼・点鼻薬容器					
	7. コンドーム					
	8. タンポンのアプリケーター					
	9. 紙おむつ					
	10. その他の医療系廃棄物					0.00
	6. その他具体的に					
	1. 革製品					
	2. 船(FRP等材質を記入)					
9. 生物系漂着物						
	1. 流木、灌木等					
	1. 灌木	3.23	4.02	25.41	18.50	47.10
	2. 流木	8.50				
	2. 海藻	0.17		0.10	0.14	0.51
	3. その他(死骸等)					
	1. 死骸等(具体的に)					
	2. その他具体的に					

表 1.6-6(7) 共通調査における漂着ゴミ分類結果
(小分類、容量(L)、第6回調査(2008年9月))

地域		三重県鳥羽市地域(答志島)				
回収面積(m ²)		380.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1.プラスチック類						
1.袋類						
	1.食品用・包装用(食品の包装・容器)	0.03	0.80	0.20	0.31	0.07
	2.スーパー・コンビニの袋		0.10	0.10	0.10	
	3.お菓子の袋	0.11	0.20	0.03	1.10	0.51
	4.6パックホルダー					
	5.農薬・肥料袋					
	6.その他の袋	0.01	0.21	0.10	0.41	0.12
2.プラボトル						
	1.飲料用(ペットボトル)		1.64	6.30	9.85	25.06
	2.飲料用(ペットボトル以外)					
	3.洗剤、漂白剤					
	4.市販薬品(農薬含む)					
	5.化粧品容器			0.01	0.20	0.05
	6.食品用(マヨネーズ・醤油等)		1.00	2.00		0.30
	7.その他のプラボトル			0.10		1.30
3.容器類						
	1.カップ、食器				0.10	
	2.食品の容器	0.50	0.42	2.20	3.45	2.00
	3.食品トレイ		0.20		0.30	0.80
	4.小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)	0.00		0.00		0.11
	5.ふた・キャップ	0.03	0.11	0.91	1.40	2.81
	6.その他の容器類	0.01		0.20		0.13
4.ひも類・シート類						
	1.ひも(ねじれ無し)	0.00	0.00	0.00	0.10	0.00
	2.ロープ(ねじれ有り)	0.06	0.26	0.26	0.91	1.25
	3.テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.01	0.01	0.00	0.11	0.11
	4.シート状プラスチック(ブルーシート)				4.00	0.05
5.雑貨類						
	1.ストロー	0.00	0.10	0.13	0.13	0.23
	2.タバコのフィルター			0.00		
	3.ライター			0.08	0.09	0.12
	4.おもちゃ			0.10		0.81
	5.文房具			0.11	0.08	0.06
	6.苗木ポット	0.10	0.20	0.40	0.31	0.60
	7.生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)		0.11		0.20	0.05
	8.その他の雑貨類	0.70	0.02	0.00	0.00	0.45
6.漁具						
	1.釣り糸					
	2.釣りのルアー・浮き					0.03
	3.ブイ	0.80	47.60	0.65	0.01	0.40
	4.釣りの蛍光棒(ケミホタル)	0.01		0.01		0.01
	5.魚網	0.00				
	6.かご漁具					
	7.カキ養殖用パイプ	0.06	0.10	0.23	0.33	0.98
	8.カキ養殖用コード					
	9.釣りえさ袋・容器					0.10
	10.その他の漁具	1.10	0.00	0.70	0.01	0.02
7.破片類						
	1.シートや袋の破片(シートの破片)	0.00	0.06	0.20	1.76	0.40
	2.シートや袋の破片(袋の破片)	0.17	0.43	0.50	2.30	0.92
	3.プラスチックの破片	0.69	2.01	1.73	5.03	8.14
	4.漁具の破片					
	5.ペットボトルラベルの破片	0.00		0.00	0.00	0.00
8.レジンペレット(プラスチック粒)						
9.その他具体的に						
	1.燃え殻	3.50	0.92	0.92	2.50	5.00
	2.コード記線類		0.01	0.10	0.01	0.00
	3.棄きょう(猟銃の弾丸の殻)			0.10	0.00	0.13
	4.ウレタン	0.00	0.10	0.20	4.13	2.13
	5.農業資材(ビニールハウスのパッカー等)					0.20
	6.不明			0.12	0.01	0.33
2.ゴム類						
	1.ボール				0.01	0.22
	2.風船	0.00	0.01		0.00	
	3.ゴム手袋				0.10	
	4.輪ゴム				0.00	
	5.ゴムの破片	0.00		0.01	0.03	0.01
	6.その他具体的に					
	1.ゴムサンダル					
	2.複合素材サンダル				4.00	5.00
	3.くつ・靴底		0.03			

表 1.6-6(8) 共通調査における漂着ゴミ分類結果
(小分類、容量(L)、第6回調査(2008年9月))

地域		三重県鳥羽市地域(答志島)				
回収面積(m ²)		380.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3.発泡スチロール類						
1.容器・包装等						
	1.食品トレイ	0.50	0.20	0.90	0.16	2.83
	2.飲料用カップ					
	3.弁当・ラーメン等容器		0.00			0.71
	4.梱包資材					
2.パイ						
	3.発泡スチロールの破片	2.04	1.76	2.12	10.00	7.32
	4.魚箱(トコ箱)					
	5.その他具体的に					
4.紙類						
1.容器類						
	1.紙コップ					
	2.飲料用紙パック			0.40	0.40	0.10
	3.紙皿					
2.包装						
	1.紙袋					
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)	0.10	0.01	0.02		
	3.菓子類包装紙	0.00				
	4.段ボール(箱、板等)					
	5.ボール紙箱					
3.花火の筒						
4.紙片等						
	1.新聞、雑誌、広告					
	2.ティッシュ、鼻紙					
	3.紙片	0.10				
5.その他具体的に						
	1.タバコの吸殻	0.00		0.00		0.00
	2.葉巻などの吸い口					
5.布類						
1.衣服類			0.30			
2.軍手						
3.布片		0.05		0.10		0.01
4.糸、毛糸						
5.布ひも						
6.その他具体的に						
	1.毛布・カーペット					
	2.覆い(シート類)					
6.ガラス・陶磁器類						
1.ガラス						
	1.飲料用容器	0.15		1.65	0.60	1.95
	2.食品用容器					
	3.化粧品容器					
	4.市販薬品(農薬含む)容器					
	5.食器(コップ、ガラス皿等)					
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)					
	7.電球(金属部のみも含む)	0.01			0.00	
2.陶磁器類						
	1.食器					
	2.タイル・レンガ					
3.ガラス破片		0.14	0.11	0.11	0.15	0.08
4.陶磁器類破片			0.12	0.01		0.08
5.その他具体的に						
7.金属類						
1.缶						
	1.アルミ製飲料用缶	0.30	0.50		1.20	4.30
	2.スチール製飲料用缶			0.20		0.25
	3.食品用缶					
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)		0.50			0.30
	5.潤滑油缶・ボトル					
	6.ドラム缶					
	7.その他の缶			0.50		
2.釣り用品						
	1.釣り針(糸のついたものを含む)					
	2.おもり					
	3.その他の釣り用品					
3.雑貨類						
	1.ふた・キャップ	0.01	0.02		0.04	0.02
	2.ブルタブ	0.00	0.00			
	3.針金			0.00		
	4.釘(くぎ)					
	5.電池					

表 1.6-6(9) 共通調査における漂着ゴミ分類結果
(小分類、容量(L)、第6回調査(2008年9月))

地域		三重県鳥羽市地域(答志島)					
回収面積(m ²)		380.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	
4. 金属片	1. 金属片	1.00	0.20	0.10	0.20	0.14	
	2. アルミホイル・アルミ箔	0.00			0.20		
	5. その他						
	1. コード配線類						
	8. その他の人工物						
1. 木類	1. 木材・木片(角材・板)		9.50	16.00	18.00	22.50	
	2. 花火(手持ち花火)						
	3. 割り箸				0.00		
	4. つま楊枝						
	5. マッチ						
	6. 木炭(炭)	0.01	0.00				
	7. 物流用パレット						
	8. 梱包用木箱						
	9. その他具体的に						
	2. 粗大ゴミ(具体的に)	1. 家電製品・家具					
		2. バッテリー					
		3. 自転車・バイク					
		4. タイヤ					
		5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
		6. その他具体的に					
	3. オイルボール						
	4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)			0.30			
	5. 医療系廃棄物	1. 注射器			0.10	0.01	
		2. バイアル					
		3. アンブル					
		4. 点滴パック					
		5. 錠剤パック			0.00	0.01	
		6. 点眼・点鼻薬容器					
		7. コンドーム					
		8. タンポンのアプリケーター					
		9. 紙おむつ					
		10. その他の医療系廃棄物					0.00
	6. その他具体的に	1. 革製品					
		2. 船(FRP等材質を記入)					
	9. 生物系漂着物	1. 流木、灌木等					
		1. 灌木	40.20	53.50	291.02	172.50	415.70
		2. 流木	19.00				
		2. 海藻	5.30		3.00	1.50	10.60
3. その他(死骸等)							
1. 死骸等(具体的に)							
2. その他具体的に							

2. 検討会の実施

三重県で実施された地域検討会の議事内容として、第1～6回地域検討会の議事概要を次頁以降に示す。

平成19年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査
第1回地域検討会（三重県） 議事概要

日時；平成19年9月1日(土) 10：10～12：10

場所；鳥羽磯部漁業協同組合 桃取町支所

議事

開会（10：10）

- 1．環境省挨拶
- 2．資料確認
- 3．検討員の紹介〔資料1〕
- 4．座長選任
- 5．議事

平成19年度調査の全体計画に関する説明〔資料2〕

概況調査計画に関する説明〔資料3〕

クリーンアップ調査及びフォローアップ調査計画に関する説明〔資料4〕

その他の調査計画に関する説明〔資料5〕

- 6．その他連絡事項

閉会（12：10）

配布資料

資料1 平成19年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査地域検討会（三重県）
検討員名簿

資料2 平成19年度調査の全体計画（案）

資料3 概況調査計画（案）

資料4 クリーンアップ調査及びフォローアップ調査計画（案）

資料5 その他の調査計画（案）

参考資料1 対策の方向性（目標設定）の検討

参考資料2 クリーンアップ調査 共通調査作業手順書

出席者

(敬称略)

検討員(五十音順)	
石原 義剛	海の博物館 館長
片山 まちみ(欠席)	桃取婦人会 会長
木下 憲一	鳥羽市企画財政課 課長
斎藤 秀継	鳥羽磯部漁業協同組合 桃取町支所 理事
高屋 充子	きれいな伊勢志摩づくり連絡会議 会長
高山 進	三重大学大学院生物資源学研究所資源循環学専攻 教授
竹内 清	鳥羽市環境課 課長
寺澤 一郎(欠席)	三重県環境森林部 水質改善室 室長
(代理:渡辺 将隆)	三重県環境森林部 水質改善室 生活排水対策特命監
橋本 計幸	鳥羽磯部漁業協同組合 和具浦支所 理事
服部 千佳志	国土交通省 中部地方整備局 四日市港湾事務所 企画調整課 課長
浜口 正文	桃取町内会 会長
水谷 直樹	国土交通省 中部地方整備局 三重河川国道事務所 副所長
山下 善継	鳥羽磯部漁業協同組合 答志支所 理事
山本 実	鳥羽市農水商工観光課 課長
オブザーバー(五十音順、所属機関名)	
岡 芳正	三重県環境森林部水質改善室 主幹
小浦 嘉門	鳥羽磯部漁業協同組合桃取町支所
小松 正尚	海上保安庁第四管区海上保安部 鳥羽海上保安部 警備救難課 課長
清水 敏也	鳥羽市企画財政課 課長補佐
下村 卓	国土交通省中部地方整備局三重河川国道事務所 河川管理課長
田中 則行	三重県農水商工部 水産基盤室 技師
中島 浩	海上保安庁第四管区海上保安部 鳥羽海上保安部 警備救難課 専門官
中村 孝	鳥羽市環境課 資源リサイクル係長
西村 俊彦	三重県政策部 地域づくり支援室 主査
深田 透	三重県環境森林部 森林保全室 室長
藤原 幹木根	三重県農水商工部 農業基盤室 主査
三浦 春弥	鳥羽磯部漁業協同組合桃取町支所
水野 博	三重県伊勢農林水産商工環境事務所 環境課 課長
宮崎 恵一	三重県環境森林部 環境森林総務室 主査
山川 豊	三重県政策部地方分権・広域連携室 副室長
和田 一人	三重県環境森林部 ごみゼロ推進室 副室長
環境省	
前 田 大 輔	地球環境局 環境保全対策課
石 橋 和 隆	地球環境局 環境保全対策課 環境専門員
下 川 元 三	中部地方環境事務所 志摩自然保護官事務所 自然保護官
事務局:日本エヌ・ユー・エス(株)	
宇 野 正 義	名古屋事業所
鈴 木 善 弘	地球環境ユニット
山 田 忠 男	名古屋事業所
井 川 周 三	地球環境ユニット
常 谷 典 久	HSE コンサルティングユニット

議題1 平成19年度調査の全体計画について(資料-2)

質問・コメント等はなし。

議題2 概況調査計画について(資料-3)

- 1) 三重県としては、今回の調査がモデル地区として答志島を対象としているが、海ゴミの問題は伊勢湾全体の問題であると捉えている。調査にはできる限り協力させていただく。海岸線を対象に実施された清掃活動等の情報収集に可能な限り協力する。
- 2) 航空機の調査では、ゴミが大量に出た時に撮影することが最も効率の良い調査であると考ええる。
- 3) 調査計画の中で、「漁業資源」という言葉の記載がないが、もう少し漁業資源にも目を向けた調査の実施を検討いただきたい。

議題3 クリーンアップ及びフォローアップ調査計画について(資料-4)

- 1) (きれいな伊勢志摩づくり連絡会議としては、) 労力の提供をする立場として、人員の確保に時間を要するのなるべく早く調査日程を決めていただきたい。また、安全の確保と有意義な場所での調査実施をお願いしたい。
- 2) 漂着ゴミ分類リストに、カキの養殖の際に使用する1センチぐらいの丸いプラスチック製のゴミを追加していただきたい。広島では既に再利用されているものである。
- 3) 調査には、きれいな伊勢志摩づくりのメンバーを基本として来てもらう。人員の足りない場合は、メンバー以外で鳥羽市に在住している方に参加いただくことを考えているが了解いただきたい。
- 4) 共通調査については、他地点でも実施する内容であると理解しているが、調査範囲としている奈佐の浜が300mぐらいのものであり、対象調査範囲として島全体を考慮する方が良いと思われる。
- 5) 今年度の調査範囲はご提示した範囲で行うが、今年度得られた結果を検討し来年度の調査に反映できるかどうか検討する。

議題4 その他の調査計画に関する説明(資料-5)

- 1) 経路も問題だが、量の問題があると思う。今回の調査では、海岸に漂着するゴミを対象としているが、ゴミの総量についても把握する事を検討いただきたい。長良川河口堰で回収されるゴミは、全量が回収されているわけではないと聞いている。
- 2) セントレアができる以前と以後では、神島に漂着するゴミの量が違っている。今回の調査では、海流の流れに加えて風の向きも大きな意味を持っていると思われるので、このあたりも検討いただきたい。
- 3) の漂流経路の調査を実施し、検討する予定。

議題5 全体を通じたの質疑応答

答志島での調査実施にかかわる経緯と三重県の本調査に対する考え

- 1) 本調査は、流木の問題がこれまでにあった答志島を対象として、県から環境省に対して、何とか選定いただけないかといろいろと話をし、選定いただいた経緯がある。
- 2) 三重県としては、本調査が発生源を探る単なる犯人探しではなく、海ゴミ問題そのものが伊勢湾流域全体の問題であると認識している。このような認識を三重県だけではなく、愛

知県、岐阜県も共有いただき伊勢湾流域で何らかの対策をとれるようにしていきたい。現状では具体的な方策がない中、このような調査が流域全体で考えることができるきっかけとなることを願っている。

PR 活動について

- 1) 三重県もそうだが、鳥羽市のほうでも何らかの機会をとらえては、資料提供をさせていただいている。その結果として、三重県議会や鳥羽市議会で、この調査に関する質問等が取り上げられており、一定のPR効果がある現状でもあると認識している。
- 2) 可能であれば小学校や中学校に対して、今回の調査についてPRする方法があれば良いと考えている。特にボランティアとして参加をすることではなく、このような調査を実施していることの広報について、市の方でご検討いただければありがたい。
- 3) フォローアップ調査で、「ライターが表示からこんなことがわかる。」と言う事を作業に来られた方々に説明し、この作業の意味をわかってもらうことは重要である。様々な工夫を凝らして、広報とか市民への呼びかけを実施いただきたい。

桃取からの意見

- 1) 桃取は毎年、大雨あるいは台風が来ると大量のゴミが漂着し、大きな悩みとなっている。地理的にも伊勢湾のゴミを受けるような位置にあることが見てわかると思う。
- 2) 調査範囲と実際にゴミが漂着する状況をみると違いがみられ、もう少し西よりに範囲をずらしていただきたいと言ったが聞き入れてもらえなかった。東寄りにはそれほどゴミは流れない。
- 3) このゴミ問題は、桃取地区だけでなく伊勢湾全体の問題として捉えてほしい。
- 4) ゴミがどこから流れてくるのか調査し、その発生源と桃取でお互いに話をしながらゴミを出さない運動を繰り広げることで、多少なりともゴミが減り、ゴミ回収にこんなに苦労しなくて済むようになると思われる。

その他

- 1) 桃取地域の方々は、長い間ゴミ問題に直面している。その地元の方々の経験をしっかりと調査の中で捉えていただきたい。
- 2) 過去には、海岸によって管轄省庁が異なっていることで、処理が遅れたこともあると聞いている。このような行政間での問題について、今回の調査で環境省が把握していくことで解決されていくのではないかと考えている。
- 3) 今回の調査の一番肝心なことは、発生源を確定することだと考えている。これまでに発生源と思われるダムに抗議したこともあるが、発生源である事を立証することができず、答志島は被害を受けるだけの状況である。これまでに、桃取に流れ着いたゴミの状況が写真で記録されている。この写真のデータを解析することも、ゴミの内容を見ていく上では重要な情報になると思われる。
- 4) この地域でも沈殿したゴミが沖合に堆積している。このゴミが台風になると舞い上がっていることも考えられる。今回の調査では、海底ゴミは瀬戸内海のみが対象であるが、漁業で生計を立てている答志島を考慮した調査内容も来年に何か加えていただきたい。
- 5) 今回のような調査を国が実施するということは、これまでに無かったと思う。大変ありがたい話であり、感謝しているので、是非実行性のあるものにしていただきたい。
- 6) 今回の調査は、市民に意識を持たせる意味でもチャンスであると考えているので、是非と

もこのような活動を広報することを意識して実施いただきたい。

- 7) 地元で所有する過去の資料については、調査結果の充実を図って参りたいと考えているので、是非ご提供いただきたい。

平成 19 年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査
第 2 回地域検討会（三重県） 議事概要

日時：平成 19 年 12 月 1 日（土） 10:00～
12:00

場所：鳥羽市民文化会館 4 階大会議室

議 事

開会（10:00）

- 1．開会あいさつ
- 2．資料の確認
- 3．議事

第 1 回地域検討会議事概要及び指摘事項について〔資料 1、資料 2〕

概況調査結果概要について〔資料 3〕

クリーンアップ調査及びフォローアップ調査結果概要について〔資料 4〕

その他調査の進捗状況について〔資料 5〕

今後の調査スケジュールについて〔資料 6〕

- 4．全体を通じたの質疑応答
- 5．その他連絡事項

閉会（12:00）

配布資料

資料 1 第 1 回地域検討会（三重県）議事概要（案）

資料 2 第 1 回地域検討会（三重県）での指摘事項に対する対応(案)

資料 3 概況調査結果概要

資料 4 クリーンアップ調査及びフォローアップ調査結果概要

資料 5 その他の調査の進捗状況

資料 6 今後の調査スケジュール(案)

平成 19 年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査地域検討会（三重県）

第 2 回地域検討会（三重県） 出席者名簿

（敬称略）

検討員（五十音順）	
石原 義剛	海の博物館 館長
片山 まちみ	桃取婦人会 会長
木下 憲一	鳥羽市企画財政課 課長
斎藤 秀継	鳥羽磯部漁業協同組合桃取町支所 理事
(代理: 小浦 嘉門)	鳥羽磯部漁業協同組合桃取町支所
高屋 充子	きれいな伊勢志摩づくり連絡会議 会長
高山 進	三重大学大学院生物資源学研究科資源循環学専攻 教授
竹内 清	鳥羽市環境課 課長
(代理: 中村 孝)	鳥羽市環境課 資源リサイクル係長
寺澤 一郎	三重県環境森林部水質改善室 室長
橋本 計幸（欠席）	鳥羽磯部漁業協同組合和具浦支所 理事
服部 千佳志	国土交通省中部地方整備局四日市港湾事務所企画調整課 課長
浜口 正文	桃取町内会 会長
水谷 直樹	国土交通省中部地方整備局三重河川国道事務所 副所長
山下 善継（欠席）	鳥羽磯部漁業協同組合答志支所 理事
山本 実	鳥羽市農水商工観光課 課長
オブザーバー（五十音順、所属機関名）	
岡 芳正	三重県環境森林部水質改善室 主幹
清水 敏也	鳥羽市企画財政課 課長補佐
下村 卓	国土交通省中部地方整備局三重河川国道事務所 河川管理課長
田中 則行	三重県農水商工部 水産基盤室 技師
中島 浩	海上保安庁第四管区海上保安部 鳥羽海上保安部 警備救難課 専門官
藤原 幹木根	三重県農水商工部 農業基盤室 主査
三浦 春弥	鳥羽磯部漁業協同組合桃取町支所
水野 博	三重県伊勢農林水産商工環境事務所 環境課 課長
宮崎 恵一	三重県環境森林部 環境森林総務室 主査
山川 豊	三重県政策部地方分権・広域連携室 副室長
和田 一人	三重県環境森林部 ごみゼロ推進室 副室長
環境省	
小沼 信之	環境省 地球環境局 環境保全対策課 係長
事務局：日本エヌ・ユー・エス(株)	
井川 周三	地球環境ユニット
宇野 正義	名古屋事業所
鈴木 善弘	地球環境ユニット
山田 忠男	名古屋事業所

議題1 第1回地域検討会議事概要及び指摘事項について(資料1、資料2)

- 1) 資料-1、2ともに承認された。

議題2 概況調査結果概要について(資料-3)

- 1) 地元としては、台風後の河川増水とともに流されてくるゴミの時期に写真撮影してほしい。
写真撮影は、今年度の調査としている。
- 2) 写真の解析の考え方だが、災害時か平常時の撮影かで時期は異なる。
今年度の写真撮影は、平常時に実施したことになり、予算の都合上新たに撮影することはできない。
- 3) 来年度も航空機による写真撮影調査は実施するのか。
来年度は、7県11海岸の全調査域において航空機による写真撮影は実施しない。

議題3 クリーンアップ調査及びフォローアップ調査結果概要について(資料4)

- 2) 調査結果において、ライターの「不明」が多いが、この不明を少なくすることはできないのか。
総括検討会の鹿児島大学 藤枝委員に分析をお願いすることも検討するが、今回の結果は文字の読み取れるものを対象として分析したものである。
- 3) ライターの分析を詳細に実施するにしても、サンプルは残っているのか。
サンプルが残っているものについては、分析が可能である。しかし、これまで予定以上に分析に時間を要しているため、どこまで踏み込めるか今後検討する。
- 4) 医療系廃棄物は、括弧書きで注射器の記載、針の有無についての記載をお願いしたい。
記載する方向で検討する。
- 5) 奈佐の浜にあるカキ殻は、漂流・漂着ゴミではないがゴミ拾いには危険であり、鳥羽市や三重県としてこれからどうするのか。
事務局としては、今回の調査では、海岸に漂着している表面のゴミが調査対象である。
- 6) 地元としては、今回の調査で収集しているゴミではなく、大きな流木で困っている。この点についても対象にしていただきたい。
今回の調査対象は、他地点でも同様の方法で実施している。このような事情から流木に関しては漁協所有の写真資料を活用させていただくことを検討する。
- 7) 水産研究所の船でダムの放流時に観察を行ったが、潮目を調査することで、海流ではなく水の流れが把握できるはずである。
水産研究所の潮目に関する調査結果があればご紹介いただきたい。
- 8) 他の地域で実施している調査結果についても教えていただきたい。
今後、他の地域との比較について検討を進める予定であり、次回以降にこれらの結果を示す事ができると思う。
- 9) 第1回の委員会の時に議論に上がった、調査範囲や飛行機による撮影の調査等に関する意見について反映されていない。来年度は、上記の点について反映された形で調査が実施されないと非常に問題がある。
今後、2回目、3回目の調査を実施することにより、ご指摘の点についても問題点等が見えてくると考えており、この点についても今後の検討させていただきたい。
- 10) カキ殻のような地域が起因しているゴミについて、何かの方法論をもって推定することを考えていかななくてはいけない問題である。来年度からは柔軟性をもった対応をするために、

どこに調査の問題点があるのか次回でも教えていただきたい。

この点についても今後の検討とさせていただきたい。

- 11) 鳥羽市全体の中でも奈佐の浜は、比較的掃除のしやすい浜であるが、船や車で行けない浜もある。このような浜は流木やプラスチックが多く漂着している。この辺りの問題をどうするのかも含まれるので、今回の結果は、あくまで奈佐の浜の結果であると理解いただきたい。
 - 12) 現状でも海に残飯を袋ごと棄てている現状があり、漁協の海水ポンプの作動不良の原因になっている事実がある。
 - 13) カキのプラスチックについて、どのように対処するのか検討課題の一つに入れていただきたい。
- 10)～12)について、カキ養殖のプラスチックや地元起因ゴミが棄てられている意見をいただいていた。非常に貴重な指摘で、奈佐の浜では漂着ゴミ多くあるが、地元のゴミも否定できない状況である。この調査で可能な範囲で分類等をしていきたいが、本調査での範疇を越えている部分もあり、県や市を中心としていろいろと相談させていただくが、是非とも協力いただきたい。

議題4 その他調査の進捗状況について(資料5)

- 4) 生分解性ペットボトルは、拾った後はどのように処理するのか。
フリーダイヤルに連絡をいただいた後、各地元の処分方法に従って処理いただく。
- 5) 答志島にもペットボトルが漂着すると思われるが、どのようなものが周知するためにポスターをいただきたい。
既にポスターを作成しているので、お送りするので周知いただきたい。

議題5 今後の調査スケジュールについて(資料6)

特に意見なし。

議題6 全体を通じたの質疑応答

- 1) 三重県として、本日の貴重な意見が聞けてありがたく思っている。答志島の方が、たくさんの方で苦労質事も十分承知した。ただ、自分達のゴミもあることを認識(気づき)いただき、今後のゴミ削減の展開をしていきたい。ご存知のとおり、伊勢湾では、伊勢湾推進会議が設立されている。この中で、同じ視点で考える対策や枠組み作りについて、三重県が先頭に立って実施していくのがねらいである。この展開のため、たくさんの方のご協力とご意見をいただきたい。
ご意見として頂戴した。
- 2) ペットボトル調査については、各地域の近隣の方々にも参加していただく事で、テレビ映りも良く、盛り上げる意味と関心を広める意味で良いのではないかと。
ご意見として頂戴した。
- 3) 本調査は、7県11ヶ所で実施されているが、各地域での検討会の代表者が情報交換をする場が今後予定されているか。
ご指摘のとおり、横のつながりは重要と思っている。統括検討会の中でも同意見をいただいております。現時点では未定であるが情報交換の観点も含めて実施したい。なお、意見交換結果についても最終的には公開になるので、きちんとまとめた形で外に発信していく。

- 4) 調査範囲のことで、西側にも範囲を広げてほしいとの要望がでていたので、指摘事項の中にいれておいていただきたい。
今年度は難しいので、来年度以降、ご指摘の範囲ができるかどうかも含めて相談させていただきたい。
- 5) 来年度以降のこととして、子供達（地元の小中学校）の参加もお願いしたい。
ご意見として頂戴した。

以上

平成 19 年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査地域検討会（三重県）
第 3 回地域検討会（三重県） 議事次第

日時：平成 20 年 3 月 8 日（土）
10:00～12:00

場所：鳥羽市民文化会館 4 階大会議室

議 事

開会（10:00）

- 1．開会あいさつ
- 2．資料の確認
- 3．議事

第 1 回地域検討会議事概要及び指摘事項について〔資料 1、資料 2〕

概況調査結果概要について〔資料 3〕

クリーンアップ調査結果概要について〔資料 4〕

その他調査のうち漂流ボトル調査に関する調査結果について〔資料 5-1〕

その他調査のうち定点観測調査に関する調査結果について〔資料 5-2〕

その他調査のうちシミュレーション調査に関する調査結果について〔資料 5-3〕

今後の検討事項について〔資料 6〕

今後の調査スケジュールについて〔資料 7〕

- 4．全体を通じての質疑応答
- 5．その他連絡事項

閉会（12:00）

配布資料

- | | |
|----------|--|
| 資料 1 | 平成 19 年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査
第 2 回地域検討会（三重県）議事概要 |
| 資料 2 | 第 2 回地域検討会（三重県）での指摘事項に対する対応(案) |
| 資料 3 | 概況調査結果概要 |
| 資料 4 | クリーンアップ調査及びフォローアップ調査結果概要 |
| 資料 5 - 1 | その他の調査結果（伊勢湾における漂流経路及び漂流割合に関する調査） |
| 資料 5 - 2 | その他の調査結果（定点観測調査） |
| 資料 5 - 3 | その他の調査結果（漂流シミュレーション調査） |
| 資料 6 | 今後の検討事項 |
| 資料 7 | 次年度調査スケジュール（案） |

平成 19 年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査地域検討会（三重県）
第 3 回地域検討会（三重県） 出席者名簿

（敬称略）

検討員（五十音順）	
石原 義剛	海の博物館 館長
片山 まちみ	桃取婦人会 会長
木下 憲一	鳥羽市企画財政課 課長
斎藤 秀継	鳥羽磯部漁業協同組合桃取町支所 理事
高屋 充子（欠席）	きれいな伊勢志摩づくり連絡会議 会長
高山 進	三重大学大学院生物資源学研究科資源循環学専攻 教授
竹内 清（欠席）	鳥羽市環境課 課長
（代理：中村 孝）	鳥羽市環境課 資源リサイクル係長
寺澤 一郎（欠席）	三重県環境森林部水質改善室 室長
（代理：渡辺 将隆）	三重県環境森林部水質改善室 生活排水対策特命監
橋本 計幸（欠席）	鳥羽磯部漁業協同組合和具浦支所 理事
服部 千佳志	国土交通省中部地方整備局四日市港湾事務所企画調整課 課長
浜口 正文	桃取町内会 会長
水谷 直樹	国土交通省中部地方整備局三重河川国道事務所 副所長
山下 善継	鳥羽磯部漁業協同組合答志支所 理事
山本 実	鳥羽市農水商工観光課 課長
オブザーバー（五十音順、所属機関名）	
岡 芳正	三重県環境森林部水質改善室 主幹
清水 敏也（欠席）	鳥羽市企画財政課 課長補佐
下村 卓	国土交通省中部地方整備局三重河川国道事務所 河川管理課長
中島 浩	海上保安庁第四管区海上保安部 鳥羽海上保安部 警備救難課 専門官
水野 博	三重県伊勢農林水産商工環境事務所 環境課 課長
宮本 真	三重県環境森林部 ごみゼロ推進室 主事
宮崎 恵一	三重県環境森林部 環境森林総務室 主査
和田 一人	三重県環境森林部 ごみゼロ推進室 副室長
環境省	
下川 元三	中部地方環境事務所 志摩自然保護官事務所 自然保護官
事務局：日本エヌ・ユー・エス(株)	
井川 周三	地球環境ユニット
宇野 正義	名古屋事業所
鈴木 善弘	地球環境ユニット

第三回地域検討会（三重県） 議事概要

議題1 第1回地域検討会議事概要及び指摘事項について（資料1、資料2）

- 2) 資料-1、2とも特に指摘や質問はなし。

議題2 概況調査結果概要について（資料-3）

- 1) 8袋以上と記されているが、浜の幅は決められた範囲なのか。
海岸線の幅10メートルの範囲で、奥行きは浜のある範囲としている。
- 2) 9ページの表は、三重県全体の集計であるが、三十何カ所はどこに相当するのか。表中のタイトルが「鳥羽市桃取町」になっている。
タイトルが間違っている可能性があるのでチェックする。
- 3) 説明の中に、「浜が発達している・いない」という表現があったが、これはどういう意味か。
奥行き方向が狭いという意味合いでとらえていただきたい。
- 4) 「奥行き」の定義が良くわからない。砂浜の幅ということか。
砂浜に限定したものではない。
- 5) 「浜が発達している・いない」の判断には、客観的な目安はあるのか。
特に数値的に設定はしていない。
- 6) 「浜が発達している・いない」の判断には、見る人の何を基準としているのか。
数値の基準がないので、定量性という観点では難しい面もある。この評価を設けたのは、他の地域検討会で、海岸の情報もあわせて載せていただきたいという指摘があり、定量性に関しては、今後の検討と思っている。
- 7) 「浜が発達していない」という表現が耳なれないので検討いただきたい。
了解した。
- 8) 飛行機で撮影しているので、白などの判別がつきそうところが評価の対象になっていると思われる。しかし、例えば砂浜の後ろに雑草地や灌木地帯があっても、その場所にあるゴミは評価されていないという理解でよいか。
その通りである。実際、植生の中にゴミが入り込んでいて、ゴミが見えないという部分がある。このような部分は、確かにこの評価の中には反映できていない。
- 9) 伊勢湾の沿岸にずっとかかっているもので、これだけ見ると、（共通調査の定点）1番のところにはあまりゴミがないみたいな受け取り方になってしまう。この資料の扱い方は非常に注意していただきたい。
了解した。

議題3 クリーンアップ調査及びフォローアップ調査結果概要について（資料4）

- 1) 他地点との比較の結果、三重県は11海岸のうちで一番回収されたゴミの量が多かったことがよくわかった。
- 2) 流れてくるライターとペットボトルの分析結果に対して、国内でのライターやペットボトルの販売比率がわかると良い。
情報が入られるか検討する。
- 3) 漁業用ブイとは具体的にどのようなものか。
茶色の発泡スチロールで真ん中に穴があいており、網に付けたりする浮きである。また、カエルブイと呼ばれているものもみられた。

- 4) 私のところ（鳥羽市）の仕事の関係で1点報告する。奈佐の浜で工事をしており、浜へ降りる車路の幅を広げている。流木対応に係る木の回収のために拡幅工事を実施している。
了解した。
- 5) 他地域の結果との比較において、長崎や熊本は、第1回目のゴミは多いが第2回目はすごく少ない。これは、2カ月間では少量しか蓄積しないことを示している。しかし、答志島は第1回調査の2週間前に（漁業者により）ゴミ回収がされているがこれだけ溜まり、2カ月後にはまたこれだけ溜まる。このことから時間当たりの漂着量は、モデル地域の中で最も答志島が多いことが非常によくわかる。
意見としてうかがった。
- 6) 説明で「内湾性」という話があったが、答志島は内湾の出口に位置し、かつ、内湾の奥には大都市を抱えている。熊本も同様に、内湾の出口に位置しているようだが、実際に答志島と比較してどうなのか。
熊本も球磨川という有名な川の前面に調査地点があり、流木はその球磨川から出てくる。宮川のケースと似ているところがあると思っている。ただし、名古屋や四日市のような大都市は近くにはない。また、湾口は答志島よりは開けていると思う。

議題4 その他調査の進捗状況について（資料5-1）

- 1) 半分ぐらいのゴミが伊勢湾の外へ出ているようだ。今後も電話がかかってくるケースもあると思うが、いつごろまで受け入れ態勢はあるのか。
基本的には、電話がかかってきたものについては、かなり時間が経過しても記録は留めたいと考えている。電波を発信するものは、電池の寿命により途中で追跡はできなくなってしまふ。ただし、これらのボトルにも連絡先を記載しているので、連絡があれば、その記載は留めることを考えている。
- 2) ボトルを放流した位置の多くは川の伊勢湾口側であるが、宮川と櫛田川は湾奥側で放流しているが、何か理由があるのか。
事前踏査を実施し、基本的に浜から川のみお筋にボトルを投入できる場所を選んでいる。沖に出ていきやすい放流場所という観点で放流場所を設定した。また、当日も木の流れる方をみながら現場で決めている。作為的に分けているわけではない。
- 3) かなり河川水の影響を受けるところで放流したのか。
河口域なので川の影響もあるが、潮汐の影響を考慮した漂流時刻を設定した。放流は、引き潮のときに実施した。
- 4) 第2回の検討会の質疑で、「地域の方にも参加してもらおうと盛り上がる。」という議論があったが、その点についてはどうしたのか。
地域で活躍しているキャラクターの人の参加について地元のケーブルテレビより打診があった。環境省と相談のうえ、宮川で「イセシマン」という戦隊が来られた。なお、NHKも取材に来られた。
- 5) 宮川方面から放流されたボトルの多くが答志島に漂着している。台風通過後にダムの水を放流すると、桃取地区にたくさんのゴミや流木が漂着するが、やはり潮の流れに関係するのか。
河川からの流れに関係がないとは言えないが、後ほど説明するシミュレーションでは川の流れも考慮しており、他の潮汐などの条件も加味している。河川の影響だけではなく、風や潮位などの影響も無視できないと考えている。
- 6) ボトルの漂流には、風の影響もあるが1月の風のデータ等はどこで説明されるのか。

5 3の資料で説明するが、シミュレーションの中で、風は今回の放流の日時にあわせた風を吹かせている。

議題5 その他調査の進捗状況について（資料5-3；資料5-2は次）

- 1) ゴミがたまりやすいところや漂着しやすいところという観点でシミュレートすることは可能か。あるいは、ゴミの溜まりやすいところの予測は可能か。

今回のように6河川の排出ポイントから流す方法ではなく、沿岸域一様に排出ポイントを設定し、そこから粒子を流してどこに溜まりやすいか計算する手法がある。この手法では、たくさんの粒子を満遍なく流すことになるので、溜まりやすいところ、溜まりにくいところを見ることが可能だと思われる。

- 2) 漂着ボトルの調査により、我々の思っている通りの伊勢湾、河川によるゴミが答志島に集まることがわかった。この調査だけに終わらせず、今日は三重県の環境森林部のごみゼロ推進部の方々も見えているので、漂着ゴミの被害を河川の行政の方に訴えていただき、ごみゼロ運動に役立てていただきたい。

（三重県より）我々も漂流経路について興味を持っていた。上流域の皆さんに、海岸に漂着するゴミについての感覚を持っていただく、即ち、最終的に海岸域に係る住民の方に迷惑をかけることをわかっていただくツールが今までなかった。今回の調査は、このようなことを皆さんに訴えていくのに有効と考えている。また、今後引き続き調査についても興味を持って見ていくと同時に、それを活用させていただきたいとも思っている。なお、今後の検討事項の中にもあるが、3県1市の伊勢湾流域圏全体の問題として捉えていくことが重要である。そこで、岐阜県、愛知県、名古屋市に流域圏全体の問題として捉えるよう、この調査結果も説明しながらみんなの問題として取り組んでいきたい。

- 3) ボトルの調査やシミュレーションなど、総合して考えることができたのは初めてのこともかもしれない。非常に貴重なデータだと思うが、これをどう政策化するかは別途考えるとして、まずはこの結果をきちんと理解するところから始めていきたい。

意見としてうかがった。

- 4) シミュレーションでは、西向きの風が吹く冬場を対象とした結果だが、風が弱ければ三重県側に漂着するということもあるのか。

流況シミュレーションの再現結果の通り、主に南下する流れは三重県側に寄っている。

このような流れに乗った場合は、三重県側に漂着しやすい。ゴミの性質にもよるが、浮いているゴミは風の影響を受けやすいという性質があると考えている。

- 5) ボトルを流す調査は、今回で最後になるのか。

来年度の計画は、まだ決定していない。今後、県や環境省と打ち合わせをして決定することになるが、可能性としては今回（平水時）とは条件の違う時期に実施する可能性はある。

議題6 その他調査の進捗状況について（資料5-2；資料5-3と順序入替）

- 1) 答志島のゴミ問題は、やはり伊勢湾全体の問題であることが非常によく調査の結果で浮かび上がってきたと思う。伊勢湾再生行動計画というのが昨年の3月に出され、10年計画でつくられている。この期間内のできるだけ早いところで、こういう問題に対する政策が出てくるように努力していただきたいと思っている。

意見としてうかがった。

議題7 今後の検討事項について(資料6)

特に質問はなし。

議題8 今後の調査スケジュールについて(資料7)

特に質問はなし。

議題9 全体を通じての質疑応答

- 1) (座長) 第4回、第5回の検討会で、事務局から提案というより、むしろ行政の方から何が提案していただけないか。また、「伊勢湾再生推進会議に提案をした」という結果を行政の方から報告をこの場で実施いただきたい。ここにいるメンバーが作り上げていく検討会にしていく必要があると思っている。

(三重県) 今の意見は非常に重要だと思っている。その意味でも、6回の調査結果のまとめ方や活用について、行政からの意見も必要と思っている。また、熊本県と伊勢湾の流域人口の違いなどのバックデータも必要となってくる。

(座長) 調査の方法・結果の扱い、これを受けて政策化していく方向の2点について議論が必要である。この検討会では、一民間企業の事務局だけが報告するのではなく、出席のメンバーで進める事をもう少し強めていきたい。

- 2) 来年度の調査に向けて、もう少し全国調査の対比がはっきりわかる分析方法をお願いしたい。外国起因、都市起因、農村起因と各地域での起因がどこにあるかが大切で、これまでゴミの種類の同定に意識が行き過ぎている。

意見としてうかがった。

- 3) 流木、ボトルについては、経験的にわかっていた事が、データで証明されたことは大変良いことで、ぜひこれは環境省として予算をつけて継続していただきたい。

意見としてうかがった。

- 4) 海底ゴミの調査を新たな調査項目の中へぜひ加えていただきたい。

意見としてうかがった。

- 5) 回収されたゴミが、廃棄物運搬業者の手配がつかず、島にゴミが残っている事に対してどうして行政が対応できていないのか。これは調査の問題ではなく、その手前の問題だろうと思う。この点は、県、鳥羽市がすぐに対応できるよう方法論を考えるなど、あるいは何か法的な問題があるのであれば、どのようにして改善すべきか早く提案し、解決いただきたい。

意見としてうかがった。

- 6) 海底ゴミの調査はどう考えているのか、現在答志島に留まっている回収ゴミをいつごろ処理できるのか、回答はあるか。

4月には処分する方向で調整を実施する。県、市とも調整を実施したいので協力をお願いしたい。

- 7) (座長) この検討会の進め方に関して、ここに参加されている行政の方で集まり、答志島のゴミの回収の仕組みや体制について議論した内容を第4回か第5回で報告いただけないか。一般的な話をしても構わないが、政策問題に関して事務局が答弁する形で進んでも限界がある。

(三重県) 第6回のクリーンアップ、フォローアップ調査が9月にあり、通年調査が終った段階で話をしていくと理解している。第4回、第5回の検討会でそういうことをするか、まだ詰めていない。

(座長) まだ詰めていないのは当然で、私が急に言い出した話である。これだけの面々が集まっている機会を生かし、地元が主体になっていく検討会の流れをつくってはどうか。私が急に提案しているので、まだできていないのは当然である。鳥羽市はどうお考えか。

(鳥羽市) そこが一番悩ましいところで、今回のこの調査も、原因をある程度特定できたら、その原因者をいかに処分していくかということを提言していく形になっていくと思う。我々、地元の自治体としては最大限努力しており、他に劣らず頑張っているつもりであるが、限界がある。地元の漁業者も限界があり、当然、この時世、集めたゴミを処理するのがいかに難しいかが、エヌ・ユー・エスが島にゴミを置いてあるところにある。鳥羽市の清掃センターがたまたま目の前があるので、焼却できる部分は市のほうで焼却しているが、それを越える部分が非常に難しいことを今回の結果が示している。多分、行政担当者が今集まって議論しても、なかなか壁に当たってしまい、具体的な話が出てこないと思う。市としては、そういう悩みは当然あって壁があるので、海ごみサミットを10月に開催し、このモデル調査と並行して、そういう漂着したゴミをどう処理していくのか、どうしたら減らすことができるのかということを通じた面からクローズアップしていこうと今実施している。多分、1度集まって議論はしてみる必要はあると思うが、海ごみサミットに向けてどういうテーマでいくのかということも含めて少し議論できれば私としてはありがたい。一度集まって、前段でやってみる必要があるのかなとは思いますが、なかなかいい解決策は出てこないと思っている。

(座長) どんな困難があるのかについてもシェアすることで議論も進むと思う。私としては先のような検討会の形を希望したい。

(国交省四日市港湾事務所) 伊勢湾全体の海域の清掃については、旧第5港湾建設局、現在は中部地方整備局港湾空港部が責任を持っている。清掃船についても、名古屋港に白龍丸という立派な清掃船があり、これは伊勢湾全域を対象にして、要請があればどこにでも行ける態勢をとっている。今回検討にされたような海岸漂着ゴミについても、国全体の補助制度もあり、それも緩和されてきているので使っていただきたい。また、住民ボランティアが非常に苦勞して、地元の方々が協力してこういった調査を持っていたことに対して非常に敬意を表している。

伊勢湾全体を考えると、年間平均5,700立米、特に2004年では7,800から8,000立米のゴミが海岸漂着ゴミだけで発生しており、この調査は冬季だけだが、台風時期や増水期においては、先ほどのシミュレーションで見られたように、木曽川流域からの大量の流木が、愛知県の豊浜などにも漂着し、三河湾においては伊良湖の西ノ浜にも多く漂着するので、ボランティアの方々が片づけていただいているという現状がある。

そういったものについても、伊勢湾再生推進会議が方針を確定し、10年間でやっていくということになった。こういった実態が、まだまだ地元の方だけに留まっているというのが実態で、もっとPRしていかないと、再生推進会議が方針をつくって、各行政が一応プログラムは出したが、これをいかに実のあるものにしていくかが今後の課題である。フォローアップも行うと書いてあるが、平成22年に3年間分の成果を見ようというのが近々であり、毎年フォローアップの検討会のときに、こういった生の実態をどんどん出して、対応すべきものはすぐ国としても対応していかなければいけないと思っている。雑駁になったが、そういった観点から今回までの1年間の成果をまとめて次年度の、国として何ができるかということがあがるが、独自の調査も含めて検討していきたい

いと思っている。

(座長) 今のようなお話も初めてで、参加者が持っている情報をここである程度出していただくような機会にすれば良いと思う。別で集まらなくても、この場を生かして、ここにいる人たちが主体になって進める会議に徐々に変えていければ良いのではないかと提案をしているわけである。次回の会議を企画するときに、また話し合っていければと思う。

- 8) 今回19年度の調査に係わる貴重なデータや資料だが、これらをどのタイミングでどのような方法で公表されるのか、腹案等があれば説明いただきたい。

現在のこの資料、データの取りまとめ結果等は、少しお時間をいただいているが、環境省のホームページに一般の方がご覧になれる形でアップしている。また、地域の検討会では、地元の図書館等にこういった資料を置かせてもらえないか、という要望の出ている地域もある。いろいろ公表の仕方はあると思っているので、いろいろ検討させていただきたい。

- 9) 環境省は、地域の意見を酌み取るということが原則であれば、この会議には来るべきである。それはしっかり言っておいていただきたい。

お伝えするが、土曜日に開催していることもあり、なかなか都合がつかなかったという事情があると思う。

- 10) 今回の調査はゴミの種類の分類が主であるが、全体の調査が終了後に時間を軸にしながら面積当たりどれぐらいのゴミが漂着するかという全国比較も分析いただけると非常にありがたい。

意見としてうかがった。

以上

平成 20 年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査地域検討会（三重県）
第 4 回地域検討会（三重県） 議事概要（案）

日時：平成 20 年 6 月 14 日（土）
14:00～16:00

場所：鳥羽市民文化会館 4 階大会議室

議 事

開会（14:00）

- 1．開会の辞
- 2．資料の確認
- 3．検討員の紹介
- 4．議事

第 3 回地域検討会議事概要及び指摘事項について〔資料 1、資料 2〕

平成 20 年度実施計画（案）〔資料 3〕

クリーンアップ調査及びフォローアップ調査結果概要について〔資料 4〕

その他調査の進捗状況について〔資料 5〕

地域における今後の漂流・漂着ゴミ対策のあり方について〔資料 6〕

- 5．全体を通じての質疑応答
- 6．その他連絡事項

閉会（16:00）

配布資料

資料 1 第 3 回地域検討会（三重県）議事概要(案)

資料 2 第 3 回地域検討会（三重県）での指摘事項に対する対応(案)

資料 3 平成 20 年度実施計画(案)

資料 4 クリーンアップ調査及びフォローアップ調査結果概要

資料 5 その他の調査の進捗状況

資料 6 地域における今後の漂流・漂着ゴミ対策のあり方について

(別紙 1) 漂流・漂着ゴミ対策に関する関係省庁会議とりまとめ（概要）

(別紙 2) 三重県における漂流・漂着ゴミ対策に関する取組

参考資料 1 総括検討会議事概要(第 3 回)

参考資料 2 微細なプラスチック破片による生態系への影響調査結果

参考資料 3 アダプト・プログラム（社団法人食品容器環境美化協会）

平成 20 年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査地域検討会（三重県）

第 4 回地域検討会（三重県） 出席者名簿

（敬称略）

検討員（五十音順）	
東 高士（欠席） （代理： 和田 一人）	三重県環境森林部ごみゼロ推進室 室長 三重県環境森林部 ごみゼロ推進室 副室長
石原 義剛	海の博物館 館長
岩崎 光雄（欠席） （代理： 辻上 正道）	三重県農水商工部農業基盤室 室長 三重県農水商工部農業基盤室 副室長
木下 憲一	鳥羽市企画財政課 課長
斎藤 秀継	鳥羽磯部漁業協同組合桃取町支所 理事
斉藤 真紀	桃取婦人会 会長
世古口 幸久（欠席） （代理： 福本 智一）	三重県県土整備部港湾・海岸室 室長 三重県県土整備部港湾・海岸室 副室長
高屋 充子	きれいな伊勢志摩づくり連絡会議 会長
高山 進	三重大学大学院生物資源学研究所資源循環学専攻 教授
竹内 清（欠席） （代理： 中村 孝） （代理： 木田）	鳥羽市環境課 課長 鳥羽市環境課 課長補佐
寺澤 一郎（欠席） （代理： 渡辺 将隆）	三重県環境森林部水質改善室 室長 三重県環境森林部水質改善室 温暖化・排水対策特命監
中村 幸平	鳥羽磯部漁業協同組合答志支所 理事
橋本 計幸（欠席）	鳥羽磯部漁業協同組合和具浦支所 理事
服部 千佳志	国土交通省中部地方整備局四日市港湾事務所企画調整課 課長
浜口 正文	桃取町内会 会長
水谷 直樹	国土交通省中部地方整備局三重河川国道事務所 副所長
河村 和博	鳥羽市農水商工観光課 課長
若林 秀樹（欠席） （代理： 松尾 武雄）	三重県農水商工部水産基盤室 室長 三重県農水商工部水産基盤室 副室長
オブザーバー（五十音順、所属機関名）	
岡 芳正	三重県環境森林部水質改善室 主幹
下村 卓	国土交通省中部地方整備局三重河川国道事務所 河川管理課長
中島 浩	海上保安庁第四管区海上保安部 鳥羽海上保安部 警備救難課 専門官
中村 菊也	鳥羽市企画財政課 係長
片岡 輝美	三重県伊勢農林水産商工環境事務所 環境課 課長
深田 英伸	三重県環境森林部 環境森林総務室 主査
藤原 幹木根	三重県農水商工部農業基盤室 主査
環境省	
小沼 信之	地球環境局 環境保全対策課 係長
事務局：日本エヌ・ユー・エス(株)	
井川 周三	地球環境ユニット
鈴木 善弘	地球環境ユニット
宇野 正義	名古屋事業所

議題1 第3回地域検討会議事概要及び指摘事項について(資料1、資料2)

- 3) 資料-1、2とも特に指摘や質問なし。

議題2 平成20年度実施計画(案)(資料-3)

- 1) クリーンアップ調査の工程表には、赤い線が3つある。最初の線はもう少し短く、4月の末ぐらいに実施したということによいか。
4月の半ばから末ぐらいに実施している。

議題3 クリーンアップ調査及びフォローアップ調査結果概要について(資料4)

- 1) 17ページに記載されている「建築」は、8から15ページの表中では「その他の人工物」に含まれているのか。
その通りである。

議題4 その他調査の進捗状況について(資料5)

- 1) シミュレーションの調査の対象時期と結果はいつごろになるのか。また、そのシミュレーション結果をどのような形の成果とするのか。
シミュレーションの調査は、夏場を想定して実施予定である。結果の出る時期は、データのそろう状況によるが夏以降と考えている。
成果は、時期的に夏場を対象とし、昨年度冬場の計算に対して季節変化がどのように表現されるか期待しており、時期の違いによる比較ができる成果を出していきたい。また、夏場であっても、漂流物の漂流経路に大きく関与する風の変化させた場合に、どのように漂流経路が変わるのか、結果として出せればと考えている。
- 2) 可能であれば、去年のシミュレーションやペットボトルの放流調査も考慮し、今年のシミュレーション調査では、どこにどのようなものが集積しやすいのかという点が把握できればと思っている。これにより、効率的な清掃の場所や時期などの選定に使えると考えている。
今回のシミュレーションの結果で、冬と夏と全く異なった状況が見られるのであれば、夏場のGPSによる漂流ボトル調査もご一考いただきたい。
ここでの漂流シミュレーションは、単独で結果を求めるものではなく、ご指摘のように今後のゴミの回収や発生抑制につながるものにしていきたいと考えている。
また、昨年度実施したボトル、発信機を使った調査は、実際の海域での経路というものを1つ押さえることができた。次のステップとして、例えば風が変わった場合にどのように経路が変化するかという検討を実施していく上で、今年度実施予定のシミュレーションのほうが複数パターンで計算ができるという点でメリットがある。なるべくシミュレーションにより、ご希望に沿えるような形で検討していきたいと思っている。
- 3) 3ページの図2には中部国際空港が記載されていないが、空港ができて以降の海流等の変化について話を聞くことがある。シミュレーションの実施時には、注意深く資料をお使いいただきたい。
了解した。
- 4) GPSとペットボトルの調査は、三重県の人たちには興味深く、私たちも奈佐の浜にたくさん流れてきたことを認識している。愛知県等の方から漂着に関する連絡はあるか。
愛知県側でも回収の報告はある。ただし、数としては圧倒的に三重県側が多い状況である。
- 5) 先日、総括検討委員会の藤枝先生が三重県から伊良湖を通過してセントレアまでの海岸線

ライターの調査を実施された。そのときに知多半島で昨年度に実施した漂流調査のペットボトルを4個拾われたと連絡いただいている。この調査に関して、愛知県側の地域の方がどのように受けとめているのか、意識として三重県側の方との違いがあるのか、拾ってすぐに連絡してもらえる状況かお聞きしたい。

藤枝先生の結果は、我々にもご報告をいただいている。また、学校等の清掃活動で実際に拾ったというご報告もいただいております、やはり愛知県側の方もそういった意識はお持ちと思っている。

議題5 地域における今後の漂流・漂着ゴミ対策のあり方について(資料6、別紙1、別紙2)

- 1) 海岸のゴミを集めて、それを出そうとすると産業廃棄物でお金を払わなければいけない現状は、いかにも問題というか壁になっているように思う。この辺の制度というのは何とかならないものなのか、何か改善の動きはあるのか。

三重県から補足させていただくが、実は海岸へ漂着したゴミというのはさまざまなゴミがあり、なかなか処理が困難である。鳥羽市では、焼却施設や破砕処理施設、いろいろな処理施設をお持ちであるが、さまざまなものが雑多に排出されると、どうしても民間の処分業者をお願いせざるを得ない状況である。この「産業廃棄物として処分しており」という表現は、「市町ではなかなか処分できないので、民間の専門の事業者をお願いしなければならない」という内容であると思う。ただ、このように外部へ処理をお願いすると自己処理よりも費用がかさむので、何らかの検討の余地はあると思われる。

補足いただいたとおり、島内の処理施設で処理できない部分は民間の処理業者をお願いし、その分が追加的な負担になっている。ここの地域に限らず、一般的な海岸でのゴミがどうなっているかという点、ボランティアに回収いただいたゴミは、市町村が所持している処理施設で受け入れているケースが多い。意味合いとしては、ボランティアが集めたゴミを家庭ゴミのような形で集めて処理をしている。この場合、追加的な費用は生じない。一方で、市町村としては追加的なゴミの処理を行うところで負担になっているというケースが多くみられる。

- 2) 平成20年の三重県の政策で災害時のゴミの処理について項目が立てられているが、平成19年度にはそれに対応したものがあつたのか。

資料6の7ページに示された通り「対象海岸において1,000立米以上」と対象となる漂着量が決まっている。平成19年度はそれだけの量が三重県内の海岸には押し寄せておらず、災害としては取り扱えなかった。この点について、基準を下げいただき、たびたび発生する量に対応できるよう国に制度への要望的なことを行っている。

1,000立米が国の対象とする補助事業になるが、それ以下だと補助事業の対象にならないということで、答志島では、ほとんどが市の予算で対応してもらっている。

- 3) 補助事業の制度が変わったことが記載されているが、さらにその量を減らす制度改革はないのか。

資料6の最後のページは、国土交通省と農林水産省、いわゆる海岸を所管している省庁の制度である。内容を紹介すると、平成19年度、20年度と2年度かけて制度の拡充をされており、国交省、農水省として、ご苦労なさっている皆様方からの要望を受けて、財政当局と相談しながら、少しずつですが制度の拡充をしていると聞いている。

具体的には、平成19年度は、そもそもこの制度は基本的に流木を対象にしていたが、流木に限らず漂着ゴミも対象にできるようになったこと。また、処理事業費の70%分ぐらいしか補助の対象にできなかったものを、100%きちんと補助をすること。集め

たゴミの100%ということである。もちろん、補助率は2分の1とかにはなるが、こういった形で19年度に制度の改正をされている。

あわせて20年度にも制度を改正しており、これは結構大きいことと個人的には思っているが、これまで、例えば奈佐の浜でいえば、今、農地海岸であるが、ある一連の農地海岸を1つととらえて、1,000立米以上でなければこの補助事業の対象にならなかったが、例えばA B C Dと4つに海岸保全区域に分かれていても、4つパッケージとしてとらえて、その全体量が1,000立米以上であれば補助の対象にするような形に制度改正されている。

具体的な運用は、窓口である国交省、農水省の担当部署に海岸管理者に問い合わせたい。制度としてかなり使いやすくなったと思っているので、特に災害時においてはこれが非常に重要な施策のメニューとなってくると思う。ぜひこういったものの積極活用方法というのを考えていただければと思っている。

- 4) 2年連続制度が変わったのは、環境省側でこのような調査を全国的にやっていることと何か連動しているのか。

平成19年の3月に「関係省庁会議とりまとめ」がまとまっており、こういった意味で関係省庁が一丸となり、この漂着ゴミの問題については積極的になっている。それを受けて平成19年度に改正され、平成20年度においても、それでも足りない部分、まさに斎藤検討員からご指摘があった「1つの海岸でしか対象にならない」ということで、いろいろと問題になっていたところがあった。このような背景を受けて改正されたと思っている。国交省、農水省も相当努力いただいて、財政当局も今はかなりかたいが、何とかこれで制度の拡充を得たという話を聞いている。

- 5) 漂着ゴミ、いわゆる一般ゴミの発生抑制というのはかなり難しく、今のところ県、市も主に啓発事業に頼らざるを得ないところがあると思っている。この調査の中で、今回、ペットボトルを例にとると、流域によって全然違うと思うが、伊勢湾だと愛知県、名古屋市の都市圏があるが、例えばペットボトルの販売量がどうなのか、流域の人口がどうなのか、という量そのものの問題。一方で、全体量に対して漂着ゴミの量が消費活動に比例しているものなのかどうなのか。更に言うと、伊勢湾では特別に住民に対する対策が何か要するのか、という点についてもまとめ方を検討いただきたい。

- 6) いつも海の中でゴミの問題を考える場合、海へ入ってしまってからどうするかという議論が多い。生産されたところから消費されて、その後、消費されたところから海へ来るまでの経過というのがなかなかたどれない。恐らく災害時に流れ込んでくるというものが海の中に回り回っているのかもしれないが、例えばその辺の海岸線のところで人がゴミをほうっていることが原因だとは考えられない。この点は関係省庁で新たな調査項目として考えていただき、例えばライターで考えた場合に、ライターの大半が海へ捨てられたから海にあるという形ではないと思う。どこかでライターを使っていて、使い切れなくて、都会の道路が何かへほうったものがある経過を経て海へ来るかもしれない。これをある程度しっかりと止めないと、海の中での論議を多くしても、いつも最後には海に流れるという、いつもそのことをちょっと矛盾に感じている。海にいと、きれいな、まだ使えそうな人形が何かが浮いていたりする。捨てたのか、どういう経過でそんなものが流れて海に存在するのかという、例が悪いかもしれないが、この点を我々はまだ何にも見えていないような気がする。

- 7) 毎年必ず一度、台風時期になると大雨が降り、大きい川から全部ゴミが流れる。すると、海面一面潮に1メートルぐらいの高さで、山のゴミ、流木などが流れてきて、船の航行が

できない状態になる。海底でも、底びき網に大量のゴミが入る。恐らく神島を通過して沖へ流れていくとは思いますが、この時期、ペットボヤや人形など、生活のものが非常に多くなる。おそらく、宮川的生活排水、ふだん流れてこない川の隅にたまったゴミが流れるからだと思うが、そのときにどうするかと言われてもどうしようもない。

- 5,6,7) これはなかなか明確なお答えができない難しい問題だと思う。もちろんご指摘をたくさんいただきましたように、陸から海へゴミは出てきている。回収という意味では、海岸付近にいる方々、漁協関係の方々が主体になって一生懸命実施いただいている状況だと思う。それを、上流側の方、あるいは内陸側の方にも発信していくという意味で、普及啓発ということが発生抑制の意味でも1つは大事な要素になってくると考えている。

普及啓発の意味で、今、7県のモデル地域でそれぞれ特色を持って調査をやっている部分がございます。例えば福井県の例では、流域ゴミ問題ワークショップというものを検討している。川の流域を含めて、海にあるゴミの問題を解決に向けてみんなで考えて取り組んでいこうというような試みも実施している。このような他の地域での事例をその他の地域にも展開していく、検討に使用していくということで、発生抑制もいろいろ全国の地域で考えていきたいと考えている。

ご指摘の海底ゴミの問題は、最初の全体計画の中に図があるが、瀬戸内海の海域での調査もこのモデル調査の中で実施している。この調査は、7県でやっているような漂着ゴミとは違い、海底にあるゴミの調査を、実際に昨年度、底びき網を用いて調査を実施した。どのようなゴミがどの程度分布しているのか、また発生抑制にはどういった取り組みが必要なのかということを検討している。ご指摘のように、瀬戸内海でも、レジ袋のようなゴミが海底に多いという調査結果も出ており、流域・内陸を含めて取り組んでいくことが必要であるという認識ができてきている。今後は、このような他地域での検討結果等もその他の地域に当てはめて包括的に解決策を考えていきたいと考えており、皆さんにもご協力をいただきたいと考えている。

- 8) 福井県のワークショップは、ある程度、何か結果が見えてきているのか。
このワークショップは、今年度からすすめていくところで、今後結果が出てくれば、他の地域にもご紹介させていただきたい。

議題6 全体を通じての質疑応答

- 1) 以前、希望としてお願いしていたが、せっかく答志島でこういう大きな事業が行われているにもかかわらず、子供たちには一切何も知られていない状況である。ぜひできたら答志島の中学校の子供たちをこの調査に参加させていただきたいと思っている。ゴミを分別となると大変だが、回収の部分で自分たちの生活に、環境にあるものがいかに多いかということが子供たちにもわかり、また、その子供たちがいろいろな学校に発信していけると思っている。この調査の中で、ぜひできたらお願いしたい。

具体的に相談させていただいて検討させていただきたい。

- 2) 生産から海に出るまでのプロセスに関してだが、J E A Nの方はポイ捨てじゃないかと予想されているということだが、その辺もあまり決めつけずに、もう少し可能性を探るような取り組みが早いうちに始まれば報告書に何らかの形で載るわけである。例えばレジンペレットなど、生産中に出るので、そのような例などについて調べておいたほうが良いのではないか。

どこまで調べられるか難しい問題だと思うが、1つは、取り組みとして、最初の全体計画の調査工程の一番下に、情報交換会を1月終わりごろに年1回開催するという予定を

先ほどご説明させていただきました。この会では、町美化の活動をされている団体の方、もちろん関係省庁の方、それから各県の方がご参加いただいているが、できれば生産者側の方にもぜひご参加いただければということは考えている。このような場で幅広い方々に集まっていただき、情報交換、あるいは情報共有することによって発生抑制につなげていきたいと考えている。

以上

平成 20 年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査地域検討会
第 5 回地域検討会（三重県） 議事概要（案）

日時：平成 20 年 11 月 14 日（金）13:30
～ 16:30

場所：鳥羽市民文化会館 3 階大会
議室

議 事

開会（13:30）

- 1．開会の辞
- 2．資料の確認
- 3．議事

第 4 回地域検討会議事概要及び指摘事項について〔資料 1、資料 2〕

三重県答志島地域における調査結果〔資料 3〕

三重県答志島地域における漂流・漂着ゴミに関する技術的知見〔資料 3〕

三重県答志島地域における今後の漂流・漂着ゴミ対策のあり方について〔資料 3〕

質疑・意見交換

- 4．その他連絡事項

閉会（16:30）

配布資料

資料 1 第 4 回地域検討会（三重県）議事概要(案)

資料 2 第 4 回地域検討会（三重県）での指摘事項に対する対応(案)

資料 3 三重県地域検討会報告書（案）

第 章 三重県地域における調査結果

第 章 三重県答志島地域における漂流・漂着ゴミに関する技術的知見

第 章 三重県答志島地域における今後の漂流・漂着ゴミ対策のあり方について

第 章 資料編

参考資料 1 今後の調査スケジュール（案）

平成 20 年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査地域検討会（三重県）
第 5 回地域検討会（三重県） 出席者名簿

（敬称略）

検討員（五十音順）	
東 高士（欠席）	三重県環境森林部ごみゼロ推進室 室長
（代理： 和田 一人）	三重県環境森林部 ごみゼロ推進室 副室長
石原 義剛	海の博物館 館長
岩崎 光雄（欠席）	三重県農水商工部農業基盤室 室長
（代理： 辻上 正道）	三重県農水商工部農業基盤室 副室長
木下 憲一	鳥羽市企画財政課 課長
斎藤 秀継	鳥羽磯部漁業協同組合桃取町支所 理事
斉藤 真紀（欠席）	桃取婦人会 会長
世古口 幸久（欠席）	三重県県土整備部港湾・海岸室 室長
（代理： 福本 智一）	三重県県土整備部港湾・海岸室 副室長
高屋 充子	きれいな伊勢志摩づくり連絡会議 会長
高山 進	三重大学大学院生物資源学研究科資源循環学専攻 教授
竹内 清（欠席）	鳥羽市環境課 課長
（代理： 中村 孝）	鳥羽市環境課 課長補佐
寺澤 一郎（欠席）	三重県環境森林部水質改善室 室長
（代理： 渡辺 将隆）	三重県環境森林部水質改善室 温暖化・排水対策特命監
中村 幸平	鳥羽磯部漁業協同組合答志支所 理事
橋本 計幸	鳥羽磯部漁業協同組合和具浦支所 理事
服部 千佳志	国土交通省中部地方整備局四日市港湾事務所企画調整課 課長
浜口 正文	桃取町内会 会長
水谷 直樹	国土交通省中部地方整備局三重河川国道事務所 副所長
河村 和博	鳥羽市農水商工観光課 課長
若林 秀樹（欠席）	三重県農水商工部水産基盤室 室長
（代理： 松雄 武雄）	三重県農水商工部水産基盤室 副室長
オブザーバー（五十音順、所属機関名）	
岡 芳正	三重県環境森林部水質改善室 主幹
片岡 輝美	三重県伊勢農林水産商工環境事務所環境室環境課 課長
下村 卓	国土交通省中部地方整備局三重河川国道事務所 河川管理課長
中島 浩	海上保安庁第四管区海上保安部 鳥羽海上保安部 警備救難課 専門官
中村 菊也	鳥羽市企画財政課 係長
深田 英伸	三重県環境森林部環境森林総務室 主査
環境省	
相山 晋太郎	地球環境局 環境保全対策課 環境専門員
事務局：日本エヌ・ユー・エス(株)	
岸本 幸雄	取締役環境コンサルティング部門 部門長
鈴木 善弘	地球環境ユニット
井川 周三	地球環境ユニット

議題1 第4回地域検討会議事概要及び指摘事項について(資料1、資料2)

- 4) 資料-1、2とも特に指摘や質問なし。

議題2 三重県地域検討会報告書(案)(資料-3)

- 1) 潮位とゴミの量の関係性がよくわからない。

他の海岸線に流れ着いたゴミが大潮の満潮時に浜に上がる。その後の小潮では、大潮でゴミのたまった場所のゴミは陸に残ったままになる。ふたたび大潮の満潮時に、そのたまったゴミが流れ出て、結果的に奈佐の浜にゴミが多くなると考えている。

- 2) 2回目が圧倒的にゴミの量が多い理由は、北風が強いということか。

要因の1つとして間違いないと考えている。

- 3) ダムの放水と流木が流れ出てくる量に関係はあるのか。

今回の調査期間に限って言えば、大量の放水はなかったため、ダムの放水量とゴミの量の関係性までは把握出来ていない。

枠の中の調査結果に関しては、水位あるいは風、波との関係がありそうである。今後、定点観測結果について、水位あるいは風との関係について検討を実施していく。

- 4) ゴミの漂流経路の検討として、昨年GPSを用いて調査を行われたが、その結果について、各関係地区、河川の流域の市町村への周知はしてあるのか。県や市を通じて連絡しているのか。

まだ確定した報告書ではないので、今後、最終報告書を県、市を通じて報告することになると思っている。

- 5) 「伊勢湾内に滞留していた漂流ゴミの」という表現があるが、伊勢湾では陸からの流入と浮遊しているもの、海の底に堆積しているもの、海岸線に打ち上げられているもの、それらをトータルとして考える必要がある。

今後の検討課題としたい。

- 6) 今年度のシミュレーションでは「発信機つき漂流ボトル」と「ペットボトル」の2つのアイテムで実施されたとあるが、この2つにどういった違いがあるのか。

空中部分と水中部分の比率(沈下率)が異なる。沈下率の違いは、漂流物が風から受ける影響が違うため、ゴミの漂流経路等も異なると考えられている。発信機つき漂流ボトルのほうが若干沈んでいる。

議題3 三重県地域検討会報告書(案)(資料4)

- 1) 報告書の第2章に、1年間に漂着するゴミの回収・運搬・処理費用が試算されているが、人件費について触れられていない。この試算は可能か。

単価を決めれば当然試算は可能である。問題は、その単価を一体どういう水準とするか。例えば、最低賃金をとるのか、ボランティアという意味でいうと、ほんとうの意味での謝礼みたいな意味でとするか、それとも通常の地元の平均給与とするかで変わるが、基本的には可能である。

- 2) 18~20ページだが、陸起源については、「どこから来るのか」詳しく分析してあるが、海起源についてもどの海域からどのように来るのか記載いただきたい。

答志島でのゴミを見る限り、ペットボトルなど、起源がわかるものについて見ると、日本国内のものがほとんどである。海起源は、今回の調査で実施した分析でも漁業や遊魚で使われる魚網や浮きの類がみられている。詳細な場所までの特定にはいたらないが、答志島の場合、少なくとも海外のものではなく日本国内のものが漂着していると理解している。

- 3) 先ほど飲料系のはポイ捨てだろうという話だが、建築系のものの対策のあり方は何かある

か。

建築系の廃棄物については、国土交通省で建築廃棄物の適正処理に関する指針を設定しているはずである。基本的に建築現場、あるいは解体工事等々から出てくる建築系の廃棄物は、その徹底をしていただくことが一番の趣旨になるかと思う。

- 4) 野焼きについて、以前は漂着物のゴミは野焼きをしていたが、その規制が厳しくなり、最近では建設業者の重機を使って処理をしている。報告書には、ある程度認められると書いてあるが、どの程度のゴミであれば認められるのか。

基本的に廃棄物の野焼きは廃棄物処理法によって原則禁止されている。しかし、報告書案にもこの法的な整理は掲載しているが、例外的に、海岸管理者の監督のもと、周囲の生活環境に影響を与えないよう配慮する等、適正に行われる場合については、野焼きが認められる場合がある。

- 5) その場合、海岸管理者は都道府県なのか。

一部市町村が管理者の地域もあるが、奈佐の浜は三重県である。

三重県として補足するが、ダイオキシン規制に係わり平成12年に新しい野焼きの規制ができた。例外規定で、家庭での小口の焼却、あるいは災害時におけるもの、公共的に伐採、刈り草とか、あるいは漂着した木とか、これらについて焼却は認められている。しかし、現状、周囲に人家があるなどの状況で環境影響上の配慮から、実施する例は非常に少ない。

- 6) ボランティアが参加しやすように、旅費だけでもあると良いと考えている。

ご指摘いただいたような、ボランティアの参加のための旅費の支給も今後、検討が必要である。一方で、より多くの方に参加してもらえよう、啓発活動も必要であろうと思う。

議題4 三重県地域検討会報告書(案)(資料5)

- 1) この文章は、今回の議論を受けて変更等もあると思うが、まとめの締め切りはいつごろか。次の会議の後が、締め切りになるのか、もしくはその前に最終版とするのか。

次回の2月の検討会が最後の会となるが、この時には、修正を加えた報告書について、ご承認いただくような形にしたいと思っている。

- 2) この報告書では、実績と提案が混同して記載されている。実際に行政職員で研修とか、森と海の交流とか、コンビナートも実績としてあるが、ここでやっていく体制として具体的に書くのはどうかと思う。この点については、実績と提案を分けて記載いただきたい。

再度三重県と調整させていただきたい。

- 3) 国交省で実施されている「川と海のクリーン大作戦」では、ボランティアの方に謝金などを払っているのか。

市町村を通して呼びかけ、高水敷等を利用されている方や少年団に呼びかけると、当然私らが使っているんだからするのは当たり前ということで、無償で実施いただいている。

- 4) 鳥羽市として漂着ゴミの問題は、日本全体で取り組む必要があるが、国の実施事項の中に法整備を記載いただきたい。

この地域検討会の報告書は、まず地域の取り組みというのを念頭に置いて作成している。

ただ一方で第 章の部分でも国ができる部分、書ける部分はかなりあると思っている。その部分について、今後加えていくつもりである。

- 5) 各環境事務所にもう少し頑張っていたきたいという話もあるが。

広域的な連携ということになれば、国のかかわる役割というものもあると思う。特に地方事務所もあるので、できるだけそういった枠組みに参加、関与していければ良いと思っている。

- 6) 漂着ゴミの問題は、発生抑制が第一義的であって、仕方なく流れてきたゴミをどうしたらいいのかを地域で頑張ったりすればいい。この辺りに重点的な対策を検討いただきたい。
発生抑制対策ですが、大変恐縮ですが、現時点ではなかなか書き切れていないことは事実である。地域的に可能なこと、全国的に可能なことを各地域で開催する検討会での議論を参考に検討したい。
- 7) 三重県農業基盤室として、奈佐の浜が農地海岸なので海岸管理者となっている。野焼きについては、海岸管理者が必要と認めたらという話の流れを持ち帰り、検討させていただきたい。清掃を答志島で実施する際、ボランティアを引きつける何らかの仕組みを考えながらやっていくことが大事だと意見をさせていただく。
- 8) 中部地方整備局の四日市港湾事務所の取り組みとして、清掃船「白龍」による漂流ゴミの回収について紹介いただいた。
- 9) 座長より、省庁関係取りまとめについて「・・・真に現場の求める解決に向けて、関係者間の相互協力が可能な体制づくりを推進することが当面の施策としては最も有効であること。その上で、実際に処理に当たる現場の地方公共団体が混乱しないよう、漂流・漂着ゴミの処理等の円滑な実施に向け、今後もさらに検討を深めることは大事である。」について、この方向で新しい対策、取り組みに向けた組織づくり、体制づくりということをきちんと引き継いで、実施できるように、皆さんで力を合わせてやっていきたい旨、意見いただいた。

以上

平成 20 年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査地域検討会（三重県）
第 6 回地域検討会（三重県） 議事次第

日時：平成 21 年 2 月 23 日（月）
14:30～16:30

場所：鳥羽市民文化会館 4 階大会議室

議 事

開会（14:30）

- 1．開会の辞
- 2．資料の確認
- 3．議事

第 5 回地域検討会議事概要及び指摘事項について〔資料 1、資料 2〕

三重県鳥羽市地域における調査結果〔資料 3-1〕

三重県鳥羽市地域における漂流・漂着ゴミに関する技術的知見〔資料 3-2〕

三重県鳥羽市地域における今後の漂流・漂着ゴミ対策のあり方について〔資料 3-3〕

漂流・漂着ゴミ対策に関する今後の展開について〔資料 4-1、4-2〕

質疑・意見交換

- 4．その他連絡事項

閉会（16:30）

配布資料

資料 1 第 5 回地域検討会（三重県）議事概要(案)

資料 2 第 5 回地域検討会（三重県）での指摘事項に対する対応(案)

資料 3 三重県地域検討会報告書（案）

資料 3-1 第 章 三重県地域における調査結果

資料 3-2 第 章 三重県答志島地域における漂流・漂着ゴミに関する技術的知見

資料 3-3 第 章 三重県答志島地域における今後の漂流・漂着ゴミ対策のあり方
について

資料 4-1 漂流・漂着ゴミ対策重点海岸クリーンアップ事業

資料 4-2 漂流・漂着ゴミ国内削減方策モデル調査

平成 20 年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査地域検討会（三重県）

第 6 回地域検討会（三重県） 出席者名簿

（敬称略）

検討員（五十音順）	
東 高士	三重県環境森林部ごみゼロ推進室 室長
代理 有富 啓修	三重県環境森林部ごみゼロ推進室 主査
石原 義剛	海の博物館 館長
岩崎 光雄	三重県農水商工部農業基盤室 室長
代理 辻上 正道	三重県農水商工部農業基盤室 副室長
木下 憲一	鳥羽市企画財政課 課長
代理 中村 菊也	鳥羽市企画財政課 企画調整係長
（欠席）斎藤 秀継	鳥羽磯部漁業協同組合桃取町支所 理事
（欠席）斉藤 真紀	桃取婦人会 会長
（欠席）世古口 幸久	三重県県土整備部港湾・海岸室 室長
高屋 充子	きれいな伊勢志摩づくり連絡会議 会長
高山 進	三重大学大学院生物資源学研究科資源循環学専攻 教授
竹内 清	鳥羽市環境課 課長
代理 木田 崇	鳥羽市環境課 資源リサイクル係長
寺澤 一郎	三重県環境森林部水質改善室 室長
代理 渡辺 将隆	三重県環境森林部水質改善室 温暖化・排水対策特命監
（欠席）中村 幸平	鳥羽磯部漁業協同組合答志支所 理事
橋本 計幸	鳥羽磯部漁業協同組合和具浦支所 理事
服部 千佳志	国土交通省中部地方整備局四日市港湾事務所企画調整課 課長
浜口 正文	桃取町内会 会長
代理 間座 喜吉	桃取町内会
水谷 直樹	国土交通省中部地方整備局三重河川国道事務所 副所長
河村 和博	鳥羽市農水商工観光課 課長
若林 秀樹	三重県農水商工部水産基盤室 室長
代理 松尾 武雄	三重県農水商工部水産基盤室 副室長
オブザーバー（五十音順、所属機関名）	
岡 芳正	三重県環境森林部水質改善室 主幹
片岡 輝美	三重県伊勢農林水産商工環境事務所環境室環境課 課長
下村 卓	国土交通省中部地方整備局三重河川国道事務所 河川管理課長
（欠席）中島 浩	海上保安庁第四管区海上保安部 鳥羽海上保安部 警備救難課 専門官
深田 英伸	三重県環境森林部環境森林総務室 主査
環境省	
小沼 信之	地球環境局 環境保全対策課 係長
大庭 厳敦	中部地方環境事務所 廃棄物・リサイクル対策課 調査官
事務局：日本エヌ・ユー・エス(株)	
岸本 幸雄	取締役環境コンサルティング部門 部門長
宇野 正義	環境コンサルティング部門 名古屋事業所
鈴木 善弘	地球環境ユニット
高橋 理	地球環境ユニット
井川 周三	地球環境ユニット

議題1 第5回地域検討会議事概要及び指摘事項について(資料1、資料2)

1) 資料-1、2とも特に指摘や質問なし。

議題2 三重県鳥羽市地域における調査結果(資料3-1)

1) 三重県では、第5回の調査時に中学生を対象として調査の実績がある。この調査を実施した上での結果ならびに課題、参加した中学生の意識の変化等について、報告書にきっちりとまとめて記載いただきたい。

追記させていただく。

議題3 三重県鳥羽市地域における漂流・漂着ゴミに関する技術的知見(資料3-2)

1) 年間漂着量の推計に基づく回収・処理費用の試算が記載されているが、前提条件となっている最も適切な清掃時期についての説明をお願いしたい。

今回の試算では、年に1回、最適な時期に海岸清掃を行うこと前提条件に行った、春、秋が気的にも一番作業はしやすいが、秋は漁業者の方による回収作業が毎年実施されているので、春を選定している。夏はかなり気温が高く、作業をする時間帯が制限されるということ、冬は、気温も寒く、風もかなり強いので、最適な時期は春が一番良いと想定した。

2) 年間漂着量の推計に基づく回収・処理費用を試算しているが、この費用を誰が手当てするのかについて検討することが重要である。

3) 試算を実施したことはよく理解できるが、現状、奈佐の浜にはゴミが漂着している。この状態を放置しておくのか、と言う点が疑問である。子供たちに啓発するだけで効果があるのか、奈佐の浜のゴミは鳥羽のゴミだけではなく伊勢湾の中から流れてくるものであり、費用の面でも鳥羽市だけの負担でなく、国や県にも相応の分担ができるのではないかと。

この調査によって、まずは奈佐の浜のゴミの状況が定量的に把握できたと思っている。

また、この知見を踏まえて、海岸清掃の体制のあり方の方向性と発生抑制の体制のあり方の方向性というのを章でまとめている。まず清掃については、国、県、市、それぞれ役割というのが当然ある。すべての海岸が国ということではないが、当然国としてもできる範囲のものは関与していきたいと思っている。また、現状で言えば、災害の補助金などでも対応できるようにしている。いろんな形で事業化をしながらできるところはやっていくつもりで、この調査もその1つだと認識している。

ここで得られた知見を使って、あとは地域としてどう実施していくかということが重要である。もちろん財政的な裏づけがすぐに措置できない中では難しいと思うが、この2年を通してゴミの実態は把握され、必要な費用も出てきたと思う。すぐにこれを受けて結論が出るということではないが、こういった知見を使いながら、どうしたらそれぞれの主体がうまく連携をしながら海岸のきれいな状態を保てるかというのは、引き続き考えていくべき課題だと思っている。

これに加えて、清掃以外にも、奈佐の浜のゴミは、島内の部分もあるが、それだけではなく、場合によっては伊勢湾全域からゴミが集まってくる傾向があるというのも、これまでの調査を通して明らかになってきた事実だと思っている。

海岸清掃もさることながら、長期的には広域での発生抑制が不可欠なことだと思っており、これについては、まさに国も県も、市町村もうまく連携をしながら、その広域での普及啓発を考えていかなければいけない課題だと思っており、引き続き、そういった対策もこの報告書を受けて取り組みを進めていきたいと考えている。

三重県としても、今までのこの調査でかなり詳しいところまで実態はわかったと思っている。例えば、発生抑制という観点にしても、啓発しなければいけないということは当然あるものの、どんなゴミがどれくらい来ているのかというところで、「かきのパイプ」だけではなく、他にもターゲットを絞って対策を個別に実施できるという事が、ある程度、見えてきたと思っている。

この調査は終わるが、当然、ゴミの対策は今から始まると思っている。先ほど、被害者的に鳥羽のところで生じる費用負担をどうするのかということにしても、流域の市町村の中で、こういった事象を共有することがまず始まりで、その中で、流域としてどのように費用負担をしていくかという話がこれから始まってくると思っている。このような視点で、伊勢湾については三重県だけではなくて、愛知県、岐阜県、名古屋市と県を越えてゴミが出てきているが、去年の海ごみサミットの鳥羽で実施により、いろいろ情報発信になったと思っている。これから、こういう現状について、三県一市の場、私の担当で言うと伊勢湾再生推進会議で情報発信をきちっと行い、流域の問題であることを認識した上で検討を重ねていく必要があると思っている。

議題 4 三重県鳥羽市地域における今後の漂流・漂着ゴミ対策のあり方について(資料 3-3)

1) 5 ページの(4) 私どもの白龍の新造船の記述があるが、「より船速の速い新造船が平成 21 年度に完成する」とあるが、「21 年度から稼働」という形で訂正していただきたい。既に名古屋港の事務所に係留している。

ご指摘のように修正させていただく。

2) 資料 21 で、国土交通省中部整備局三重河川国道事務所の取り組みについて、1 週間に 3 回の河川パトロールを行うと記載されているが、この河川はどこかの河川なのか。きれいな伊勢志摩づくり連絡会議で、五十鈴川に流れる支流を掃除したとき、その川沿いに家電が落ちていたが、皆が拾うなと言う。なぜなら、処理に困るとというのが理由であった。河川と道路がどこで区分されるのか判らないが、河川国道事務所に連絡したら回収に来てくれるのか。

結局、五十鈴川は伊勢湾に流入しており、奈佐の浜に流れていくゴミでもあるので、回収いただけるかどうか伺いたい。

それと、これは希望になるが、資料 44 ページの財政的支援に、星印が三重県と鳥羽市にあるが、国もここに星印をつけていただきたい。

三重河川国道事務所：1 週間に 3 回の河川パトロールは、鈴鹿川、雲出川、櫛田川と宮川が一級河川で国管理という河川である。国の管理する区間も決まっており、それから上流は、県や市町村の管理となっている。我々の管轄する区間については、1 週間に 3 回の河川パトロールを行いゴミを収集している。

なお処理するものとして、エアコンや洗濯機、冷蔵庫、テレビ、それ以外に、放置車両もある。放置車両については、紙を張り、1 週間後ぐらいに処分している。

五十鈴川の支流と言われたが、我々は五十鈴川の本線、河口から 1.2 キロぐらいまでの区間が管轄で、そこから上流は県の区間になっている。県の実施状況については、把握していない。

「参加ボランティアへの交通費の助成」の件は、この表をつくるに当たりいろいろとルールを設けている。一方的な要望だけでは、この表にたくさんの星がついてしまい收拾がつかなくなるので、できるだけ要望だけのものは省いて、表を作成している。記載するものは、この検討会での総意や大きな異論がないものについて星印にしたいと思っている。

「参加ボランティアへの交通費助成」は、現行法令上、「だれが海岸を管理すべきか」というところもあり、国がすべての海岸で清掃活動を行うのは今の時点では困難なことである。

ただ、こういった調査や事業の機会をとらえて国でも当然できることはやっており、こ

のモデル調査の中で参加いただいた方に関して言えば、その交通費を含めたものを助成している。また、国のほうで支援をしている幾つかの基金の中でも、ボランティアの活動を支援するような基金があり、例えばボランティアがそのような基金に応募して通れば、交通費などの助成などができる仕組みがある。

- 3) 36ページに、体制のあり方の方向性ということで、国の役割として補助金の記載がある。三重県のところでは、伊勢湾再生推進会議への働きかけと記載があり、当然三重県としては実施していきたいと思っている。しかし、この伊勢湾の問題は、三県一市という広域の問題であり、今から一番実施しなければいけない発生抑制など、国に調整役をお願いしたいと思っている。

42ページの海外由来の漂流・漂着ゴミに関する取組は、主に日本海側のこととして捉えているが、伊勢湾も、重要港湾が名古屋港と四日市港にあり、外国船が頻繁に出入りしている状況である。調査でも回収されていたが、外国船からの投棄によるものと思われるゴミもあるので、その対策も必要と思っている。啓発ということになるかもしれないが、この点も入れていただきたい。

環境省：発生抑制について、伊勢湾再生推進会議の関係の話は、38ページのところで基本的には書かれるものと理解をしている。この中では、伊勢湾再生推進会議の話が中心に書いてある。当然、この会議は国交省の中部地方整備局が事務局で引っ張っていただいているものだが、環境省もメンバーであり、広域連携の場として非常に重要な場だと認識している。是非とも、こういったモデル調査の成果も含めてインプットし、関係者が広域的に発生抑制を進めていくような仕掛けを継続的に考えていきたいと思っている。報告書の記述上の中身については、少し整理をさせていただきたい。

外国船からのゴミの投棄は、海洋汚染防止法の中で、そもそもゴミの投棄自体が規制されており、もし投棄をしていれば違法行為にあたる。その事実について書くことはできるが、まず法的には規制されているということと、取り締まりを行うとすれば、地元でいうと海上保安部に実施いただいている内容であり、引き続き、法の周知徹底もしくはパトロールの強化などで対応していくことについて、書き込めるかどうか少し整理をさせていただきたい。

- 4) この調査の中で数量的な把握とか、いろんな形のものが出てきているが、どうしてもしっかりこないのは、今まで海岸へ流れ着いたゴミを地域の人たちが非常に苦労して努力して回収していることが把握しにくいことである。ボランティアも好きでやっているわけではなく、結局そのゴミを回収しないといけないという義務感から実施していることだろうと思う。現状としては把握できる内容であるが、今まで地域の人たちが漂着ゴミで大変苦労してきたということをもっと何か表現できないのかとこれまでも述べてきたと思う。

例えば、答志島にしても、1990年ごろから何回も漂着ゴミで困っている。それらをどれぐらい地域の人が努力して今まで回収してきたか、その点を年表のような形で記載できないか。そういうものがないと、地域が今まで漂着ゴミによって大変困惑してきたことの真意が伝わらないと感じる。

事務局で聞き取りを行った内容は、過去5年間ぐらいで、90年代というと20年前ぐらいの話になる。できれば、市にそういう処分を実施した実績の記録があるはずなので、ぜひ情報をいただきたい。

鳥羽市でも写真、資料等、ゴミの量につきましてはおおよそ推計という部分もあると思う。

今までも、去年の海ごみサミット等でも多数展示等をしてきているので、資料を出すことは可能である。今後、資料を出させていただく。

- 6) 三重県が海岸清掃を実施している団体間の交流会というのを既に実施している。活発に意見が出ていたので、その結果についても是非文章としてまとめていただきたい。

三重県：了解した。

7) 鳥羽市からの要望については、報告書の最後に記載されているが、検討会で出された要望についても記載されるべきではないか。例えば、海底ゴミがどれくらい堆積しているかということに関して、今後調査を実施いただきたいということを、きちんと書き込んでいただき、今後対応を何か考えていただくような手段にすることが必要ではないか。

過去の検討会の議事録を見直し、検討会の要望として記載する方向で検討する。

議題5 漂流・漂着ゴミ対策に関する今後の展開について〔資料4-1、4-2〕

(環境省より「漂流・漂着ゴミ対策重点海岸クリーンアップ事業」、「モデル調査(第2期)」説明)

1)資料4-1、4-2とも特に指摘や質問なし。

以上

3. 海岸清掃活動に関わる参考資料

3.1 漂着ゴミ量の推定資料

共通調査及び独自調査から得られた情報を基に、実際に長崎県対馬市の海岸（越高及び志多留）において漂着ゴミを回収する場合に、その海岸での漂着量を推定するのに役立つための資料を整理し、参考資料とした。

具体的には、越高海岸及び志多留海岸での調査枠内（10m枠）で回収されたゴミの重量（kg）及び容量（L）と、10m枠の写真（漂着ゴミの概観）を並列させ、実際に他の海岸で漂着ゴミを観察した時に、果たしてどれくらいのゴミ量があるのかを把握するための参考とするものである。資料では、この量の多い順に並べてある。

これを基に、実際の清掃活動に必要な人員や機材、あるいは環境省の「災害等廃棄物処理事業費補助金」の対象事業たり得るかの判定等に利用できるものとする。

5,800L (5.8 m ³) 1,100 kg		4,400L (4.4 m ³) 760 kg	
	<p>越高海岸</p> <p>地点 5</p> <p>第 1 回調査</p>		<p>志多留海岸</p> <p>地点 2</p> <p>第 2 回調査</p>
2,800L (2.8 m ³) 500 kg		2,400L (2.4 m ³) 530 kg	
	<p>志多留海岸</p> <p>地点 4</p> <p>第 1 回調査</p>		<p>越高海岸</p> <p>地点 4</p> <p>第 2 回調査</p>

<p>2,000L (2.0 m³) 340 kg</p> 	<p>越高海岸 地点 3 第 1 回調査</p>	<p>1,900L (1.9 m³) 360 kg</p> 	<p>志多留海岸 地点 5 第 1 回調査</p>
<p>1,700L (1.7 m³) 410 kg</p> 	<p>越高海岸 地点 1 第 1 回調査</p>	<p>1,500L (1.5 m³) 310 kg</p> 	<p>越高海岸 地点 5 第 6 回調査</p>

<p>1,200L (1.2 m³) 210 kg</p> 	<p>越高海岸 地点 2 第 1 回調査</p>	<p>1,200L (1.2 m³) 260 kg</p> 	<p>志多留海岸 地点 3 第 1 回調査</p>
<p>940L (0.94 m³) 160 kg</p> 	<p>越高海岸 地点 4 第 6 回調査</p>	<p>780L (0.78 m³) 150 kg</p> 	<p>志多留海岸 地点 2 第 6 回調査</p>

720L(0.72 m³) 100 kg



志多留海岸
地点 5
第 5 回調査

690L(0.69 m³) 83 kg



志多留海岸
地点 4
第 6 回調査

610L(0.61 m³) 79 kg



越高海岸
地点 5
第 5 回調査

490L(0.49 m³) 84 kg



志多留海岸
地点 5
第 6 回調査

490L (0.49 m³) 37 kg



志多留海岸
地点 3
第 6 回調査

390L (0.39 m³) 53 kg



志多留海岸
地点 1
第 1 回調査

350L (0.35 m³) 50 kg



越高海岸
地点 1
第 6 回調査

260L (0.26 m³) 15 kg



志多留海岸
地点 1
第 6 回調査

250L (0.25 m³) 46 kg



越高海岸

地点 5

第 4 回調査

250L (0.25 m³) 32 kg



越高海岸

地点 3

第 6 回調査

240L (0.24 m³) 37 kg



志多留海岸

地点 4

第 5 回調査

220L (0.2 m³) 31 kg



志多留海岸

地点 2

第 5 回調査

210L (0.21 m³) 33 kg



越高海岸
地点 2
第 6 回調査

180L (0.18 m³) 22 kg



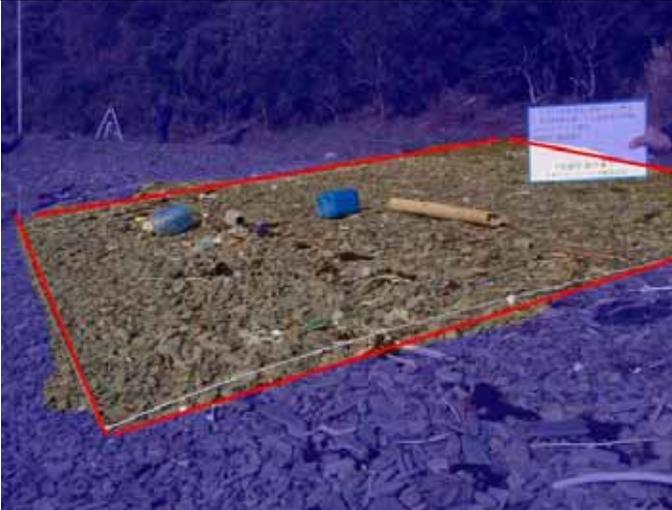
志多留海岸
地点 1
第 5 回調査

170L (0.17 m³) 25 kg



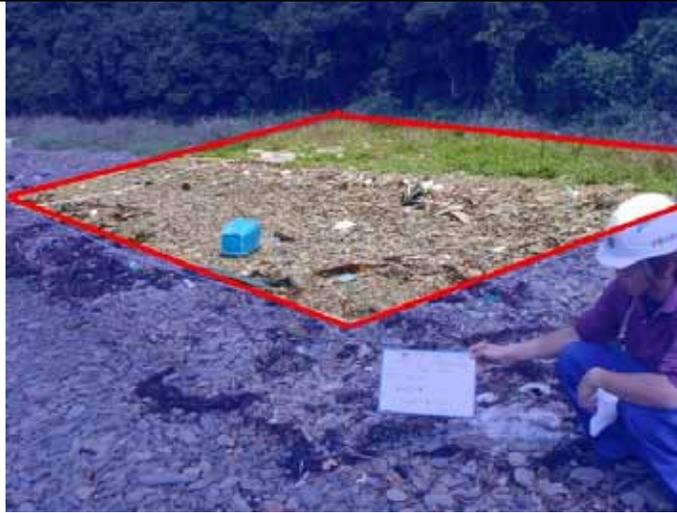
越高海岸
地点 4
第 4 回調査

170L (0.17 m³) 31 kg



越高海岸
地点 4
第 3 回調査

160L (0.16 m³) 31 kg



越高海岸
地点 4
第 5 回調査

130L (0.13 m³) 33 kg



志多留海岸
地点 5
第 4 回調査

100L (0.1 m³) 24 kg



越高海岸
地点 4
第 2 回調査

100L (0.1 m³) 13 kg



越高海岸
地点 1
第 5 回調査

94L (0.094 m³) 14 kg



越高海岸
地点 2
第 2 回調査

90L (0.09 m³) 13 kg



越高海岸
地点 3
第 2 回調査

88L (0.088 m³) 10 kg



越高海岸
地点 3
第 4 回調査

88L (0.088 m³) 15 kg



越高海岸
地点 5
第 3 回調査

86L (0.086 m³) 17 kg



越高海岸
地点 5
第 2 回調査

86L (0.086 m³) 12 kg



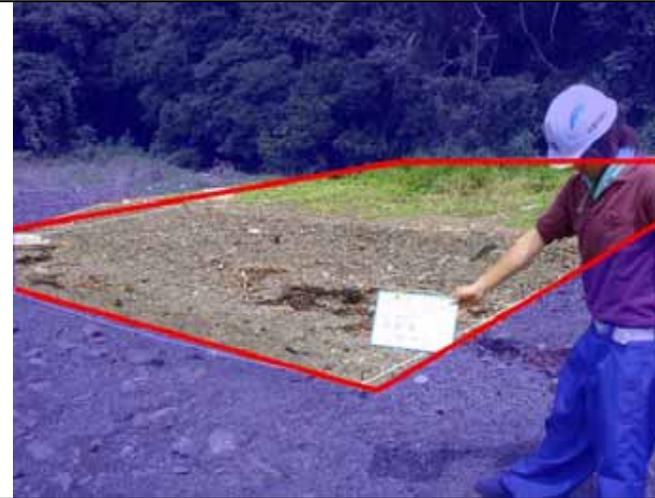
志多留海岸
地点 3
第 5 回調査

82L (0.082 m³) 7 kg



越高海岸
地点 1
第 3 回調査

77L (0.077 m³) 9 kg



越高海岸
地点 2
第 5 回調査

70L (0.07 m³) 18 kg



志多留海岸

地点 4

第 2 回調査

68L (0.068 m³) 8 kg



越高海岸

地点 1

第 2 回調査

64L (0.064 m³) 11 kg



越高海岸

地点 1

第 4 回調査

60L (0.06 m³) 10 kg



越高海岸

地点 3

第 5 回調査

26L (0.026 m³) 4 kg



志多留海岸
地点 1
第 2 回調査

23L (0.023 m³) 5 kg



志多留海岸
地点 2
第 3 回調査

18L (0.018 m³) 5 kg



志多留海岸
地点 1
第 4 回調査

17L (0.017 m³) 2 kg



越高海岸
地点 2
第 3 回調査